京城日報
夕刊
五月十六日（水）

すき焼　鳥料理　水炊　喜久家　本町三丁目

戰禍滿蒙に及べば直に對策を採る

在留民保護と既得權の確保　帝國政府の意嚮

【東京電報】京津方面の奉軍の形勢利あらずその關外引上げは最早や時日の問題と觀られてゐるが其結果戰禍が滿蒙方面に及ぶこととなれば帝國政府は

一、支那人、日本人、その他各國人唯一の安住地たる滿洲の治安を保つことは人道上よりも正當なり

二、滿蒙は世界交通の要地に當るを以つて之を保護する要あり

三、滿蒙に於ける我が既得權は確實に之を保護する要あり

との見地から十分之に對する手段を講ずる筈である

南北兩軍の決戰期近づく

奉天軍の陣容

望都、河間、滄州に前線を張る

【北京十五日發電】京漢線に於ては山西軍先頭に立ち馮玉祥軍これに續き北上し、馮軍主力部隊は石家莊の南方にあり、これに對し奉天軍は第十五軍團長[illegible]、第十六軍團長[illegible]、第十七軍團長[illegible]で望都から河間の線に防禦線を張り、右の外河間には[illegible]あり。一京漢線は張宗昌、孫傳芳各軍並に褚玉璞の部隊にあり、[illegible]の主力は大城にあるが、第二段として第三、四方面軍より選抜した第十九軍團[illegible]、第二十軍團[illegible]、第二十一軍團[illegible]の配置に配置され、[illegible]線で第三、四方面軍の精鋭を以て追撃せしめ一擧に蔣、馮、閻の聯軍と決戰せんとするもので、近く京北兩軍の決戰行はる、模樣である

間、滄州に亘る長大な軍の最前線は望都、河

張宗昌軍に兵變

張は行方をくらます

【北京十五日發電】張宗昌軍の一部は十五日天津附近で兵變を起したが間もなく鎭定した、[illegible]張は何時暴動をおこすか知らないので一般は不安の念にかられてゐる

蔣介石

南京に向ふ

【上海十五日發電】上海工部局の報告によれば蔣介石は十三日徐州を去り、蘇州に來り、更に同日南京に向つた

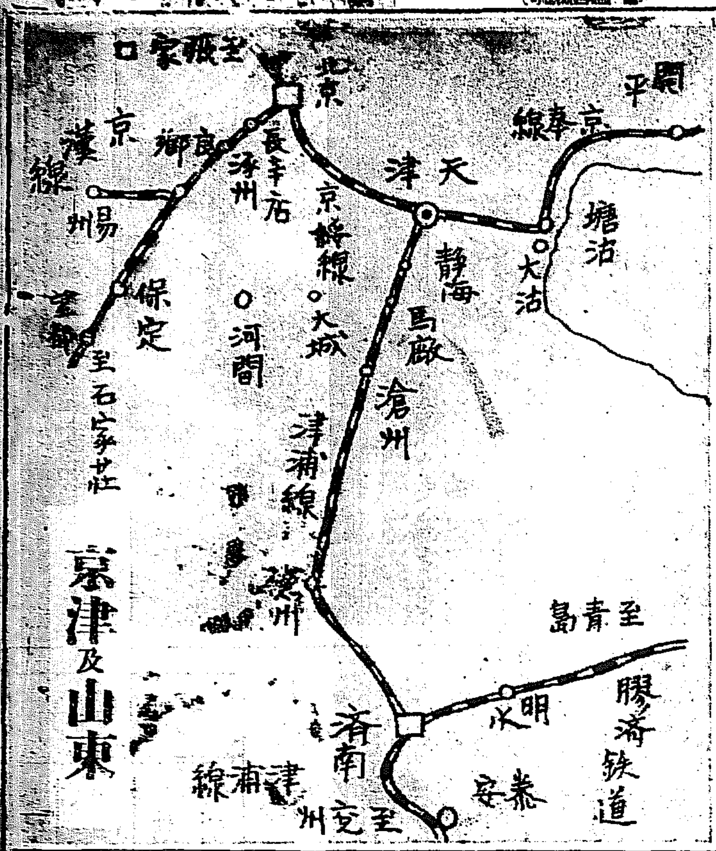
張宗昌は[illegible]の危險をおそれ[illegible]を離ました

奉派文武官家族引揚げ

【奉天十五日發聯合】十四日夜までに北京より奉天に引あげた奉天派文武官の家族は[illegible]で[illegible]既にすでに一千七百名に上り引續き[illegible]

日諸查證廢止條約登錄

【ジュネーヴ十五日發電】日本ノルウェー旅券査證廢止條約は國際聯盟事務局に登錄された



京津及山東

邦商八割は開店

濟南の秩序漸次回復し　漸く生色浮ぶ

【濟南十五日發電】濟南の警備區域内の日本人商店の内約八割は開店し、支那人は城の内外共に日用品店一部の開業を見た、市内の交通も平常の五分の一に達し、警察の編成も其の緒につき、負擔輕減民力休養、電信電話の復舊に向つて一致協力しつゝあり、生色漸く浮びつゝある

小泉部隊先發隊

昨夜塘沽に上陸

【天津十五日發電】濟南に派遣された我が小泉部隊先發隊〇〇〇名は青島より驅逐艦二隻に乘組み十五日午後二時太沽着午後八時塘沽へ上陸した

南北一致して聯盟に訴へよ

と滯歐の兩氏からも勸説

北京政府も結局引摺らるゝか

【北京十五日發聯合】[illegible]滯歐中の[illegible]顧維鈞氏等は外交部に對し南北一致[illegible]に訴ふべく[illegible]を[illegible]し、北京政府よりも正式に國際聯盟事務總長に訴願の手續きを取られたしと通電し來たつたが、右は南京政府側の[illegible]では[illegible]な手續きと認められなかつた[illegible]北京政府の協力を求め來たつたものである。これにつき北京政府側は問題を[illegible]めて重大視し、十四日外交部に[illegible]會議を開きこれが處置につき協議を重ねるところがあつたが、[illegible]關係からこれに[illegible]

[illegible]五日支那問題に關する特別委員會を開き十七、八兩日開催の[illegible]支那問題[illegible]會に提出すべき決議案を決定した右決議案の大要左の通し

一、和平勸告の件

南北爭議の支那に於ける對内外關係に鑑み我國は適當の時期に列國を誘ひ對支和平勸告を爲すを緊要と認む

二、條約尊重の件

支那官憲をして現行條約を[illegible]

三、對支外交の件

[illegible]的に[illegible]せしむる方針を立て[illegible]約[illegible]に對しては迅速[illegible]の自衞措置を講ずること

我國は日支兩國共存共榮を基礎とし政府[illegible]根本國策を[illegible]

四、關税問題の件

不當課税に[illegible]國民を代表すと[illegible]關係列國と協調[illegible]べし

海軍異動

【東京電報】

横須賀鎭守府司令長官　海軍大將　男爵　安保清種
免本職補軍事參議官　海軍中將　吉川安平
第二艦隊司令長官
免本職補横須賀鎭守府司令長官　海軍中將　大谷幸四郎
吳鎭守府司令長官
免本職補第二艦隊司令長官　海軍中將　飯田延太郎
補舞鶴要港部司令官
補艦政本部[illegible]　[illegible]　圭[illegible]
補艦政本部[illegible]部長　[illegible]清

[illegible]

内務次官

潮氏任命の筈

【東京電報】十五日午後八時持ち廻り閣議で決定、十六日左の如く發令された

内務省參與官　潮惠之輔
依願免本官
内務次官（一等）　內務次官　杉山四五郎

警保局長後任

意嚮も徴する

は鈴木前内相の

【東京電報】山岡警保局長の後任選定については鈴木前内相の意向をも徴する必要あるため十七日氏が旅行先より歸京するを待つて十八日定例閣議において任命決定をなすはずである

親補式

【東京電報】[illegible]官に[illegible]の[illegible]第二艦隊司令長官[illegible]、[illegible]鎭守府司令長官大谷中將の[illegible]第二艦隊司令長官[illegible]長官親補の親補式は十六日[illegible]

總督府醫院　二十周年記念式

十六日盛大に行はる

朝鮮總督府醫院は十六日午後二時より創立二十周年記念式を擧行した、[illegible]池上政務總監はじめ各局長[illegible]、[illegible]二百餘名[illegible]

總督告辭

茲に醫院創立二十周年記念式を擧行せらるるに當り[illegible]の如し

出兵と英國の態度

依然として良好

【ロンドン十四日發電】日本の對支出兵についての英國政府および一般人の感想は引つゞき良好である、外相チエムバーレン氏は十四日下院において英國政府は[illegible]における[illegible]を[illegible]に[illegible]するに[illegible]ても[illegible]ではない、[illegible]近く[illegible]されるものと[illegible]といひ[illegible]は[illegible]外に[illegible]

出兵聲明書寫

國際聯盟へ提出

【ジュネーヴ十五日發電】日本政府は[illegible]日東京にて發表された山東出兵聲明書を國際聯盟事務局に提出した、右は對支出兵のやむなきゆゑんを説明し[illegible]ならば直に撤兵すべきことを聲明せるものである

對支國策は政派超越

支那問題協議會　市商の提案

【東京電報】[illegible]

傳染病豫防令

あす愈よ公布

[illegible]傳染病豫防法[illegible]を以つて公布、六月一日から施行さるゝこととなつた

朝鮮兵備充實協議會

各地代表集り　京城會議所で

朝鮮兵備充實期成會協議會は六月一日京城商業會議所で開かれることとなつたが、京城、釜山、元山、平壤、大邱、新義州、仁川、群山、光州、大田、清州、全州、海州およびその他の各地より代表者が出席し運動方法その他を協議することになつてゐた、この兵備充實の運動は數ヶ月前より各地が個々別々に行つてゐたが、統一しないと運動の効果が擧がらないので[illegible]

[illegible]の開講に於る診療機關の中樞として其の使命を完うし醫術の發達向上に寄與し功績の多大なるは一般の周知する所なり今や時運に順應し此の光輝ある歷史を有する本院を移して京城帝國大學附屬の一機關たらしめんとするに際し本式典を擧行し以て本院發達の跡を追懷すると共に關係職員の勞を謝はるるは予の欣快とする所なり想ふに本院は移管後に於ても多年築ける基礎の上に益健全なる發展を遂ぐべきは疑を容れざる所なるが自今一層其の機能を發揮し以て一般の成長を翼望せんことを望むや切なり

昭和三年五月十六日　朝鮮總督　山梨半造

加藤總裁歡迎會　來る廿一日午後七時より朝鮮ホテルに於て朝鮮銀行總裁就任披露宴を兼ぬる

大田氏歡迎　[illegible]を了へて歸任した[illegible]大隣正己氏歡迎會を龍山鉄道ホテル[illegible]の食堂で開いた

泉和めがね

おつぎは改造問題である。[illegible]はかはれど中身はかはらぬ。かはらぬ中身に看板を忘れぬやうに。

◇

元山氏一派の[illegible]派が[illegible]組織かといふ。相變らず飛ぶねヨタが。

◇

[illegible]中野正剛、[illegible]公と[illegible]、[illegible]は[illegible]たるべきものたり、おほせにやおよぶなど。

◇

三土[illegible]、久原[illegible]内相[illegible]といふた時、久原氏は[illegible]に内相にはならぬらしいから安心。

人

◇上原第二十師團長　十六日午前九時十五分發平壤に向け出發
◇入礪正己氏（鉄道局參事）歐米視察を終へ十五日夜歸任
◇朴泳孝氏（東拓監事）株主總會列席の爲め十日間の豫定にて十七日朝十時東上
◇宇[illegible]本社[illegible]部長　社用にて十六日朝東上

會

加藤總裁歡迎會　朝鮮銀行總裁加藤敬三郎氏の初入城を機とし朝鮮實業倶樂部を來る十九日午後六時より南山町京城ホテルに於て開催することになつた、出席希望者は旭町一丁目[illegible]事務所又は京城ホテル内へ十八日までに申込むべしと。

發起人　[illegible]

劍俠艷魔

幕末秘錄

（二〇三）渡邊默禪

春風館の道場

『劔聖ち人、人聖ち劔、天地一息』禪臣として分るべきなし』と證長稼等の聯盟和尚に證實させた山岡鐵舟は、明治維新後になつてから紀州侯の邸跡――今の東宮御所に一刀流の道場を設けたけれど、そのころは本所太川端の[illegible]春風館に[illegible]。[illegible]

アテになつたものぢやない。少しばかり腕を鳴らしてゐる男だから坊主の悸にはちやうど上からう、ぐらゐに思つて無理に押かぶせたものだらう。更に強迫つて出てそれから一勝負。ウンと叩きのめして、さアどうだ生意氣に對抗露の賢似なんかしやがると承知しないぞと啖呵を切つて、看板をかつぱらつて左樣ならか。山岡は鉄山でもひろい江戸のことだ、探したら誰か俺より強い奴がありさうなものだ。あゝ大分やつとる〳〵。ドレのぞいてやらう』

自惚心の強い彼はこんなことを思ひながら、武者窓のドへ一杯に群つてゐる豚の人だちの背なかへいきなりピヨイと飛乗つて、窓越しのなかをのぞき込んだ。その右の足は近所の武家屋敷者らしい仲間の肩へ、左の足は酒屋の御用聞きの首筋へとまつた。が二人とも夢中になつてゐるので氣がつかなかつた

二十疊敷もあらう程しい廣間に磨かれてなめらかな光澤を繞つ床板の上に数量ともない眼花が流ぜられてゐる。そのなかで眼の臨古をつけてゐるのが七十近い老人、素面素籠手で打護りの木刀を構へた二人の青年を相手に眺めてゐる。[illegible]打込む竹刀を一々拔[illegible]

いさて『道場』といふのはどんな意味の稽古だらう。あの老人が結構かし成る程これならば試合をしても聊か勝目があるわい、あゝ愉快々々――と鼠心はさう思つて、ひとりで微笑みながら、人の肩の上でドン〳〵と足踏した。途端に仲間の目がヒヨイと上に向いた『あゝ、この野郎いやに痛いと思つたら、肩に乘つてあがるんだ活きた人間の肩を踏み代りにしやあがつて、逝山厰を[illegible]ちやねえか。待て畜生ッ。投殺してやるから』

双の手でぐつと鼠心の片足を捉へた。同時に御用聞きの若者もそれと氣づいて

『人をなめた小僧だなア。踏鍛やがるぢやねえんだぞ。畜生ッ』同じやうに片足を執らへて、怒鳴りたてた。

紅い手がにじみ出してゐる。がそれを拭かうともせず、鼠もすれば呼吸詰つてヒヨロ〳〵と倒れさうになる青年に『さア、確かり〳〵そんなことでどうするんだ』と叫ましながら稽古をつゞける。やがて青年の一人は前へのめり一人は仰向に顛がつて跳ね立てる、それを老人が抱き起こして落した竹刀を持たせてやる。かくすると數回青年だちは折重なつてドツと倒れたまゝ今度は身動き一つしない。と見るや、道場にゐた弟子仲間が五六人駈寄つて來て、二人に面を脱がせ、顏に水を吹つかけて介抱を加へ、活の後の引帰いで行つて靜かに寢臥させる樣子。鼠心は瞬いた、二人とも顏色蒼白眉瞬る眼を赤く血走らせて竹刀を持つたまゝ悶絶したのであつた。

『さア　稽古の代りはないか。あるなら早く出ませい』

生血を拭く間もなく老人は叫んだ。と稽古帳から他の若い門弟が二人一組になつて飛び出して來た。一揖してから老人はヤッと氣合をかけて青眼につける。その木劔を側面から見てゐると、太刀先の鋭さはさながら鬨觚、鬪氣人に迫つて、鼠心に二人の青年をぢり〳〵と後退させた。

壯烈、凄愴――こんな殺伐な練習の稽古はどこの道場にあらうか。長崎の寺にゐるころ心得數たの修行には節季のシーズンに水行をかついで数ケ程を負ひ三六時中の患もつけぬ荒行を見せると和尚の一喝、大地にへたばるまで痛棒を喰はせられた。それは恐ろしいことではあつたが、これにくらべるとそんなのは問題ではな

あすの天氣【17】

優勢な低氣壓が東方海上に通過した爲め全鮮に雨が降り、[illegible]續には雲が降りてゐる高氣壓は支那北部から次第に動き出して來たから明日は天氣が良くなるが朝は冷ひる

豫報	晴一時曇
氣温	最高　十六、七
	最低　[illegible]

肺病全治御禮

私は昨年十月恐ろしい肺病に罹り、[illegible]廣島縣沼隈郡松永町　磯貝喜代子

通俗ラヂオ講義錄

ラヂオ技師自養成　毎月一回　全六卷　三ヶ月卒業

正業副業就職及娯樂の最高級研究書!!

挿繪約四百個、第五卷配線圖集は全部石版刷!!

斯界に大衝動を捲起したるラヂオの通俗教科書!!

ラヂオは書籍さへ撰べば必ず獨習出來ます!!

▽書で申込次第内容見本進呈す

大阪市北區葉村町　大阪無線電信講習學校　ラヂオ研究會講習部　電話北二三五一七、振替大阪三八三八八番

御大典記念破格減價

（各地特約店發賣）

小儀式氷削機

手掛、廻し、動力各種

八コードと十二コード

動力掛專用

アイスクリーム器

（カタログ進呈）

發賣元　大阪此花區下福島　小儀氷削器本店

くつ下製造機械

軍手機械　メリヤス横機械

くつ下製造は家庭副業として收益確實生活安定年中無休にして資本小額で永久無限に需要多大故に[illegible]

▲目下特典付實費で[illegible]

發賣元　大阪天王寺區阿部野橋　電話天王寺八八六五　喜多合資會社

中風病

[illegible]手足のシビレ舌のもつれ[illegible]

大阪[illegible]　野村家

どんなセキでもキツト樂々

ぜんそくキカンシ肺炎肋膜に起因するセキなら五年十年の慢性コヂレたのでも忽ち樂々世にも不思議な高貴藥。ヒユウ〳〵ゼラ〳〵と心臟の破れる程苦しき人或は永年の頑固なセキ[illegible]

回官許を得たる主治効能回

回慢性氣管支加答兒で苦しむ人

回肺尖、肋膜、肺結核で苦しむ人

回ぜんそく扁桃腺炎で苦しむ人

回小兒ハシカの百日セキで苦しむ人

此の高貴藥あれば心配無用なり

だまされる事なし。先づ小袋入を試よ。

如何に名藥秘法でも體質に合致せずば効果なし天下に類藥なき此の高貴藥を一二服試みの上で其の効能神藥の如きに驚き注文乞ふ。

此の高貴藥

五十錢の金三十錢に致します

始めての方は此の廣告紙を切取り添付に限り御一人一個だけ

割引券は各販賣店に共通す

風引のセキ位なら此の小袋で充分なり。

◉本劑は賣藥営業者以外の一般藥店に販賣を許さず◉

大阪堺筋長堀橋南へ五軒目（船場郵便局隣）

いぬねこや本店

電話船場五一〇七番　振替大阪八一八六五番

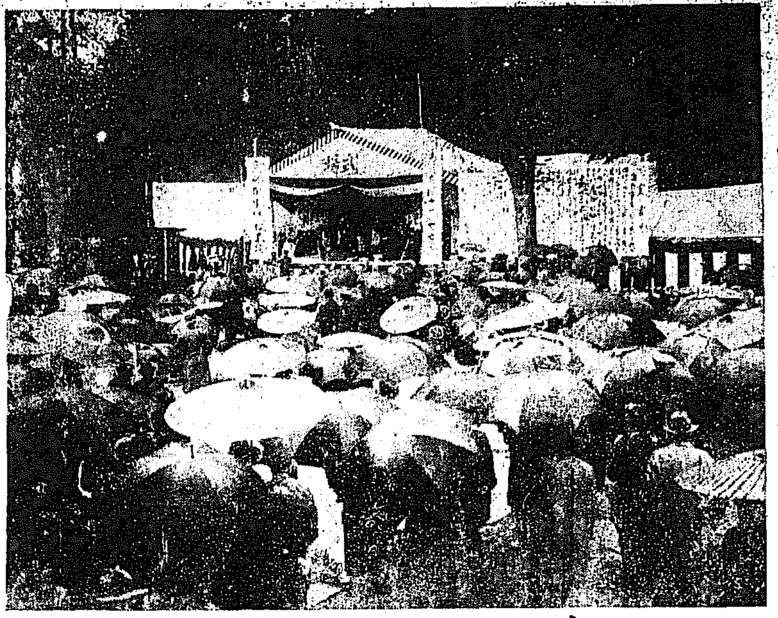
●特約店希望者申込あれ

皇の薬　ハオトオール

本欄特別廣告取扱　大阪京橋町三　浪華廣告社

濟南事變追悼會

内治外交作振同盟の主催で十三日午後一時より芝公園において濟南事變殉難者追悼法會を執り續いて内田良平氏が司會者となつて對支國民大會を開催し各派代表の熱辯があつた（寫眞は雨中の會場）



二三ケ月内に大檢擧をみる

大邱署の崔氏が 某重大犯人を捕ふ

【大邱特電】某重大犯人逮捕のため新義州方面へ出張中の慶北高等課一行は滿洲方面へまで手を延ばし活動の結果犯人と格鬪したため崔警部補は右手に負傷したが一名を逮捕し十六日朝大邱に歸り目下高等課の嚴重な取調べ中であるが犯人は廿七、八歳の青年である、一方警察部長金冠植氏の談あるも當局は非常に嚴秘しともかくこの事件は今がその手はじめで向ふ約二、三ケ月かゝつて大檢擧完了の見込みであると

前十一時ごろ慶北道路上で［illegible］町二丁目中村某所有自轉車百圓を竊取した外、金融組合に忍込んで現金［illegible］門署で取調中

廿七名が 砂糖密輸

監視船が發見

【新義州特電】十五日夜新義州税關監視船が鴨綠江で密輸中の帆船を發見［illegible］監視中多數の朝鮮人が二艘の小［illegible］

正義府の領袖 吳東奎捕はる

活動期を前にして 陣容全く崩壞す

【新義州特電】去る三月長春で逮捕された正義府の［illegible］吳東奎は目下新義州地方法院で［illegible］中であるがかつて吳東奎の片腕として兇手を揮つてゐた吳［illegible］は（三）この程昌城［illegible］に逮捕され十四日新義州地方法院檢事局に押送して來た、吳東奎は吳［illegible］の後で吳東奎逮捕後はかれに代つて一派を指揮してゐたものでかれ等の活動期の［illegible］を前にしてのかれの逮捕は一味の大打撃で正義府の陣容は全く崩壞してしまつた譯である

丸一犯の 數名逮捕

引續き取調べをする

入選の結［illegible］において［illegible］丸一と稱する［illegible］が［illegible］として［illegible］を［illegible］してゐるので本町署では［illegible］

する重大問題であるとて［illegible］より其の行方を［illegible］中のところ［illegible］十五日を期し一齊に取締をなした結果府内［illegible］町一丁目八十番地［illegible］その他［illegible］町四［illegible］太［illegible］等七名［illegible］を取おさえたなほ府内には五十名余の同一犯人ある見込で目下その［illegible］を取調べ中である

自轉車泥棒

府内［illegible］は十三日［illegible］

立嶺 諸伯來る ［illegible］

茂盛王殿下 御成年式

【東京電話】山階宮茂麿王殿下御成年式は午前九時［illegible］中に［illegible］行はせられた終つて殿下は天皇皇后兩陛下に［illegible］の禮を行はせられた

船に分乘して［illegible］間にこぎつける所を［illegible］き追跡して取調べた處二十七名の者が全部砂糖の密輸人を語り中には砂糖袋の上部を小兒の頭の如く裝ふてだいてゐた者もあり頗る奇な態を呈してゐた、中［illegible］は直に［illegible］全部をその船に［illegible］したまゝ［illegible］に取調べ中であるが一人でかゝる多數の［illegible］全部を［illegible］なく［illegible］したのは［illegible］が初めてゞある

石塚代議士 拘留さる

屛風浦の埋立疑獄事件

【福岡電報】福岡市外屛風ケ浦埋立疑獄事件に關聯する收賄罪にて新潟縣選出民政黨代議士石塚三郎氏は十五日午後十一時福岡地方裁判所の［illegible］判事の令狀を執行され同夜身柄は加賀町署に拘留された

兩人とも 懲役十年

看守殺害未遂の判決

［illegible］脱獄の目的を以て共謀して脱獄逃走を試みんと三月二十一日京城刑務所第六工場において當時の看守［illegible］を殺害せんとした［illegible］に［illegible］いはゆる殺人未遂事件は京城地方法院第三號法廷において十五日午前十一時［illegible］判決［illegible］懲役十年の各判決言渡しがあつた因に［illegible］一は強盜［illegible］にて大正十三年五月十六日京城地方法院において懲役十二年［illegible］年を言渡されたものである

巡査殺しに 檢事控訴

［illegible］

松村貴院議員 取調べを受く

第二の怪文書事件 入手の經路を聽取

【東京電話】前内相鈴木喜三郎、山岡警保局長および七部長を相手取り選擧干渉の廉で告發した第二怪文書事件につき東京地方裁判所檢事局松阪次席檢事は十五日午後三時前警保局長貴族院議員松村義一氏を召喚約三時間にわたり氏が右怪文書入手の經路その他を聽取した、氏の談によれば同文書は氏の旅行留守中に内務省より屆られた公狀中に這入つてゐたものであると

において［illegible］の［illegible］を受けたが元院檢事は十五日［illegible］を［illegible］した

組を造つて 數十名が惡事

李春植の一味を 西大門署で逮捕

西大門署では十五日夜東大門外［illegible］郡［illegible］市場附近の［illegible］を［illegible］逃亡［illegible］二［illegible］外二十九名を一網打盡に捕縛した、李春植は一味の首領でつねに數十名の不良少年を手下に使ひスリと窃盗の二組に分ち惡事を働きゐたもので［illegible］餘におよんでゐる

池川大尉 自殺す

【名古屋電報】第三師團歩兵第六聯隊第一［illegible］大尉池川［illegible］は十五日朝自宅において割腹自殺した原因は不明であるが［illegible］の［illegible］に過失があつて責任を感じ自殺したものでないかといはれてゐる

あす

午後四時半から本社來青閣に於て

文化大講演會

入場無料 來聽歡迎

講師 池田科學工業株式會社專務『色彩常識』著者 池田元太郎氏

演題 「色彩に就て」

主催 京城日報社

露國文壇に 三ツつの主流

エス語運動も盛ん 秋田雨雀氏歸る

露國七ケ月のロシアの旅をおへて歸途についた秋田雨雀氏は十六日朝京城通過東上したが、氏は黒のワイシャツ、みすぼらしいネクタイ、ラシヤのズボンに紺サージの上衣といふいで立ちで［illegible］な胡麻鹽のオールバックをなでながら氣持ちよく語りだす

私は 主としてモスクワに滯在してゐた、あちらでは［illegible］［illegible］の方面から［illegible］其［illegible］を［illegible］した、現在のロシアが［illegible］に［illegible］してゐないとはいへないが、しかも［illegible］生活が人類の［illegible］に近づいてゐる事だけは認めねばならない

日本に居る間は單なる理論方面のことのみをみてゐたがあちらへ行つて實際の生活をみるに及び益々その感を深くした、今ロシアの文藝界には三つの大きな

主流 があつて最も勢力があるものはリビデンスキーやローマショフまた『支那よ吼えよ』の著者トウリチャコフ等の新人でいはゞこれが左翼派、中間派はまた右傾的なものと［illegible］的なものとあるが前者を代表する者にピリニヤークがあり、後者を代表するものにイワノフがある、最後にも一つ懷疑派と稱する一派があるが、これは大した勢力はもつてゐない、しかしこれ等のどの派に屬するものとへとも概して革命時代の文學に反抗ののろしを擧げてゐる形は同樣であつて、つまり『露國の露の露國』などといふ形に滿足してゐるものは一人もゐない、又

演劇 の發達してゐる形はどうかといへば『［illegible］』などと稱するものは素人が［illegible］劇に立つて［illegible］な反感を呼んでゐる、日本の［illegible］

親子共謀で 女學生を誘拐

妻子がありながら 二人迄毒牙にかける

全南光州郡［illegible］面［illegible］洞二［illegible］李在旭（三〇）およびその實父［illegible］（六〇）の兩名は誘拐罪の取調べを受けてゐたが十五日なつた［illegible］

誘拐罪 で身柄を［illegible］

一家擧つて大喜び 主人も主婦も、老人も子供も一喜び！誰にも勸めて［illegible］な［illegible］

［illegible］り分興された百圓余りの財産を蕩盡した揚句、郷里に妻子がありながら［illegible］十四七年頃［illegible］女學校生徒［illegible］ふ女をおとり出して［illegible］をもつて［illegible］に出して［illegible］したが［illegible］

されたのでつねに［illegible］女の身邊につきまとひつひに［illegible］の自宅で關係を結び十五年五月郷里に連れ歸り［illegible］用に［illegible］せしめ更に昭和二年六月まで同棲しながら［illegible］の手［illegible］さや［illegible］の［illegible］務を［illegible］さないのみか［illegible］さらに魔手をのばして昨年九月［illegible］郡四［illegible］二女［illegible］

結婚を 申込み［illegible］花［illegible］の［illegible］より無理に［illegible］せしめ［illegible］百圓を借りて［illegible］の年の十月［illegible］一四で同棲してゐたもので［illegible］で［illegible］は在旭と共謀して［illegible］な［illegible］くいひ［illegible］せしめたる［illegible］後［illegible］を［illegible］歸宅せしめたるものである

何時 もひつ張り出されて 多忙を極めたもんだ（記者は秋田氏）

［illegible］はじめ色々と歡迎されてゐるが日本で［illegible］じてゐるやうに大して人氣を呼んでゐなかつたやうだ、［illegible］の［illegible］なぞも［illegible］かまつてみるが、或ひは彼等は［illegible］りにこれを［illegible］り過ぎてゐるのかも知れない、エスペラント運動も殊に盛んでモスクワにある中央［illegible］などは［illegible］てエスペランティストである、私も滯在中［illegible］のエスペランティストの會合には

釜山間數增加

五月十五日より滿洲用發モスコー行急行列車は毎週火、金、日曜日の三回となつた從て毎週土、火、木曜日の午後八時京城驛［illegible］列車に搭載した郵便物は大連［illegible］の滿洲里發列車に連絡することになるわけである

海軍三機 けふ出發

翼を連ねて 大村へ

［illegible］飛行の途についた大村航空隊［illegible］機は栗原少尉、［illegible］一等水兵が操縱し砂鐵飛行［illegible］强風をものともせず十六日午前八時汝矣島出發、京城の上空を一周して同九時四十分大邱着、［illegible］の［illegible］をおへて同十時五十分出發同十一時［illegible］分大邱の上空を離れ一路大村に向つた

大邱を出發

【大邱特電】［illegible］の大村［illegible］の［illegible］機は十六日午前九時四十［illegible］に［illegible］の後十時五十分三機翼を揃へて大村へ向つて出發した

伊太利號 北極圈内へ

（キングスベーキ十五日發）ノビレ少將の北極探險飛行船イタリー號は十五日午後一時三十分北極圈へのフランツ・ヨーゼフ・ランドに向け出發した

厚昌地方は 積雪四寸

さらに降り 續ける

【新義州特電】平北地方は十五日來降雨にはかに下り十六日朝六時頃から雪降り約二時間ふり續けたがそのため農作物の被害すくなからぬ模樣である、なほ厚昌地方も十五日午後四時より降雪あり積雪四寸に達し十六日朝なほ盛んに降りつゝあり

同地では［illegible］を［illegible］ることゝなつた

蘇峯氏祝賀會

【東京電報】德富蘇峯の門下友人の發起に成る蘇峯文章報國四十年祝賀會は十五日午後一時から青山會館に開かれた田中首相牧野内大臣小川鐵相、後藤伯［illegible］はじめ千余の名士參會［illegible］首相の祝辭に次ぎ元永［illegible］發起人を代表して祝辭を述べ次いで牧野、上田萬年氏の祝辭あり終つて光永氏より記念品を贈呈したが蘇峯氏は老骨に鞭ち［illegible］十年の命を以てせばいま國民史を完成し期待の萬一に報ひ得んと挨拶ありて［illegible］午後四時半散會した

天然痘猖獗

渭原にも發生

官川、新義州地方に續發しつゝある天然痘はますく蔓延の兆があるが十三日渭原郡にも一名の［illegible］を見た同郡の患者は和昌駐在所で十五日新義州の新患者は旭町錦町合同住の近藤さき（二）であるなほ臨時隔離所は十四日から開始されたが第一日の［illegible］は約八百名の豫定に比し［illegible］少ないことおびたゞしかつた（新義州）

南方の留學生 續々歸國す

士官學校生を中心に 出兵反對で態度强硬

［illegible］外事課では濟南事件勃發以來都下の在留支那人の動靜につき［illegible］な［illegible］を行つてゐるが［illegible］で國民黨［illegible］の主［illegible］と［illegible］年［illegible］に［illegible］時［illegible］で日本出兵反對の［illegible］文を在留各地に散在する支那人に配布し、南方からの留學生は同會館に［illegible］來集合して出兵反對の［illegible］を擧げてゐる、また十二日午後一時府下大岡山の東京高等工業學校で開く［illegible］の學生大會は不穩の行動として中止を命ぜられた

出兵反對で最も强硬な態度を示してゐるのは陸軍士官學校の南方派留學生で、去月三十日［illegible］二十五名退校届を突きつけ、殘りの六名が退校届をなし續いて今月上旬に十三名も目下退校届を提出中で南京［illegible］國民黨［illegible］田代表の［illegible］氏［illegible］

れ等學生に對し［illegible］慰撫に努めてゐるが何れも［illegible］して［illegible］うちつれて［illegible］歸國する形勢である

殷汝耕氏に 脅迫文

警視廳に保護を求む

濟南事件に關係して［illegible］國民政府駐日代表殷汝耕氏の邸宅へ數日來から不穩なる文書および［illegible］がすべく［illegible］の脅迫状が舞込むので同氏は大いに恐れ［illegible］警視廳へ保護方を依賴して來た

面目一新 千歲旅館 京城 大田

仲裁の暴行 （仁川電話）

仁川花平里一六九宋學錄（六〇）の長女恩順（一九）は花平里一九二［illegible］三男李［illegible］（二三）とは友人であるが十二日右兩人が喧嘩中恩順の父宋學錄と宋の長男昌國（二二）の兩人が李［illegible］の胸や頭をしたゝか毆打して人事不省に陷らしめ大東醫院で手當中であるが生命危篤、加害者兩人は十三日逮捕され取調中

全鮮軟式庭球大會

朝鮮庭球協會主催第四回全鮮軟式庭球選手權大會は廿日各地豫選を行ひ來る六月三日決勝戰を擧行するはずである使用球は赤エムボールである、［illegible］豫選申込は十八日までに府内光化門通り東亞日報社内同會のこと

全鮮中等學 校庭球

京城法學專門學校主催第三回全鮮中等學校庭球大會は十九、廿日（午前九時より）［illegible］午後一時より）の兩日同校コートに於て開催の筈

府廳軍勝つ

十五日午後四時半より京城グラウンドに於て醫專軍と對戰したる府廳軍の野球戰は府廳軍十一對醫專軍六の成績で府廳軍が大勝した

印度勝つ

對スイス戰

【チューリッヒ十四日發電】テビスカップ戰歐洲ゾーンはニラウンド印度對スイス、シングルス試合は印度スイス各一勝を得諸局印度組は三對二でスイスを破り第三ラウンドで十七日より擧行のイタリー對ルーメニア戰の勝者と對戰することゝなつた

高級醬油

祐

キツコーユウ

於岡山市主催 大日本産業博覽會 （五月十日） 又復 金牌受領

此の如き光榮を得たるは偏に各位平素御引立の賜と深く御禮申上候

宮内省御用達 嶋屋釀造所

京畿府岡崎町

義手足 理想脱着 御希望ノ方ハ本品見本（見本品ス）

◎患者用松葉杖一組金参圓五拾錢ヨリ六圓五拾錢マデ各種御用命ノ節ハ腋下ヨリ床迄ノ寸法御通知ヲ乞フ

▲義手足元祖如何ナル不具者モ又セキズイ病モ器械術應用ニテ治ス

專門製作 高野肢製作所 京城長谷川町（公會堂筋向） 電話本局［illegible］六番

京橋の洋服學校

授業料で教へて居る作品を生地代實費で即賣

小兒服男女 三、〇〇
學生服男女 五、〇〇
防水マント 一、〇五〇
レンコート 九、〇〇
セビロ 一二、〇〇
トンビ 九、〇〇
ツボン 二、〇〇

外一切の洋服註文は生地代で御受けし升

商人でありませんから返品と交換はいつでも隨意

［illegible］町一丁目浪花館前 洋服學校販賣部

頭痛にノーシン

定指校學小及學中各 服學通倉小降霜

製倉小製特の比無久耐

仕立が視切でスタイルが良い

南大門通 丁子屋洋服店

朝鮮窒素肥料株式會社 指定旅館 赤田屋

咸南内湖驛前

お忘れなく 一家に一瓶を

ペルゾーン

入 125瓦 入 450瓦 栓抜添付

本品は過酸化水素液として最も純良なるものにして下記の特徴を具有す。

中性、無刺戟、含量正確、効力不變

【用途】

含嗽、創傷處置、歯牙の美白等。

發賣元 第一製藥株式會社

東京市日本橋區大伝馬町［illegible］

内科 胃腸科 精神 神經病 北島醫院

京城本町［illegible］（［illegible］）

面白いほど 蚊がとれる

今津博士發明の 殺蚊剤 イマヅ蠅取粉

本品を夾の上に盛にて細長く置き、端をマツチにて點火し靜かに火を吹き消せば、自然に燻り蚊の蚊はすぐ全滅す、蚊取線香より五倍もよく効きかつ落ちた蚊が必ず死ぬ。しかも人畜には、全然無害であるから蚊取りには、本品が一番衞生的でかつ最も進歩した品である是非使用せられるがよい。一袋一圓二十錢一袋一圓で賣る處は京城にて販賣。品切れの時は大阪京町堀通り二、今津化學研究所（振替大阪六八〇八九番）へ送金申込

◇奥瀬英三氏洋畫個人展◇

來る廿五、六、七の三日間本社來青閣に於て開催する出品作

ガリバーテンペラ繪具に就て (中)

池田化學工業株式會社技師 池田元太郎

まづ繪具は取扱ひが簡單であらねばならぬ如何に工夫を凝した優良品であつても普通教育に適應する爲に取扱ひが簡單でなければ無價値である。それが幼兒には幼稚のものが最も簡便なるはいふまでもないが他の種々の要件を考慮に入れかつ低學年のものとして普通の意味でクレオンを選んだゆゑにわれ等は水性繪具を最も適當なる要件としそれに附隨する用具の簡單な事を高級の要件とするのである。次ぎには表現の自由と技巧の自由がきかなければ駄目である、それは幼稚ねの自由な事を最も必要とする。即ちたまゝ、感じたまゝ、思つたまゝを兒童が素直に氣のすむまで描くにはいくらでも

上へ上へ と描き重ねて明るい色、暗い色、即ち色彩の光度を自由に表現し得られる事が最も肝要であらう。この性質は油繪に於ての場合は勿論、日本畫の場合にも必要な要件であり、更に手工科との聯絡に資し得られる點を容易に推し得られる、この性質は又描寫上正の自由を得られる價値を作るゆゑに兒童は

純眞の魂 のまゝに大膽に思ひきつて描きうるのよき習慣を養成することにならう。その次ぎはぬれ色と乾き上がりの色との間に色彩上大なる變化なき事、殊に色調の上に濁を起こさゞること、

繪具の伸 びよき事、いかなるものゝ上にも自由に描きうる事などが必要な條件である (續)

鉛中毒と腦膜炎

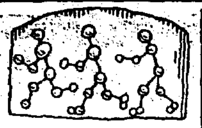
夏期に現はれ易い

お化粧するために白粉を用ひない人はありますまい。今では含鉛白粉の害ある事は一般的に知られており、今更らしく述べないでもよいかも知れませんが、母親ばかりでなく子供を

腦膜炎に 罹らしめる事にもなりますから、また知らない人はこの點をよく承知しておくべきであります。子供の腦膜炎は、七八ヶ月頃の乳兒に多く、しかも夏の暑い時分が最も多いのでありますが、つまり白粉中毒は夏期に非常に多いものであると考へておりましたが、鉛中毒から腦膜炎を起す場合は非常に重い、故に夏ばかりでなく一年を通じて現れるので

童話 金の星

中島波奈子作



1

南の國の王樣は、それはく、やさしい、情深い王樣でありました、大きな黄金色に輝くお城には美しいお姫と、コスモス姫といふ愛らしいかしこいお姫樣と、平和な樂しい日々を送つてゐらつしやいました。

ところがその平和の夢は、思ひがけもない事から、突然かき亂されました。それは隣國の北の國の王樣が澤山の兵を引つれて、南の國へ攻めて來たからでした。

さあ、南の國は大騷ぎです。昨日まで、鳳凰をうつてゐたピッコロの小父さんも、笛を作つてゐた白いおひげのおじいさんも、皆に鉄砲をかついで、兵隊さんになりました。

戰は南の國が危いのです。王樣は味方の軍の戰死に立つて、ひるむ味方を はげましはげまし、ふせいでゐられます。

お城ではコスモス姫が大きな膝を組んで遊んでをりました。町はづれで打つ大砲の音は、お城の中へもよく聞こえて參ります。一しきり大砲がとゞろき渡りました。恐ろしさにおびえたコスモス姫は、お人形を投げだして、お姫の膝にすがりつきました。

「母樣、あたしおそろしい」

「お、姫よ」

と、お姫はしつかと、コスモス姫をだきしめました。

「ね母樣、なぜ戰爭するの」

大きな人が小さな人を苦しめてきました。

「こんなに恐ろしい戰を、どうしてなさるのでせう」

「姫よ」

お姫はコスモス姫の、頭にそつと口づけしていひました。

「父樣は可愛いお國の人々の爲に、そして大事なこのお國の爲に、あくまでふせがねばならないのです」

「でも母樣、戰爭に負けたらどうするの」

「お、姫よ……そんな……そんな事は……正しい者の爲に戰ふいくさは負けません。ほれ、あの聲に我が軍の喜び聲がきこえて來ます。姫よ、父樣の勝利を神樣にお祈りしませう」

「え、」

コスモス姫もやさしく手を組ました。胸の十字架が、きらりと光りました。

とその時です、荒々しくドアをあけて、あわてゝ飛込んで來た一人の兵士がありました。

お姫はコスモス姫をいだいてキッと睨ると血にまみれた味方の兵士がつく息もせわしく

「お姫樣、殘念ながら我軍は戰の一方を破つてこの町へ攻め込まれました。段々お城の方へ攻めて參ります。早くお安全な場所へお逃げ下さい、早く、早く」

お、何といふかなしい知らせでせう、今も今とて味方の勝利を祈つてゐる所へ……。

お姫はあまりの事に暫らくもありませんでした。が、やがておごそかにおつしやいました。

「兵士よ、王は如何した、この城も、王の姿の見えぬ内は敵はこの城を立のきますまい」

新映畫 義剣俠刄

松竹時代映畫

原作 … 鹿島天外
脚色 … 吉野二郎
監督 … 野村虹二郎
撮影 … 細嗣

―役割―

若清吉 … 市川猿之助
母おえい … 二葉かほる
倅三吉 … 小藤田正一
角鍔兵衞 … 金井光義
女房お衣 … 高松榮子
乾分傳六 … 葉山純之助
白髪平九郎 … 坂本武
女房お篠 … 大和秀子
娘お房 … 藤田〔illegible〕子
遊女お君 … 岩兼信子
うすのろの太 … 片岡紫之助
小僧の久六 … 旭照明

【梗概】 信州上諏訪の祭の夜、三代目傳兵衞の一の乾分淸吉は想思の娘小糸と別れた。其後小僧の久六が手に殘した一本の刀は、甚に手に抜きた時は無慘な最期で傳兵衞を殺した、淸吉は〔illegible〕を押さへて自由にしたそして淸吉をし〔illegible〕清水次郎長のもとへ落ひせしめた。〔illegible〕淸吉の姉〔illegible〕九郎は久六に誘伏せられ我兵衞を殺す事を〔illegible〕した。

成非道に傳兵衞は平九郎の術策に手打ちの死を遂げた。繼さへ淸吉をして家を出ひ妹房お房は殺され、彼方へ傳六は兵衞の仲介と淸吉をつれて逃れた。平九郎は淸子を願して小泊を訪れて不意の夢に陶醉してゐた。淸吉は次郎長不在にて渡世次に會ひ小金を知り故郷に歸宅し見れば母は平九郎の爲目にされてゐた。

こゝに難儀されて歸つた姉に會を話して〔illegible〕をもつて久六一味をたふしそれより平九郎の改心をうながした。淸吉かず。いよ〳〵憤怒の炎は平九郎はじめ小悪黨を斬り出し又落出の爲にたふれた。淸吉に父の仇を討たせ母の後を姉に頼んで若様淸吉の潔白なる一生は終つた (十六日から大正館上映)

映畫幕の陰から

説明者紹介 (一)

松浦愛果君

時代に即して起つて來た。いはゆる辯士から解說者に、それから說明者と映畫を解く人々の名稱も

△ 現代劇では何といつて松竹の作品である日活の現代劇はあまりに洋趣味が濃過してゐるに引かへて松竹のはあくまで日本的であり、そして新しさを一作一作にあらはす所に同作品の特徴がある。府内では松竹の作品は大正館に上映され、そしてこの現代劇は松浦愛果君によつて説明される

△ 眼前の生活を描く映畫の進歩と共に說明者の悩みが ある府内は內地人說明者の五つの常設館にある說明者の人々を紹介しやう

△ 松浦君の本名は上田といふ、廿才の折大阪で斯界の第一人者渡邊ビリケンの弟子となり約一年間血を吐く様な見習生時代の苦難をおしきつて後一本立になり直ちに同地の朝日座に勤める

△ それから敷島倶樂部、パッテン館等をあるきまはつて二年前朝鮮に渡り喜樂館の現代劇を專門に說明して居る中今年のはじめ大正館支配人中水氏に招かれて同館に勤める様になつた、この社會に入つて七年目の出來事である

△ 同君の說明は非常にくせがある併しそれが非常に耳障りになる、そしてこのくせは君の說明を台なしにさせる事がある

△ いつか記者がそれを語ると君は『私もそれはよく知つてゐますこれで隨分なほした方です』と非常に氣にしてゐる、もし君がこのくせを直したら買にすばらしい說明である、『天國の人』『人生の涙』等は君も一生懸命に研究したといつてゐる通り實に堂々たるものであつた、とに角府近府內に於ては中央館の泉君と共によき拾ひ物である (寫眞は松浦愛果君)

胃腸症状

鉛中毒とその中毒症状はどうあります。その中毒症状はどうするものかといひますと、輕いのは胃腸に異狀を呈し、いはゆる胃腸症狀を起したものでも、最初はがあつて、後に吐氣嘔便といふやうな腦膜炎に移行するのであります。一たい鉛中毒は白粉ばかりでなく鉛分を含んだ塗料を施した玩具からも來ますが、大部分はやはり白粉から起こります。何ゆゑ白粉に有害な鉛分を含んでゐるのが多いかといひますと、第一値段が安くてのりがよい、そして汗にはげず、光らない特徴があつて白粉として大變よいのです。反對に無鉛白粉の方は付きが惡いので、どうしても化粧下やクリーム等、他の

染替への仕方

◇……先づ色抜きして

化粧品の助けをかりなければならぬ爲、有害と知りながら、有鉛白粉を使用しつゝありますが、これは以ての外の誤りです――と竹野博士の說明

色は褪めてしまつても布地はまだ丈夫にしてゐる場合には色抜きをしてそめかへると立派に二度のお勤めが出來るものでありますそこでまづ色抜きの方法をしるしませう。色抜きする品物はよく洗濯してよごれや脂肪分を去つて置かねばなりません。次ぎに品物百匁につきハイドロサルファイト十匁へ一瓶、を品物が

楽に

隠る位の熱湯にとかし、その中に前記品物を入れ、凡そ三十分位煮沸してから取出して水洗します。この際注意を要するのはハイドロサルハイトを湯にとかす時にはなるべく沸騰して湯に加へるとハイドロの効力が薄くなり又色抜中にも煮沸狀態を續けなければ藥がよく作用しません。保存するハイドロは白い粉末ですが、保存する際には瓶を密閉して置かないと濕氣を吸收して固つてしまひ、いちじるしく効力を減じますこの色抜き法は木綿物でも麻でも或は絹や毛織物等、すべてに利用されますが、染かへには材料によつて多少方法をかへなければなりませ

ん。その中木綿および麻類をそめる方法は

直接

染料を用ひて染ます即ち染料を小鍋か茶碗に入れ、湯を加へてよくとかし、染釜へはそむべきもの、充分浸る位の水を入れ、その中へ染料液および一握り位の食鹽を入れてかきませます。つぎに品物をまづ水にしめし後たく絞つてひろげながら染釜に入れ、だん〳〵煮沸して三十分乃至一時間煮染して後取出して水洗ひして陰乾しにすればよいのでありますが濃くしたい時は、大概三十分間でも効果はあります、色のそまり工合を見るには品物の一端を暫く搾つて見ればその濃さがわかります

JODK プログラム

十七日 (水曜)

後六、三〇 音話 小力箱 李元熙
大琴と姿 朴鍾若
伽倻琴と〔illegible〕 朴鍾若
鮮語ニユース 天氣豫報
宗教講座淨土への道 向上館淨土寺 谷林 憲英
長唄 一、三曲糸の調べ 唄 柚川ふじ子
三味線 陽〔illegible〕美乃、佐藤智子、金子まさ子
同 三絃二部 一、〔illegible〕
箏曲 (一)間舞曲(二)シノネツ
ト(三)レスアデユー 中央管絃樂團
觀世流謡曲 小鍛冶 百萬 原豊永
新曲 聯子 熊野
大鼓 原豊永
小鼓 太田黒 文造
笛 江川 信吉
後見 岡本 信香
幸 信者
時報 翌日プログラム發表

將棋新手合 (四)

於東京市日本橋區蠣殻町一ノ四 高島屋將棋所

香落 △六段 飯塚勘一郎 (東京)
▲四段 鈴木 錦一 (東京)

(圖は前號指了の局面)

一 二 三 四 五 六 七 八 九

一									
二									
三									
四									
五									
六									
七									
八									
九									

持駒 △飯塚氏 飛銀歩歩歩歩
▲鈴木氏 歩歩歩

△七三金 ▲六二成香 △同金 ▲同角成 △六一香 ▲四四馬 △九七歩成 ▲九三歩 △九八歩 ▲九七桂 △同馬 ▲八八金 △九六馬 ▲七三龍 (以下次號)

將棋家七段講評

(下手方) 六二成香と攻める處で九八歩と打つて受けても敵から九五桂と攻められると受けがないから、決戰に出たのであるが此處では最早見込がなくなつた (上手方) 九八歩と龍香を攻めて左翼へ肉迫する手は健實で良い手である。(下手方) 八八金と打つて受けるのは已む得ない受きである。

確實にバスする儲かる商品

利益の王様

最も進歩した商取引の方法を理想的商戰の勇者たり永久繁榮の基礎を作らんとする諸君に

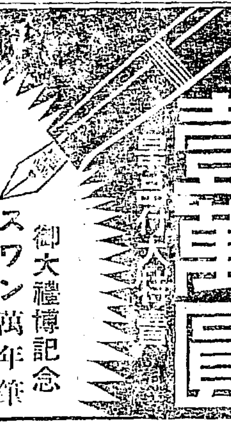
立派な商業雜誌以上の内容を有する我が文化的商戰の利益を多く販賣分る好適ノ種々貨品一覽目本の新商品名前を明記し新の中扱いスグ申込れよ但し印刷入以外の方は謝絕す

東京市下谷區御徒町二ノ十七
內外文化商品問屋 伊藤萬藏商店
上野驛前大通り (電話下谷四九〇)

專賣特許 金牌受領
りん病 世界一療法
酒も藥も卯ら分効ヒミツ……
御用は京城本町〔illegible〕 新富堂

耳鼻咽喉科專門
醫學博士 坂井 淸
坂井醫院
入院御隨意
診察時間 午前九時至午後三時 日祭日午前中
電話 本局一六七四 三七二
黄金町入口 京城本大門通 (日本生命ビルヂング)

壹萬圓
スワン萬年筆
御大禮博記念
特賣



スワン萬年筆を一本買上げの方に景品抽籤券を進呈(但し見本用を除く)
特賣期日 自昭和三年三月二十日 至昭和三年五月二十日
抽籤 昭和三年六月十五日
一等 金側腕卷時計 六拾個
二等 特製手提金庫 百貳拾個
三等 萬年筆 參百本
四等 高級シャープ 六百本
五等 特製ナイフ 六千個
等外 御大禮博記念メタル 殘り全部
(但一本二券なし)
東京淺草今戸町 スワン萬年筆製作所

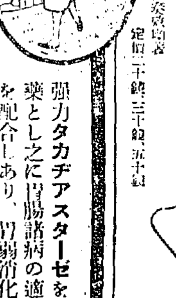
清酒 ハクツル
飛ぶやうな古の賣行
名聲は群酒に秀ず
株式會社 增田屋商店
仁川 京城

淋病專門
京城本町〔illegible〕
診察 午前八時迄
和田醫院

平壤名物 樂浪名菓
平壤大和町 黄金堂

一粒下劑 チーカ
のみよくて癖にならず小兒、姙婦にも安全な便秘の藥
定價 二十錢 五十錢 一圓 二圓
痛まず通ず

高峰博士發見
目藥 アドラ
高峰博士發見副腎藥アドリナリンを主藥とす。
結膜炎、トラホーム、角膜パンヌス其他の眼病に奏效顯著
定價 二十錢、三十錢、五十錢



胃腸藥 ゴルフ
高橋博士
強力タカヂアスターゼを主藥とし之に胃腸諸病の適藥を配合しあり、胃弱消化不良、胃腸カタルの良藥にして味甘美なる錠劑
定價 三十錢、五十錢 一圓、二圓、五圓

東京 泰昌製藥株式會社 室町

日本産業最高章
綠綬褒章 御下賜

キーメ一等の……
猪印のみどり粉
蚤、南京虫は勿論蚕油虫をわけなく退治られます
安住かとり線香本舗
大阪 安住大薬房

洋式簡易 ナニワホテル
文化と共に生れたナニワホテル
大陸の玄關たる大連市繁華の中心(浪速町伊勢町角)に五層樓建築し室内凡て洋式暖房エレベーター自動車等完設し簡易と便利をモットとして營業仕候所各位樣より多大の好評と御引立を蒙り日に增し隆盛に赴き候段厚く御禮申上候御來連の節は是非一度御試泊の上御批評御指導被下度奉願候
一室料 三圓以上五圓は風呂便所附(但一人料金)
大連市浪速町伊勢町角 (電話三三四五番)
地下室に食堂の設けがあります御利用下さい
ナニワホテル

朝鮮總督府專賣局製
蔘精
京城本町二丁目
發賣元 貴生堂
電本三八番・振替京城七六一番
浴用二円 內用一円半

專賣特許 第三八三三七號 第四二八〇三號
(カタログ進呈)

品質優秀 價格低廉
ゴム印 及 板摺機
發賣元 仁川會町
八 ゴム印工作所
振替京城一八四六一番 電話九八二番

どうしても……頭痛には……ノーシン

コンスターチ（三）

□は不利

…元來と手に比して滿洲は原料は遙かに…あり…に拂ひ…四に比し…てゐて、滿洲として一見如…であるが、…これを結果として滿洲が有利であるか、この…と滿洲で滿洲…すまでもよいが、これを内地に…んとするこれは…これに對し百斤に付…圓三十錢を要するの…の滿…を滿洲から仰ぐことは…困る事であるそこで次に朝鮮では如何と云ふことになる

□は有望

朝鮮は…料は…地よりよく…その…北部に相…の…でに…ひ北部に相當の…り、例へば滿洲から輸入するとせば…なる…に…

不景氣がよい

…原料の安い土地とて云へば…狀況を起せるかゝぬが、果して…ることの…が成り立つであるか…コンスターチを起すに於ての要素を加へて…あるが、第一原料、第二中安価値の…昨年の原料米は…萬九千八百石…十七石であり、…北部は…その四倍…滿洲には…千二百萬石の原料…であるしかも平均に於いて大同……の比較的不毛地に栽培を奬勵…することになれば…は確實な…

入手をすることは便利な點に於て…いみならず…一方勞働賃銀の…面…値であるからコンスターチの工業…立としては最も適當である、さうすれば…に是非…るべき…である…ない…

探算は有利

例へば米國と比較するとシカゴの市場の相場は一ブッセル七十仙内外…で…六十五仙位…換算して八圓五十錢に當る。平壤では…四十錢位…原料の相場は…原料を使用すると見て入れても…百斤…圓乃至四圓五十錢であるから…價格に…の差額たる米國に比較…が…右に…圓乃至九圓であつ…たるものである。しかも…は…安價に…くなく…原料が…に…になつて生産費を…る…で安価…あるので…

…ずる事業を等…で栽培することは…なる點から…明らかである。以上…何れは…原料の心配はないが採算は如何

（つゞく）

鮮銀券　百萬臺割

益々縮少さる

…朝鮮銀行…の…鮮…は…十六…十…日…月…に…に…百萬臺割…り…に至りたる…以…億…萬圓…見る…に…以て…

一五日　一〇五、五…
十四日　一〇〇、…
十三日　一〇一、…
十五日　一〇〇、…

不二農村融資　低資八十萬圓

…不二農村…融資の低利資金八十萬圓…六月一日…朝鮮殖産銀行…から…の…ることになつた…で…村（全北）…と…の…

正金建値引上

一ポイント方引上げ

【東京電話】正金銀行では十六日…建値を英米とも一ポイント方…引上げ左の如く對米電信賣四十六弗八分の五、對英市…一志十片…十六の十一と變更した

對外爲替

上海七十一兩

日にく回復

…外爲替は…十六日は…對米…四十六ドル八分…對英一シル十ペンス十六分の十一…一ポイント方の引上げを行つたが…しかしてこれにつれて…十六日は對英一シル十ペンス…十二分の二十九…對米四十六ドル十六分の九と十六分の…七十一兩を…十一兩…對…に…の回復を示してゐる

…と內地…不二興業…はすでに…融資…鮮銀…が…承…して…さるる…出し…のは…である

鮮臺航路　命令航路

近く…が受命

…朝鮮郵船…は昨年七月…鮮臺…航路として…命令…九十〇〇〇噸…を一隻就航せしめてゐたが…今回…遞信局の命…二…隻…老丸（…六〇〇トン）を就航せしむることになつたので…六月より更に…

…ぎないとしたら…の…が…題となるであらうと…されてゐる

…こと…

干潟地計畫

個人で出願

…咸鏡北道…郡…面…の…町…氏は…なる…の干潟地…百…萬…坪…の…を…て…に…水田を…の…に…出願中である

何れは…全鮮にわたつて…されることになる模樣である

京都に於ける　鮮米の風評

京都地方の…米…は…の…より比較して…一般…が…まだ…米の…からも京都人の…は…る…米…を…後…の…を…ゐる…がある…れてゐる…

群山に　造船所新設

…大…郎氏は…と…で…造船所…資本…五千…として…に…してゐる

爲替流出額

二千百萬圓

…の爲替…から內地へ…した…額は…五千百九十六萬九千二百二十圓、內地から…朝鮮へ送金した…額は三千二十九萬八千七百十四圓であつて…差引二千百六十七萬五百六十圓を內地へ流出した

內地殘存米發表で　樂悲ドテン返へし

端境期の不足を懸念

…殘存…は…豫想より少かつたので、これに…しても…、內地人の…に…されてゐるが、今…にれば…ドテン返しになつたものとして來たるべき端境期にお…ける…が…されてゐる…朝鮮…の…百…の…は…殘存…は一般の…より…く少く…は…の…とが…されて…はしないかとの…を…持つて…ある。…米…も…ある…

一…二百四十二萬五千三百二十九石とあつて…前年の…米…と…く…に…萬…石

供給

…月一日現在…
…外…米…

消費

…

…から…二…で…

…一人の食…として…と…

白米又値上げ

…穀…商組合では…白米一…に…付…十錢方…上げ…一…十…り…十…日より…

大減少…米…百萬石…

…

京取不信任　總會は一揉か

會員組織は

…取引所は…會…の…に…鮮…組合…の…が…に…に…したのは…する…ある…

全鮮的に　なる模樣

鮮航　値下

…鮮航…が仁川に…して…朝鮮…

全鮮都市金組總會

…全鮮都市金融組合總會は六月…

金組聯合會總會

…金組聯合會總會は五月十八…

朝鮮物産總會

…

加藤鮮銀總裁日程

…

普通銀行課長來城

…

鮮魚保合

…

不渡手形激增

…京城手形…五月上半月の不渡は四十一枚、一萬三千九百九十四圓九十九…錢に達し前月同期に比して十七枚九千百八十八圓五十錢の激增を示した

株式（十六日）

京取　…
大株　…

期米（十六日）

東京…
大阪…
仁川…

落穗

…

海外經濟電報

…

株式　依然不氣味で　頗る味なし

前場　昨十五日…

金融緩漫批判

買方も躊躇

…

手を出したら損

…

京取商内目立つ

…

京取代引激增

…

未曾有の不振

昨今場は三十枚

…

阪地高から伸惱む

前場…

期米

…

保合裡の低迷

後場…

殘存米への強弱兩觀測

…

農家の態度注目

…

不二の渡米用意

…

大豆　新甫は伸惱む

前場　今朝は新甫八限の發會

仁川穀物出入（十六日）

…

京城穀物組合建値

…

仁川正米

…

正米

大豆後場出來不申

本日の出來値

…

京城手形交換高（十六日）

…

薩摩義士傳（五九）

中村兵衛作　神保朋世畫

伯父の誘惑

…お米よ、今夜は…お客はないかな』

お米は…の…を片付けてゐた所で、前掛に手をふきながら

『はアけふはこの花時に珍しい…でござんす、早くお座敷が片づきました。久しぶり今夜は…』

『さうか…になつたら、…もひまになつて來やう。…ひをさせたなア』

『イ、エ…より…前の吉さん、二…のお…さんが、どれ…が…つたかしれません』

『お米、座敷が片づいたら、もういゝからこつちへ入んな。すこし…話がある……障子をしめてこつちへ寄んな』

『伯父さん、そんなら阿父さんに…話をなすつたの』

『イヤ未だ話はせん。お前のはらを聞いてから、伊兵衛にも話す…りだ。ナー…この話なら伊兵衛は…とはいはぬはず』

『私やね、阿父さんのいふ事なら…きやしませんよ。私のはらより阿父さんのはら一つですもの』

『さうか、そんなら伊兵衛をすぐ呼びにやらう、だがマア…かさう……お前を一…ひいきにしてて下さる、…の旦那のお世話になつて、お前は…をつけるのださうすれば旦那が伊兵衛の世話一…』

『はア、でもまだ…を…は…ないと、あす…に納まりません』

『…いわい、一日ぐらゐどうでも…さア茶でも飲みな、今…を…きつた所だ。ソレ、たんとたべな』

『お父さん、私や今おなかがいゝので、何もたべられません』

『いまの若さに…をいふ。…のきれや…きれ、…なんか…い時分にや、…でな…も…めば…もくふ……』

『…話つて何』

『外でもないがの。お前も今年は十八、そろ／＼身をかためにやならぬ…だ…。…一…はう…るさい…い…まれたが、お…まだはやい…に行くのは…たといふので、ツイそのまゝになつてゐた。…もまたお前は…の…い。だ…にやつてしまふのは…』

『…』

…して…ひたが、今…耳よりな…あ…ツ…デけふまでお前のいふ通りにな…が天下つて來たのだ。おれはこんない…は…と…てな』

『伯父さん、もうよして下さんせ。いつもいふぢやありませんか、…は阿母さんが死んでから、天にも地にもたつた一人の伯父さん、…』

『切して下さるし、お前もまたうちにゐて、も…主のある…、今までのやうに…所まで…かせはせぬお…くるみでブラ／＼してゐて…ればいゝのだ。その中に一二年たてば、お前は…の旦那の…に……』

『判かりました。そんなら伯父さんも阿父さんを呼ばなくつてもようござんす』

『フーン、伊兵衛にいはずと、お前も承知かな』

『…だと……ソリヤ無理もない、…の…いこわい…の…さん、だがそんな…をいふのは…い…たけの…のきれいなのや…のいゝのは四十越したらもう夢のやうなもんだ。マア一…伊兵衛にも…して見やうぢやないか』

『イヽエ伯父さん私ばかりぢやないのです。…の旦那は阿父さんからしてきらいでござんす。コリヤ…よくお…なさる方がようござんせう』

『コレさ／＼…をいふ。…さんは…の…になるお…、又…代の…すぐ…にいらつしやるお方…お…もうちの…を…つて……』

京城日報
朝刊
本紙朝夕共十二頁
編輯發行人 殿島宗俊　印刷人 小川三之介
京城府太平通一丁目
發行所 合資會社 京城日報社
本紙定價　廣告料金　電話光化門

熱烈な會員諸氏の聲援を感謝す！

一卷又一卷、吾等の決死的努力が着々と具現されて諸君の前に出る！ かういふ大事業は思想界の大前衛たる吾が社にして始めて可能なところだ。内容の充實に加ふるに增頁の斷行は本社の出版的良心の發現として會員諸君の賞讃的書翰が殺到してゐる。宜なり、各書店が口をそろへて、吾が社の會員の健實なことを賞讃してゐる。諸君の後援はたゞ感謝の外ない。既刊左記の外、多數の名著が續々と準備されつゝある。倍舊の努力に倍舊の後援を乞ふ。

世界大思想全集

クロポトキン著
田園・工場・仕事場　室伏高信譯
相互扶助　室伏高信譯
近代科學と無政府主義　八太舟三譯

第十四回 七日配本 六三〇頁

クロポトキンの名は、今更喋々するには餘りに大きい。世界大思想全集の第卅四卷として茲に決定せられた『田園・工場・仕事場』『相互扶助』及び『近代科學と無政府主義』の三編は、いづれも無政府主義の聖典であり、最も代表的なものである。譯は論壇の權威室伏氏及び八太氏の苦心に成る名譯であり、特記して共に會員諸氏の滿足を得たいのは、『相互扶助』の公約以外の新たなる編入である。今後斯如にかくの如く追加編入を努力し良心的出版を敢行する決意なれば、一層會員諸氏の援援を待つ。

次回配本
トルストイ著
人生論（柳田泉譯）
我等何を爲すべき乎（加藤一夫譯）
藝術論（古館清太郎譯）

既刊書類
第一回 第一原理（スペンサー）
第二回 ラオコオン（レッシング）（レオナルド・ダ・ヴインチ）
第三回 日本思想篇
第四回 エミール（ルッソオ）
第五回 （エピクテタス）（アウレリウス）（セネカ）
第六回 教育文獻篇
第七回 種の起原（ダーキン）
第八回 人口論（マルサス）
第九回 方法通說（デカルト）オルガヌム（ベーコン）民約論（ルツソオ）
第十回 婦人論（ベーベル）
第十一回 經濟學批判（マルクス）勞働賃金及び資本（マルクス）價値價格及び利潤（マルクス）空想的社會主義と科學的社會主義（エンゲルス）國家論（レーニン）
第十二回 國富論上（スミス）
第十三回 國家（プラトン）（デカルト）

大思想エンサイクロペヂア

思想家人名辭典

第五回配本 菊判四六〇頁 配本了

敢むる哉、東西古今の思想家實に三千餘名。吾人の傳記思想の正確なる大略を得へ實に於ては由の如何なる人名辭典に比しても遜色なきを我等は誇ることが出來る。之を座右に備ふれば、本エンサイクロペヂアの能力を限りなく擴張すると共に東西古今の思想の鳥瞰を容易ならしむるであらう。

次回配本
第十三卷 社會學
社會科學概說 長谷川如是閑
社會學概論 加田哲二
佛伊社會學 赤坂靜也
英米社會學 松本潤一郎
獨墺社會學 五十嵐信
社會心理學 賀川豐彦
社會意識 賀川豐彦
家族 戸田貞三
社會學者研究十八名

出版進呈 春秋
東京麹町内山下町
振替東京二四八六一
電話銀座五六五二一・五六五三
春秋社

京城 ナゴヤ 府廳前
オリヅル印タオル
品質第一 登録商標 價格最廉
大久保眞敏商店

御大典記念
サッポロビール
特別醸造 日本麥酒

ヘルメスウヰスキー
知る人ぞ知る 世界の名酒

H256

資本金 五百萬圓
一、當會社は確實を本旨とし御便利に業務御取扱可申候
一、當會社は損失を公平且つ迅速に支拂可申候
電話又は御一報次第社員參上可仕候

日本共立火災保險株式會社
本社 東京市京橋區南鍋町二丁目
取締役會長 原 富太郎
京城出張所 京城府本町三丁目三十九番地
出張所長 三鍋才次郎
鮮内代理店所在地 京城、平壤、仁川、釜山、大邱、大田、鎭南浦、元山、群山、咸興、光州、全州、新義州、清津、海州、木浦、馬山、羅南、江景、雄基

高級 ゼニワ石鹸

認公 自動車運轉士養成
現代的新職業ニシテ將來益々有望◎修業容易◎無試驗入學
◎校舍新築設備完全教授親切朝鮮唯一◎最新式自動車購入
◎規則書入用ノ方ハ郵券二錢封入申込ノ事
京城府岡崎町
朝鮮自動車研究所

ライオン印作業服
堅牢廉價優美（好評如湧）
店員も職工も農夫も働くには此服に限る、卸小賣、通信販賣（カタログ進呈）
京城 ユニオン商會

安價にして此の氣品
テニスマンには
エスメラハット

クロネコ製品は、斬新優秀、ノーブルにして、斯界の模範となり標準となり、流行の源泉となり、常にその重きを爲す。

商報發品
運動服 輸出
メリヤス製品 問屋
ガーゼ製品
全國各地の運動具店、メリヤス雜貨店、洋服店、洋品店等に販賣す
大阪市東區淡路町一
大谷義商店

商報發品
洋酒、罐詰、瓶詰
嗜好食料品 問屋
株式會社 大谷商店
大阪市西區

オークランド號六氣筩車
格安値段で絶好の乘心地を與ふる

オークランド號コスモポリタン六氣筩車の特徴は、他の中級價格の自動車には到底望まれない絶好なる乘心地と操縦の愉快味を提供する點にあります。それは左の機構上の特徴に基因するのであります。

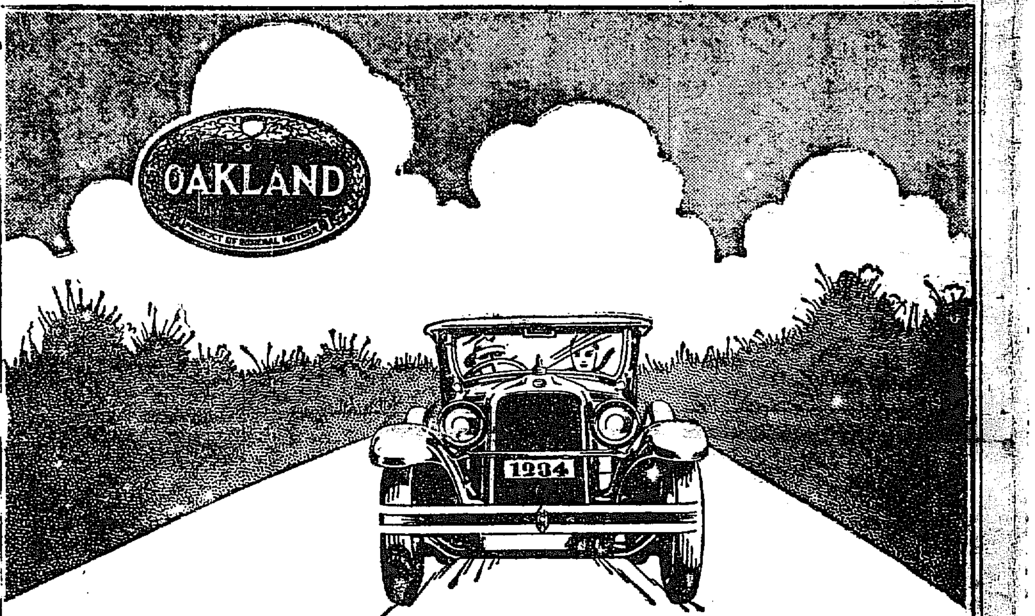
長い發條と低い重心
廣々したる座席
立派な内張調度
完全な操舵裝置
確實で容易な齒車の移動
圓滑で靜肅な動力

どんな道路でもどんな雜沓の巷でも、又どんな氣候でも天氣でも、オークランド號の乘心地は何等擬りなく絶好であります。

フエートン型 定價 金四千四十五圓（大阪渡）
セダン型 定價 金四千四百九十五圓（大阪渡）
（オークランド號はゼネラル・モータース會社により大阪工場に於て組立てゝ居ります）

どうぞ御來店の上、試乘の愉快を御實驗下さい。

日本ゼネラル・モータース株式會社
シボレー及オークランド特約販賣店
（朝鮮中央及北部九道）
W・W・テーラー商會
京城府太平通二丁目四十番地
電話本局一八三九・二〇二〇・二一八三
支店 元山驛前通
（平安南、北道）
特約販賣店 平安自動車商會
平壤府旭町十四番地
電話一三七六番
（部品は販賣店で適當、純正部品は各販賣店にて御求め下さい）



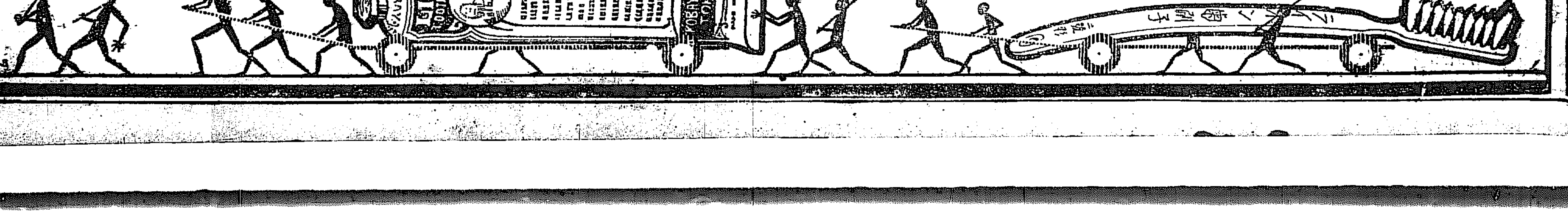
日本ゼネラル・モータース株式會社

オークランド號はゼネラル・モータースの製品なり

ライオン歯磨

初夏の御旅行に
お持ち遊ばせ
ライオン歯磨
ライオン歯刷子

香味さわやかに、清新の氣分にあふれ、容器の美しさは、ひとしほの風情があります。



寫眞說明

（上）續々濟南に入る我軍の砲兵隊（中）都下各大學專門學校より成るアジア學生會の慰問袋準備（下）日章旗翻る濟南市街

畑少將濟南着

【東京電話】外務省着電＝畑少將、中山アジア局第一課長一行は十五日夜濟南に到着した、中山課長等は西田領事と共に濟南商阜地の邦人被害狀況につき支那側總商會立會の下に詳細實地調査を行ひ外務省に報告のはずである

滿蒙に武裝兵侵入せば 南北を問はず武裝解除

京津方面の事態急迫につき 帝國政府の態度決定

【東京電話】京津方面の事態急迫につき政府はあらかじめ對策を講ずるため十六日午後三時より閣議を開き白川陸相より北支の狀況につき報告あり京津間の戰爭狀態は南軍は德州を占領後四隊に迫り北京天津にては便衣隊の活動を見るに至つた更に北軍中に内訌を生じ兵亂勃發も豫期されるため京津間の列國駐屯軍司令官會議は外交團と協力して京津間の交通確保を目的として適宜防備方法を行つてゐる又北支の在留邦人は家族を天津に避難せしめてゐる等の報告ありたる後左の態を決定した

一、天津に十六日歩兵二聯隊を旅順より急派す

一、京津間の事態急迫せば情勢に應じ現在の兵員にて不足の場合增兵を斷行す

一、增兵に當つては豫め聲明を發し列國の諒解を求む

一、滿蒙を兵火の巷たらしむるは政府の絶對反對するところであり苟も滿蒙に武裝敗兵が侵入せば南北を問はず武裝を解除し防備策を講ず

一、此の場合政府は特に滿蒙に於ける特殊的地位を明瞭ならしめるため聲明を發す

危機京津に迫る 領事館、軍隊、居留民が協力して 萬一の際の手配を完了

【天津十六日發】天津の危機迫りたる日本租界では領事館軍隊居留民が相協力して萬一に對する萬般の手配を完了した即ち

一、公會堂、日本人倶樂部、小學校、女學校を避難所に充て食糧其の他を準備し

二、日本租界を五つの警備區域とし軍隊、警察、消防隊、在鄕軍人相協力して之が警備に當る

三、支那街に接する地點には土嚢鐵條網を張り機關銃爆砲を備ふ

四、租界内の不穩分子の策動を未然に防ぐ爲め支那人に居住證明書を交付す

張宗昌は日本へ亡命 孫傳芳は佛蘭西へ

【奉天特電】完膚なきまでに敗北して張作霖の返り咲の都合によれば銃殺されるかも知れなくなつた張宗昌は近くフランスに渡るものといはれてゐる又張宗昌は遂げ難く結局日本に向け亡命するものと見られてゐる

張作霖全軍に防戰命令を發す 兩鐵の列車十五を北京に向けて集中

【天津十六日發電通】張作霖は全軍に對し守戰防戰命令を發するとともに京奉京漢兩線に於ける鐵道を兵站輸送に使用すべく京奉、京漢兩鐵道に命じ一部の貨物輸送を停止し十五列車を北京に集る命じ來たつた

青島の北軍 自發的引上

【青島十五日發】張作霖の使者は十五日青島にある北軍部隊と會見の結果北軍は自發的に撤退より二十支里外に引上げるに決した

濟南一帶に軍制を布く 窮民掠奪横行の爲め 福田司令官から

【濟南十六日發】濟南城内の治安維持は領館田村武官が當たつてゐるが濟南商民中有力者は將來南北いづれの勢力下に入るやにつき迷ひ或は南軍のため如何なる迫害にあふやも知れずとの恐怖心からぞく〳〵避難中でこの間隙に乘じ窮民は掠奪を行ふものあり居留邦人も不安を感じて青島に避難するものが多いこのため福田司令官は濟南に軍制をしくに決し十四日午後より憲兵警備司令官をして警備に當たらせてゐる

不屆極まる英人副局長 便衣隊百名を地下室に匿ふ

【濟南十六日發】濟南郵便局の英人副局長は南軍の濟南入城に先立ち約百名の便衣隊を局内地下室に匿ひこれに支那人の服を與へて便を計つたが便衣隊は夜陰に乘じ

干渉壓迫酷烈で引揚げの外ない 事實上營業不能 北滿の邦人壓迫問題その後

【ハルビン十六日發電通】八木總領事は東支鐵道の邦人壓迫問題に關する交渉の結果石頭鐵子、哈爾賓在住邦人五十二名に對する交渉官憲の壓迫は一向に止まず官憲の態度な干渉壓迫にありて事實上營業不能となり結局引揚げるのやむなきに至るべし

米政府へ 南京の通牒

【ワシントン十五日發聯合】十五日國務省は南京政府から一通牒を接受したがそれは濟南事件に關しいはゆる日本軍の山東占領に對し注意を喚起するもので右通牒は國務長官ケロッグ氏に通附された

濟南附近は無警察狀態

【濟南十六日發】濟南附近には敗兵および不逞の徒跋扈し濟南北方千佛山附近は無警察狀態に陷り同地民家の九割は略奪をかうむり婦人は凌辱さるゝ者多數を出した

蔣介石南京へ

【南京十五日發】蔣介石は濟南事件および北伐經過報告の爲十四日南京に歸來した

濟南電報復舊

【東京電報】遞信省發表＝濟南への電信連絡は十五日夜回復した

濟南の西方を蔣軍迂廻す 北伐最後の戰參加の爲め 津浦線を北進す

【天津十六日發】濟南に駐屯した蔣介石軍は濟南の西方を迂回して津浦線に進みつゝあり之等の部隊は馮玉祥の統制下に置かれ北伐最後の戰に當たるものである

伍朝樞歸國

【上海十六日發】國民政府前外交部長伍朝樞は濟南事件の解決に對し決心したと

血迷ひ出した山東の態 萬一の敗戰を慮り 金を掻き集めにかゝる

【東京電報】天津發來所電＝張宗昌軍は濟南を敗退以來今日までに大戰鬪をなさず從つて兵器を有するもの三、四萬あり張作霖の指揮下に比較的厚いがこれに引かへ張宗昌の北方直隷内における地位は頗る落ち一時浸落のやむなきに至らんかと見らる然も張自身下野の下心あるらしくその周圍の上級幹部は昨今密かに財産をなし張又萬一を顧慮して密かに軍資金を蓄へてゐる

濟南城内外に流言蜚語 八割は開業したが不安に怖える支那人

【濟南十五日發聯合】濟南における電話は一部復舊を見るに至り日本軍警備區域に居住する支那人は八割以上開業し城内外の支那人は日用品の賣買をはじめその五分の一程の恢復を見たが依然流言蜚語行はれ或はアメリカが日本の行動に反對して濟南攻擊を計劃して居るとか或は又田中内閣が總辭職したので日本軍は近く撤退するだらうとか荒唐無稽の虚報を流布した爲各地へられ或は濟南を去る六十支里の支那人は不安におびへてゐる

各國軍司令官會議

【東京電報】外務省着電＝北支警備問題については在天津日、英、米、佛、伊各國司令官は會議をひらいた結果天津濟南事件最後的警備に基づき其方法を決定し十五日北京外交團に報告したが今後の實際は司令官會議と外交團とに聯絡をとり臨機措置をとることになつた

橫斷機櫻第一號 十六日組立を終り 十九日處女飛行

【岐阜電報】去る十四日來各務ヶ原飛行第一聯隊格納庫にて鐵道省の手で組立中の橫斷飛行機「櫻」第一號は十六日その組立を終り十七日は發動機其他諸設の取付を行ふこととなつたが完成の上試驗成績良好なる場合十九日處女飛行を行ひ引續き耐久飛行および性能飛行を行ふに決した

奉軍運命を睹して最後の一戰を決意 張作霖以下の意見一致し 四、五日後に決戰か

【北京十六日發】大元帥府最高軍事會議において奉天軍はまづ京漢線で積極的防禦作戰による攻勢に轉ずるに決定し總攻擊命令を降した結果楊宇霆は本日午後二時列車で正定に向け京漢線を營し保定の前線に赴いた奉天軍の作戰は張作霖、張學良と騎兵隊を以て山西軍と馮玉祥軍と一大決戰を試みこの擊破によつて全局面を有利に展開せしめんとするものでこの決定は張作霖、張學良、楊宇霆、孫傳芳全部意見一致したもので奉軍はいよ〳〵强固の決心を以て一擧に雌雄を決することとなつた決戰期は四、五日乃至一週間以内なるべくこれによつて京津が守れるか關外に撤退するかの一大決戰をきめる關ヶ原とはなつた

悠紀齋田御田植行

【大阪發】悠紀齋田においてはいよ〳〵六月一日から三日間御田植祭を執行することと決定した

吳俊陞軍精銳 チヽハルに引揚ぐ 奉軍に愛想をつかし

【奉天十六日發】山海關にあつた吳俊陞軍の精銳二千名は打通線により黑龍江に引上げたしかして十六日齊齊哈爾に歸着した吳俊陞は後方警備のため近く齊々哈爾に歸るといつてゐるが右は奉軍の敗北に見切りをつけたものと見られてゐる

山東派遣軍の戰死者四十六名 戰傷者百八十七名 陸軍省發表

【東京電報】陸軍省發表＝山東出動部隊中五月三日より十一日までの戰死傷者總數は二百三十三名で内譯は左の如くである

戰死者　四十六名

戰傷者（内八名戰傷後死亡）　百八十七名

遺骨は原隊へ 十六日朝濟南發

【青島十六日發】第六師團齋藤旅團の戰死を遂げた者の遺骨は十六日朝濟南發列車にて青島に向つたが十七日來山丸で原隊に歸還するはず

支那側の被害 百八十三名死亡

【濟南十五日發】總領事館の調査によれば三日の濟南事件以來十一日に至る間の支那人側被害は家屋三百十九戶で内全燒七十二戶大破二十戶死亡者は兵衣を着せる支那兵百八十三名であるなほ一般支那人の死傷は豫想外に少く外國領事方面では驚いてゐる

總督府醫院廿周年記念式（夕刊參照）

潮新內務次官 有名な潮檢事の令弟

新任內務次官潮惠之輔氏は彼の有名な潮檢事正の實弟で一高出身の秀才である在學中は野球の選手として當時のスポーツ界にその名を知られたものである、帝大卒業後直に內務省に入り爾來今日まで衞生局長地方局長となり生粹の內務畑に生ひ立つて來た頭腦明晰の敏腕の士である先年一時大に健康を害したことがあつて多少昇進に後れた感もあつたが几帳面な理性の勝つた氏の天下が遂に今日あらしめたので實に適材適所を得たものであらう（一記者）

辭令【東京電報】

任府理事官（七等）　府屬　飯塚國夫

辭令（十五日附）

補平安南道公立師範學校教諭 朝鮮公立師範學校教諭　石田朝助

任公立高普校教諭（七等）補東萊公立高普校教諭　藤井仁作

七日目勝負

寶川（おしだし）岩木山
太郎山（ふみきり）晴の海
白岩（すくひ投げ）古賀浦
常陸島（ずぶねり）池田川
荒熊（よりだし）一の濱
男女川（つきだし）開月
星甲（ひねり）天龍
幡瀬川（だしなげ）外ヶ濱
大蛇山（外がけ）若常陸
鏡岩（よりたおし）朝光
錦城山（よりたおし）三杉磯
常陸嶽（とつくりおとし）阿久津川
新海（外がけ）朝響
剣嶽（うつちやり）留ヶ峰
錦洋（つきだし）玉碇
若葉山（ひねり）清瀬川
眞鶴（しなし）常陸岩
豊國（つりだし）玉錦
山錦（よりきり）能代潟
常の花（そとがけ）吉野山
宮城山（そつくび）大の里
打出六時五十五分

八日目取組

（太郎山 古賀浦）（常陸島 開月）（和歌島 晴の海）
（岩木山 池田川）（鏡岩 男女川）（玉碇 星甲）
（白岩 阿久津川）（錦城山 大蛇山）（外ヶ濱 寶川）
（天龍 三杉磯）（荒熊 吉野山）（常陸嶽 [illegible]）
（若常陸 剣嶽）（若葉山 眞鶴）（新海 清瀬川）
（玉錦 幡瀬川）（常陸岩 朝光）（留ヶ峰 [illegible]）
（大の里 錦洋）（山錦 宮城山）（常の花 能代潟）

人

◇小川北大學總長　十六日夜入城朝鮮ホテルへ
◇矢澤祐一郎伯、田邊至鶴伯　同上
◇安藤袈裟一氏（忠南內務部長）同上
◇半井淸一氏（金剛山電氣鐵道課長）同上天眞樓
◇平上京南道支配人　同上
◇矢野謙一氏（黃海道財務部長）十六日夕入城天眞樓
◇毛利男爵（家族同伴）十六日夜入城
◇加藤榮一郎氏（大藏省管理銀行課長）十六日夜入城
◇堀三之助氏（金融組合道課長）朝鮮道協會出席の爲め十六日京城を經東上
◇堤本盆一氏（平壤郵便局長）十五日朝入　備前屋旅館へ
◇山根貞三氏（釜山郵便局長）同
◇中柴萬吉氏（群山電氣社役）同
◇松岡遊路氏（貿易之助醫社々長）同上
◇竹內健氏（京南鐵道技師長）十五日夜入城浦尾旅館へ
◇長谷川海四郎氏（平壤女子高等普校長）十六日朝入城浦尾旅館へ

本社見學　十五日午前十一時平北龍岩浦郡十五名（木村江界郡屬引率）

茶話

朝鮮における兵備充實問題はいよ〳〵全鮮一致の行動となつて現れて來た▲六月一日京城商業會議所における各地商議正副會頭出席の鮮實聯合會は即ちそれだ▲これをしも半島二千萬民の聲といはずして何ぞやだ▲この大きな聲は必ずや政府を動かすであらう▲政府を動かすまではその運動を休めないであらう▲運動は全的國家的意味を帶びてゐるから▲時恰も支那の動亂だ▲動亂の天地は帝國の特殊地域▲擾亂の狀態だも許されない▲それにしても朝鮮の兵備なる哉だ▲國境警備は人その大きな一つのお土産には朝鮮天聖と御同伴といふ▲新綠時代▲溫風薫る雪に朝鮮官憲は非に やさしくも美しい花を添へて和氣藹藹▲時は新綠風薫る初夏、京城の眞窓は更に麗ふであらう

◎期米◎

押目買が有力

明朝の殘存米が發表されて見ると其數字が前年度より僅か三百四、五十一萬七しか多くないので强氣はそれ見たか式に買煽り當外れの崩れも出て相場は局面轉換と云ふ情勢であるが、扨て靜かに考へて見ると外米の輸入減や人口增加に依る消費率の增加等を見込んでも今後の需給狀態は何時迄需給は飽迄戻り戻りを取行する向か多い從つて相場は强硬を維持する中から一時の反撥を許さないので甲ロや移出口の需要を暗ふて行くと云ふ有樣で在米か急速度の減り足を見つゝある事實から推し時期は押目買ひに傾いて居ると觀測せる向か多い

大阪期米市況（後場）

瀬井、近藤、岡田、太田、楠瀬、砂光賣り岡米、林興、不村、田金荒野、磯崎買ひて三十一錢と不變始まり利喰と崩れに二十六錢五錢と引緩み四面二十九錢と跳ね買物卸りて二十二錢と押し二十二錢と一ト息に大引せり

各地期米後場 止

▲先限下關三〇〇九▲桑名一番二九四九十二番四八▲名古屋三〇七四▲金澤二八八六▲熊本二八九八

大阪最終氣配二十二錢（不變）

仁川各店帳合（單位百石）

當限　買方 ㊀三九㊂一四㊂一二
同　買方 ㊇一㊁二五㊂二㊀一
中限　賣方 ㊁七八㊀三九
同　買方 ㊀四〇㊁二㊂三一㊇三
先限　賣方 ㊄五㊀三六
同　買方 ㊀一五㊃九七㊂一三　㊁一四㊂八九㊁二二

粟引返

粟は產地相場に強含みの地場も引越し出て市況は押目買が出し買へ居る

經濟

私鐵連帶成績

五月上旬中の私鐵連帶貨物成績は局線發私鐵入九千百八十一トン、私鐵發局線入七千四百二十八トン合計一萬六千六百九トンで前旬に比して大差ないが前年同期に比して約二千トンの増加である。ほ前年がモラトリアムの最中で減退して居たので之と比較は出來ない要するに本旬としては堅實な荷動を見たものと云へる線別數量は次の如し（單位トン）

線名	局線	私鐵
朝鮮鐵道南線	[illegible]	[illegible]
同 慶東線	[illegible]	[illegible]
同 慶北線	[illegible]	[illegible]
同 黃海線	[illegible]	[illegible]
同 咸南線	[illegible]	[illegible]
京南鐵道線	[illegible]	[illegible]
金剛山鐵道線	[illegible]	[illegible]
价川鐵道線	[illegible]	[illegible]
合計	九、一八一	七、四二八

銀內延べ（十六日後場）

釜山米穀市場

	寄付	引値	高値	安値
五末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	[illegible]			

大邱米穀市場

	寄付	引値	高値	安値
五末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	[illegible]			

群山米穀市場

	寄付	引値	高値	安値
五末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	三、[illegible]石			

大阪市中在米

大阪市中在米十六日現在高は百四十五萬七千三百五十八俵と前日の在米高に比較して三千五百九十二俵の減少である

東京深川在米

東京深川在米十六日現在高は四十四萬二千七百七十八俵と前日の在米高に比較して六千五百五十一俵の減少である

◎株式◎

大株短期引跡

大新	九十圓	（十錢高）
鐘新	百三十九圓五	（十錢高）
久原	五十九圓四	（十錢高）
東新	百七十四圓六	（三十錢安）

本玉

十六日前場における百枚以上の建玉左の如し

▲大新 賣方白井一、〇五〇京證二〇〇金潤三八〇外小口四店 買方洪毆二一〇金熙一一〇田友三五〇山二三〇田六三〇道五八〇日樂一三〇外小口三店
▲東新 賣方白井三三〇田友二九〇京證六四〇新田二〇〇金潤二五〇市川一一〇▲買方洪毆二四〇古川二三〇松山三六〇新山九八〇田道一三〇日樂三四〇市川一〇〇外小口四店
▲鐘新 賣方小口四店 ▲買方小口六店
▲京取 賣方白井三一〇古川二三〇京證六四〇新田二四〇外小口二店 ▲買方大林三〇〇占川二〇〇松山六五〇新田二〇〇田道四五〇外小口三店

仁川大豆本玉表

當限賣方 ㊀四〇〇㊇八五〇
同 買方 ㊄一〇〇㊉二五〇㊆九〇〇
中限賣方 ㊅三〇〇㊀五〇〇
同 買方 ㊉二五〇㊇一〇〇
先限賣方 ㊉四〇〇㊁一〇〇
同 買方 ㊀二〇〇㊇三〇〇
▲限入間當限中限不申先限一九五
▲取組高當限一二五〇石中限三五〇石先限五〇〇石
▲出來高合計五〇〇石累計一五七

◎市況◎

大阪市中外棉唱へ（前日比較）

ストリクト	契月積	四五〇〇	四〇高
ミトリング			
ブローチ	同	四二〇〇	二五〇高
ベンゴール	同	三五〇〇	三〇高

海外砂糖市況

キューバ賣糖 一弗八分の五
ジャワ糖 五、六月限 一七ギルダ四分の一
倫敦糖 同 一五志九片四分の三

安取賣買高

安東取引所四月中の賣買高は左の如くであつた（單位千圓）

同平銀	新賣	四、二六八
	轉賣	三、九三二
	新買	四、〇三六
	買戾	四、一六四
	合計	一六、四〇〇
株式	新賣	一、八八〇
	轉賣	一、一四〇
	新買	一、一四〇
	買戾	一、三七〇
	合計	六、〇四〇

粟引返

粟は產地相場に強含みの爲め地場も引返し昨今では先頭の安値より一、二十錢方引返した昨今の相場は海城十一圓七十錢鐵嶺十一圓六十錢遼陽十一圓五十錢昌圖十一圓四十錢唱へである

板硝子保合

板ガラスは昨今需要期に入つてゐる丈けに需要は良好であるが支那動亂の關係からか、支那ガラスも要を見せず相場は黑盤一箱八圓と安定して居る

ゴムホース良好

ゴムホースは原料ゴムの慘落も大した影響なく、需要期の事とて市況は活況を呈して居るが相場は五分徑尺十六錢六分十八錢を唱へ堅りの成行である。

豆粕小甘

豆粕は產地任荷增加模樣に早くも小弱く在荷先れの氣味で、年日は安東二圓十二、三錢を唱へてゐる當地も休儲高值に買氣乏しく目先氣配も軟弱模樣

硫安保合

硫安は目當の値上げに人氣は益々硬化模樣、相場は上等五圓九十五錢圖五圓十五錢と强含みの態である

財源の經濟的使用

經濟界上にある重要地方は甚だ多くの仕事が殘されて居る。されば此等は本府から出づることもあり、或は道より出づることもあり、或は郡からさへ出づること少しとしない。あるひは官一方の仕事として、更にあるひは官民の共力する仕事として計畫される。中に此等が具體的なるあり、具體的ならざるあり、官廳の期待に過ぎざるあり、民間の陳情に止まるあり、そのかず無數といふを妨げない。

◇

成案したるまた成案せざるこれ等の諸企圖を見渡すごとにわれ等が常におもふことは、それが實現であるか否かといふことである。計畫はもとより望ましきことばかりである。けれども費用を要せざる計畫は未だかつてありしためしがない。然らばこれに伴ふべき費用を以て、計畫が完成したる後に受け入るべき効用を償つて見なくてはその仕事の價値は定まらない。この費用が多くを要せずして高い價値を殘すやうな仕事を先として然らざるものを後にする必要がある。如何に朝鮮地方が今日發達途上にあり、提起された總ての計畫がいづれも望ましきことばかりであるとはいへ、何もかも一時に實現を要求することは適當とはいへぬ。緩急と先後とをあやまるは尊き財源といへども浪費とひとしい。

◇

尊き財源であるならば財源に苦しまないことは總督政治上の功績である。なぜならば同じ程度の重要性を持ちたる數個の仕事のために投ぜらるべき資金を以て、それを節約するだけの重要を持つ一つの仕事のために投ずるときは、相當の仕事にまでこれを成し遂げることが出來るからである。尊き財源の關する限り財源には決して苦しまないものだ。しかるをたとへば計畫者に事功を急ぐの心あり、陳情者に誠意を缺く嫌あるが如く、あの仕事もこの仕事も實現せんとすれば財源はいくらあつても不足を補ふより外はあらぬ、そうして出來上がつた結果は、明かに豫想し得べき洪水にも堪へぬ堤防であつたり、ちよつとした風雨にも破壞を受ける防波堤であつたり、はた又粗雜なる道路であつたり、やがて擴び切れぬやうになる港灣設備であつたりするのである。局に當たるものはこの點をよく／＼あきらめて財源の不經濟的使用を絕對に避ける用意がなければならぬ。

◇

米穀會議當時の本府提案を取りまとめたものであるが、幾多の計畫が企圖され、識者と當局とが交互に議論となる時、よろしく如上の理由にかへりみて最も合理的なる要求のみを提起し、幾三歎的なる企劃はしばらく保留することを念とすべきである。われ等は地方の如何はしい事業經營や輕々に成らぬ水利組合工事やを見て財源の經濟的使用の時期を痛感すると共に、當面事業の方策を誤るの下たらしめないと歎するのである。

李王同妃兩殿下御外遊に扈從して（六）

李王職次官 篠田治策

ドイツではベルリンのほか、ミュンヘンやドレスデンその他に參りましたが、ミュンヘンは御承知の通りビールの產地でありまして非常な大工場が立ちならんでゐます。そしてその工場には世界各國の名所なくあらゆる階級の人々が集まつて來て、一パイ傾けてゐますが、何分、そこのビールは世界における本場だけあつて格別の味はひがあるのであります。工場といつてもたゞビールがあるだけで何もなく、殿下は板のテーブルと腰かけがあるばかりで極めてお粗末なつくりでありますが、時々陸軍から軍隊がやつて來て一緒にきかせるさうで實にその一たいの空氣は何ともいひ得ぬものがあります、これが日本でありましたら勞働者の臭い酒場の一ツや二ツは起りさうに思はれますが、そこでは不思議にもそんないまはしいものはなく、いかにも嚴とした秩序があり實に愉快な面白い光景を呈してゐました。

殿下にもこの樣な所を興味深く御覽遊ばされ何かの御參考にもなることゝ存じまして、私は或夜微行にて出かけ、その次ぎの日殿下を御案内したのであります。そして殿下には中央のテーブルを占められて一同と共に一ぱいをお傾けになりました。それから東部プロシヤのケーニスベルヒにもお出でになり、かのヒンデンブルグが九萬五千の露軍を殲滅した戰場も御見物になりました。

デンマークでは皇帝に御謁見遊ばされ御招待があり、ノールウエーでも同國皇帝の御招待がありました。

それからスエーデンに渡つたのでありますが、こゝの皇太子殿下は先年日本にも御來遊になり、朝鮮では慶州、扶餘や、釜山の遺蹟を親しく御見學になつた關係から非常に御懇意になり、殊に考古學に關する御趣味が一致して總督府の田博士が皇室の賓客として滯在してゐることは皇室の非常な好意であります。そんな事情で殿下とは頗る懇意が深く、李王殿下御歡迎も歐洲において御受け遊ばされたうちの最も大なるものでありました。即ち第一日は皇帝陛下の御招宴、第二日は皇太子殿下の御招宴で、翌日は多數の皇族方が御列席あそばされ、非常な盛儀でありました。

この國はスエーデン體操と聯して有名なことであります。しかし多年してテニスも非常に盛んで國民的遊戲でありまして、宮廷にも非常にお好みで、いはゆる屋外運動が出來ない關係上テニスコートを屋内に設けてゐますが、その上冬季は午後三時頃日が沒するのでそのコートには白晝のやうな電燈が點いてゐるといふ有樣であります。

殿下にはテニスにも、ゴルフにも御興味を持つていられるので御滯在中一日その屋内テニスを御覽に出掛けたのであります。コートではみな熱心に競技をしてゐましたが私等の驚いたのは背の高い白髮の老人が青年を相手に負けず劣らず敏捷に戰つてゐる有樣でした。しかしどうやら見たやうな人物だと思つてよく見ると驚くまいかその老人こそ三日前御謁見になつた皇帝陛下だつたのであります。先年秩父宮殿下には陛下の御相手をされてお負けになつたことを新聞で拜見しましたが、そのやうに七十二歳の御老體ですが猶ほ元氣といひなか／＼頑强なものでした。これをもつてしてもこの國が如何に體育に熱心であるかが伺はれます。」

傳染病豫防令の改正に就て

警務局衛生課長談

大正四年制定にかゝる傳染病豫防令は時勢の進運に伴ひ不備の點が生じたのでその一部分につき改正を加へられたので、これが施行に關する細則につき立案中であつたがこれが完了し、五月十七日を以て公布六月一日より施行さるゝことになつたが今その方々に知つて置いて頂きたいと思ふ點概要を申し上げやうと思ふ。傳染病豫防令一部改正は朝鮮總督府令たる傳染病豫防令施行規則、同細則、汽車、船舶、旅客檢疫規則、同消毒方法、消毒および誘合たる豫防手續きの四個の法令に分類してをつたので法規の適用並び取扱ひ上に甚だ不便の感があつた、從來規則すれば法文の構成および排列が一貫明晰でなかつたので今回傳染病豫防令の改正に伴ふ施行規則の改正を機としこれ等の關係法規を合同統一し各法令中從來規則上相關聯する事項によつてこれを類別に分類したのであるが、その中最も一般民衆に關係のある點を擧ぐれば左の通りである

第一 は擬似症の取扱であります 擬似症に對して關係法規を適用すべきや否やは前には道知事が決めたのであるが新令に於ては『コレラ』『ペスト』に對しては豫防令の全部を適用すべきことを本令に於て定め其の他の傳染病の擬似症に對しては或一定の地域内に於て其の本症に對する規定を適用すべきことを道知事が決定することゝした

第二 は病原體保有者の取扱であります 以前は病原體保有者に對する取締は傳染病流行し又は流行の虞あるときでなければ法令の適用が出來なかつたのであるが新令では斯の樣な條件を撤廢し凡て傳染病患者と見做して豫防令の規定を適用するのである然に病原體保有者と云ふのは初から傳染病の症狀を呈したことなくて而も傳染病菌を有つて居る者又は一度傳染病に罹つた者が症狀は消退したけれども依然病原菌を有つて居る者のことであつてこれ等の者が次の事柄を守り又保菌者は其の責任を負ふのである

例へば尿、尿汁に對しては消毒を施すこと

（イ）其の身體から排泄するもの（ロ）使用した紙とか布片同上（ハ）多衆人集合の場所に出入することが出來ない（ニ）居住の場所を移さんとするときは警察官吏に屆出でなければならぬ

第三 は傳染病患者に禁ぜられたる業務の關係であります 新令は傳染病患者及病原體保有者に對して左の業務に從事することを禁止した其の業務は即ち左の通である

一、菓子、麵、飲料、豆腐氷雪、肉、乳、魚介、蔬菜、果實其の他直に飲食に供し得べきものの製造販賣調製又は取扱に直接從事する業務

二、旅店、下宿屋、寄宿舍、合宿所其の他多衆の宿泊する場所及び接客業、料理店、飲食店其の他客の來集を目的とする場所に於ける從業者（藝妓、娼妓、酌婦等其の他接客に接する業務）

三、劇場、寄席、活動寫眞館等興業上其の他多衆の集合する場所に於て直接に多衆に接する業務

禁止された業務の範圍は以上の通りでありますが道知事に於て傳播の虞なしと認むる場合に限り幾分例外の取扱を許可することが出來ます

第四 は昆蟲の驅除に關する規定であります 前の規定では昆蟲の驅除に關する規定がなかつたのであるが新令には昆蟲の驅除の規定を設けた、なほもこの規定は傳染病流行し又は流行の虞ある場合でなければ實施しないのである

第五 は旅客檢疫施行の際の取扱であります 旅客檢疫施行に當り前規定では旅行者の止宿先の屆出をなさしむる規定がなかつたのであるが新令では旅行者に對する便宜上其の止宿先及行先を屆出さしめてその者の旅行を認めてやることが出來る

補習教育と義務制延長

青訓との對立除去

實補教育大會の中心問題

【東京電話】全國實業補習教育大會に目下文部當局の諮問をもつて外國語學校内において議論されてゐるが、協議事項は主として各府縣持ちよりの研究問題が多く、特に青年訓練所と實業補習學校との兩立問題については興味深いものがあるやうである、然して最も有力なる主張となつて現れてゐるのは、實業補習學校と青年訓練所の對立は經費、時間、その他の都合で當然一方の發展を阻害することは最近實例の物語る所で、これが兩立の制度を根本的に改正しなければ今後益々不振狀態に陷り設立の意義を失ふことになるゆゑに現在の高等小學校を一年延長してこれを三年となし、更にこれを義務制の補習學校制度にして國民教育の充實をはかるべきであるといふのであるが、かくなれば從つて青年訓練所との對立の不便も完全に除去されるわけであるが、この外一般として補習學校と青年訓練所との合併統一したる制度設置の主張も有力であつて、近く當局と補習學校問題の解決をみるのではないかと思はれる、然して全國的教育界の興論は高等小學校を義務制の補習學校にあらためる方針に傾きを抱いてゐるやうである

白系露人强硬

【ハルビン十五日發】ロシア議會事件代理アポルチンは最近白露人等が教會その他に秘密に會合し屢々反露の陰謀を企てつゝあるに鑑み本國政府の訓令に基づき東支鐵道に對し嚴重取締を要求したが、白露人等は『ボリシエビーキがわれ等の要求に對し抗議するなら抗議文を配布して此處をしておくがよから、われ等は飽くまでも主張を曲げずボルシエビーキに屈するものではない』と意氣込んでゐる

米國と世界の霸權【NO.6】

—サイモンズ氏の論文譯—

宮館生

ブリアン氏はその不戰提案を以つて米佛間の水入らずの交誼を樂みと得ざる所であつた。無意識なる外交的親睦の辭令を交換する位にしか考へてゐなかつたものであつた。然るに米國のケロッグ氏は突如としてこれを擴大して列強間の條約の形式に變へんとしてしまつた。しかしてこれに佛國のまづ以て狼狽せるが如くに、當に佛國の現狀を顧ふするのみならず、戰後において釀成せられたる全歐洲の狀態を顧ふするものであるといふことは英國をはじめとして大陸諸國のひとしく一致するところである。かつ又歐洲が國際聯盟においては戰爭として兵力に訴ふべきことを嚴格に約束しながら、その後の會議程約によりその要求を放棄するが如きは、國家の安寧を危殆ならしめるものとして斷じて許すことは能はざる行爲である。

ブリアン氏が米國民の歡心をかひ一面自國の意向に利用せんとして提案したる不戰案も結局覺悟なる歐洲の上にたつて、かれ自らも自己の手に作りたる穴の中に陷入らなければならぬことになつた。しかしてこの結末はかれの政敵をして快哉を唱へしめ、米佛の親善を害せしめ、又一般歐洲の輿論、特に英國をして冷淡の色を濃くせしめたるものである。要するに一般歐洲諸國民のこれを要するところによれば、米國は世界の霸權を獲得して戰爭を豫防するにあるといふことになつたのである。

ものであると信じてゐる。しかして國際聯盟に對して米國がえん曲ながらも絕えず直接攻擊を取りつゝある理由は、他日歐洲諸國民聯合に一大同盟を構成し、その協同の力をもつて米國の世界的霸權に脅威を加ふるの恐れあることをおもんばかり、今日においてこれを防遏し、もつて將來の危害を除去する意圖を抱くものにあらざるやを疑ふてゐるのである。現に佛ブリアン、ケロッグの提議に對する世論に徵して、不戰條約といふが如き一般的提議は在歐の國民をして其面目分の體面を保たしむべき理由なきことを明かにした。あたかも米國の下院が戰爭をもつて國を防止せんとすると一般であつて、實に愚の骨頂であると思ふ。

一般聯盟諸國はこの反對において、米國が不戰を保持し戰爭を豫防する方法にますく深く兩國の態度をたどりつゝあるのだ。しかしてその結果の目的は歐洲諸國民の輿論を形成し、侵略者に對してはその共同の力をもつてこれに當たらんとしてゐる。卽ちジュネーヴにおける國際聯盟本部は侵略者に對する裁決の宣告を下し、しかしてこれに對しては特に組織しある聯盟の兵力を指向くることにするのだ。然るに世界の最大强國たる米國にして、たゞに歐洲諸國との共同動作によりて生ずべき責任の負擔を拒絕するのみならず、更に一步を進めて歐洲現在制度の基礎たる聯盟を否認するが如きことありては、共同の力も結局これを用ゆるに由なきこととなるのである。

世界列國は米國の大海軍擴張を目して、主として大英國に對する敵愾なりと認めてゐる。然るに不戰條約に際し米國は歐洲の上に現れたる米國の態度を見るにつけて一層これに懸念を持ちつゝある。しかして戰爭の責を聯盟に歸せしめた米國の態度は世界平和の爲に一種の危險と見られつゝあるのだ。

歐洲の態度を持するものなりと信ずることになつた。卽ちこの時に至るまでは米國は單に歐洲に加入を拒否することを以て滿足してゐたのであるが、この時以後には積極的に公然その聯盟に對して攻擊に着手せるものなることを見るに至らしめたのである。現に歐洲諸國が千九百十九年以來樹立せる聯盟の基礎を破壞しつゝあるものは米國であると見るまでやうやくにして成し遂げたる歐洲の平和をも排擊すべく要求しつゝあるとは、又歐洲諸國民が戰爭に對する保障および侵略者に對する自己の權利の擁護の爲に唯一無二の方法なりとして折角組織したる聯盟を否認し、更に又この聯盟を支持してことごとく米國の要求に應ずべく努めつゝあるのはブリアン、ケロッグの提案が端緒であり、その結果をして戰爭を助長し、聯盟をして國際紛爭の際における唯一の方策たる地位を失はしめんとするものである。

當局者は、鑛を増めて國際上の苦痛を輕減すべく努めてゐるが、その結果ケロッグ氏の不戰提案に對して歐洲的輿論は輕蔑し、これを阻止すべしとの佛國の修正案となつて現るゝことになつた。然るに同一意見のものははゆるブレスキイの決議案として既に國際聯盟總會の議決をへてゐるのであるから、ケロッグ氏の折角の提案も殆んど何等の意義をもなさぬことになつたのである。これのみならず、歐洲の諸國はその大小强弱に拘らず、國際としては皆ひとしく米國提案の不徹底な點に賛同を否むものにあらざるも、これ等の諸國はいづれも國際聯盟の規約において國際に立つべき義務上の責任を負つてゐるものである。しかしながらこれ等の國はいづれも世界平和の保障に對する唯一の方法たる聯盟規約を支持するものである。

日貨排斥も結局はカラ聲？

掛聲ほどの影響はあるまい

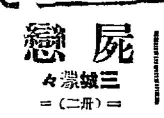
と我財界有力筋ではいふ

【東京】濟南事件の我經濟界に及ぼす影響は頗る重大視され、大陸においても支那内閣のとれる經濟政策に對しては財界有力筋において動搖を表してゐるが、これは要するに支那國民性の弱點を知りこの際わが國の實力を示して東洋の平和と繁榮の爲の經濟政策に出づるものはわが國の對支外交を有利に導きこれによつて對支貿易を有利に展開せしめんとするものである、しかして現在の我國ではすでに濟南も占領され、發展されたる日貨排斥も非常な影響はたゞ我國の一部に影響なりとする意見なので、わが國經濟界においても多少不安となるのみならんとする者もあるがしかしその影響は僅少なりと見るに至つた。しかし長江筋に於ける商取引を見るに至つては、商社間にも大した影響もなく、況ん全體的に影響あるは日清汽船の長江航路に限られる程度

何等の狀態にいたつてはゐるが、若し日貨排斥が實現したとすれば、我國における商人の不利益となるのみならず支那商人の不利益となる我國の財界有力筋でも日貨排斥を高唱するにいたつたものでで對支貿易は日貨排斥の呼び聲ほどではなからうといはれてゐる

創作 屍戀

三城濛々 ＝（二冊）＝



何事かを、語り出さんとしてゐる私の口邊に、不思議な注意と、興味ありげなまなざしとを注いでゐる茨木の態度にひきかへ、無造作には、ひとりで無表情に、―らしくも見えたが、しかし、彼の感受性は、一語もきゝもらすまいと、非常に敏に働いてゐるのであります

やがて、私は、鄭重な面持で語りはじめました。

『浦田さん、茨木さん、まづ私の結婚後の生活狀態がどうであつたかを、知つて頂きたいのであります。結婚後の生活は、―一概な言葉を

たく一ケ年ばかりは、何事もなく樂しく過ぎましたが、

しかし、二年とたち、三年とたつうちに、結婚直後の幸福が、何となく影のない、曖昧なものでないといふことが、判るやうになりました。

結婚當座の幸福といふものは、人間最大の幸福に違ひないものであるといふことが判りました。私等二人は、性癖なり、趣味なり、その他、嗜好上に隔りがあるばかりでなく、何かにつけて、意志の疎通を缺く點が現はれて來たのであります。その時、私は初めて知つたのであります。

『世の中の一般の結婚といふものもみんながみんな、理想にかなつたものでないお互ひの性格にかなつたものはない、大ていの人は、今自分が立つてゐる所と同じやうな所まで行つて來るのである。そこにおいて、自分の配偶者なり、夫なりのアラを發見するのであるが、その時はすでに遲し、やむなく、大きなあきらめをするのである』

かく思つた私も、それを同じやうに、もう仕方がないからあきらめやうと、安心したのであります。が、それは私の心の當頭でありました、私があきらめとするのに反して、とし子はあきらめなかつたのであります。つまり、とし子はあきらめるなんか全然念頭になく、念頭にあるものは、何かの好餌であつたのです。その好餌こそ、あとにおいて死つたのでありますが、浦田さんその人だつたのです。としこは、そうして、年月がたつに從つて、私の心から遠ざかつて行きました。夫とは名ばかりの私を眼に見きながら、浮薄な生活の上にも出す、さあて、あとといふ、ことから聞いてやつてさい。或は、私の言葉の中に、お聞き苦しいなるやうな點があるかも判りませんが、その點は、あらかじめお斷りいたしておきます。どうしても、これを最初にお話しなければ、なぜ私等が京城にやつて來たか、判明におわかりにならないからでございます。』

とし子と、あゝした不純な結婚をいたしましたものゝ、私は、結婚によつて、私が得たものはくやし後悔よりほかには何にもありませんでした。一口に後悔とまうしますが、これまで發達するまでには、それこそ、筆舌につくしがたい激しい苦痛、煩悶、懊惱、乾燥やら、悲憤やら、焦燥やら、失望やら、種々様々な、心のいたでをうけて來たものです。それは、浦田といふ、道楽者で、私の友人であつた人の好意を、無惨にも一言に踏躙するやうに裏切りをしたといふ罪劫に對する良心の苛責もあつたには相違ないのでありますが、その大部分の責任は、矢張り俊子にあつたのであります。結婚當時は―からいつては浦田さんに對して、誠に申譯がないのですが―単に結婚常時は、まるで夢のやうで、お互ひのボロにも出ず出てもさほど氣にも止めず、浦田さんに對して、すまないといふ氣のとがめはあつたのではありますが、新婚に、生活のために、あまり、眼の意味を認めくせなかつたのであります。ま

登記公告

商業登記公告 右…（記事不詳）… 平澤出張所

商業登記公告 南原支廳

商業登記公告 平澤出張所

法人登記公告 原州支廳

法人登記公告 群山支廳

登記公告 群山支廳

商業及法人登記公告 裡里出張所

商業及法人登記公告 金堤出張所

商業及法人登記公告 井邑支廳

商業登記公告 裡里出張所

法人登記公告 加平出張所

法人及商業登記公告 裡里出張所

法人登記公告 金堤出張所

法人登記公告 群山支廳

金融組合登記公告 群山支廳

[illegible]

健胃固腸丸

下痢、腹痛
腸胃カタルの速治良劑

毎食後五六粒宛常用すれば腸胃を强健にし惡疫を豫防す

◎主治効能
暴飲、暴食、食傷、水傷、吐瀉、寢冷、消化不良、時候障害、等より起る總ての、下痢と腹痛を治す

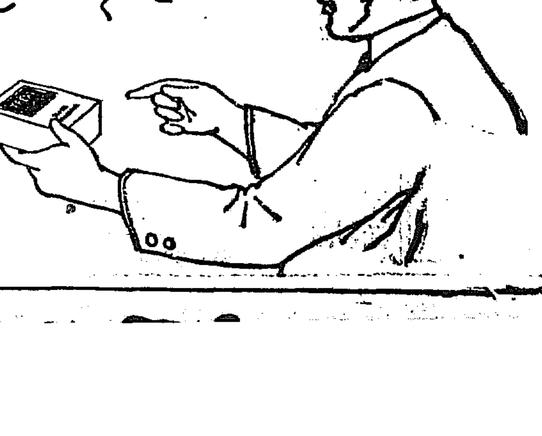
小兒には専門の 小兒固腸丸あり

價 一廿錢 卅錢 五十錢 一圓 二圓 三圓 五圓 十圓

大阪市東區伏見町 合資會社 谷回春堂 振替大阪一七〇番

リンン病新藥 トリート

辛い淋病を早くこれでお治しなさい



優秀なる治淋劑トリートの特効は已に多數實驗者の實證せらるゝに徵しても明かであつて全く他剤に見られない特殊の有効作用を有つてゐる

その顯著なる効驗を特記すれば

殺菌力旺盛なる防腐殺菌作用を起し尿道粘膜の奥深く侵せるゴノコッケンを見事に滅殺し利尿作用と共に排外一掃する特能を有つてゐる

いたみ激しく困る急性淋にも迅速に作用し痛みを止め尿道を消し尿道を快にする。故に急性淋疾は短く數日で治癒する、又永年の慢性淋疾には種々の藥劑を用ふるも何の效も無く年々時候の變化と共に發病する慢性淋疾を根治し完全に治療の目的を達成せしむる卓絕的藥劑である。

惱める淋患諸君!!

疲れ果れて迷つてゐる諸君の時機を失ふて來るものに淋疾であつても永久に治せない厭氣たる淋疾……

特製トリートに信頼せられよ、貴下の苦痛は其日から薄らぎ必ず偉大なる效果を現實に體驗せらるべし

藥價

重症用特製 五十四球入 三圓 六十六球入 五圓 百四十球入 十圓

輕症用 四十六球入 二圓 百球入 四圓

到る所の藥店に販賣す

本舖 大阪市堂島 高橋盛大堂本店 振替大阪二五〇〇番

溫突育蠶室育蠶法（四）

慶南道蠶業技手　古田眞一

大きく用意即ち桑葉は余程注意せねばなりません殊に雨天時中取わけ一齢中は注意せねばと思はぬ失敗します例へば今までは柔かいよい桑を與へてゐたのに少しわるい桑でも與へますと仲々蠶は桑に取つきません、何れの蠶も桑葉の上へはいのぼりかしこ、こゝを徘徊してをります時に桑葉に食ひついても又すぐやめますしかしてその桑の悪い程立てはい出す蠶の數も多くなつたり少くなつたりします、かやうなわるい桑を數回與へますと虫をわるくいたします、前號の通り一齢中は殊も注意せねばなりません

それから蠶の育ちやすい陽氣があります、之れは年に必ず一、二回は來ます、即ち蠶の育ちは晴天續、雨天で育ち方が遲ひます又天然の溫度と火力の溫度とも内地式溫室と溫突溫室とても各育ちが遲ひますこれは皆さんが經驗された事と考へる、こゝに不思議なのは溫度や濕氣には大なる關係なくそれて非常によく育つ陽氣のある時です、この時の天候の模様を申しますと曇天であつて雨天の模様となり何となく蒸しあつい氣持ちがするそれであるから室内は余り保溫しなくとも溫度はあがると言つた様な時は蠶の食桑が盛く從つて虫の育ちがよいのであります

かやうな時に給桑を怠つたりなどしますと大へんに飢餓不足即ち桑不足に陷る恐れがありますから蒸しい陽氣であると見たら桑不足せぬ様に注意せねばなりません

一齢虫は蒸熱即ち蒸しあつい陽氣には非常に弱いのであります、秋蠶など一晩で全部の蠶が頭部が赤く透いて一切桑をたべぬ様になる事がありますか様な時に蠶の上へ手を出すと恰も少し入つた火鉢の上へ手を出した位暖かく手の方へ感ずるものであります此場合は必ず戸を開放して新鮮なる空氣を流通せしむると同時に桑葉がなければ直に給桑を行ひ又蠶座を擴しいれば之れを除却する等の手當てをせねばなりません

四齢になりますと少々桑不足で飼ふも故障なく育つ様な氣が致します全くよく揃ひよく休みます然し四齢に桑不足したものは五齢になりますと一日一日不良になり結局失敗に終ります三眠起迄立派に育つた虫でも四齢に桑不足いたしますと到底上等の作はいたしません

これに反し三眠までは余り上等の成績でなくとも四齢に充分食ひ込みますれば案外五齢に至り成績がよくなりますから四齢の給桑は余程注意せねばなりません

なほ五齢に至り眠が三、四日降りますと大抵の養蠶家は桑の用意がないので桑に困つてしまいますこの場合如何にすればよいかを何れの地へ行つてもよく質問受ける事柄でありますこの場合數を減じて豫定の回數を與へるがよいか回數を減じて分量を減ずるがよいか例へば一回に百目つゝ與へべきものを八十目にして五回與へるがよいか一回の量を百二十目として三回與へるがよいか即ち分量を增減せずたゞ回數だけを四回に減ずるがよいかは自分等の經驗によれば一回の分量を增し回數を減ずるが一番よいのであります分量を減じますと彼等は充分くひ込むその桑がないのでありますから中にはくひ不揃ひとなり結果に面白くありませんですから分量を增して回數を減じくふ時には充分にくはせます此場合に最も經驗いたしますこの方法で一回數減じた時に桑の用意をするのでありますが桑の缺乏の場合に利用しますと大なる效を奏することが出來ます

年々くり返される事であるが一般に桑の用意が足りませぬ山に自然生の山桑を相手に養蠶する人もありますがこれなどは實に危險な方法であります雨でも降るとおそらく桑がなくなりますから終りまで飼ふだけの桑を用意してから行はねば駄目です桑葉は一貫目二十五錢位が相當であるのに一貫目一圓も一圓五十錢もすることがありますがこんな高い桑を買つては到底利益もありません

桑を飼つて見ると桑の缺乏位困る事はありません可愛い蠶を見す〳〵殺すことも出來んのでやむを得ず他人の桑を盜み取ることになります盜まれた者も豫定の桑葉がなくなるので非常な迷惑をかふむることになりますからあらかじめ自分の桑園では何れ位の蠶種の掃立が出來るか充分に考へた後に蠶種を求むる樣に願ひたいのであります

平安南道

地價暴騰

平元線の進捗と西浦驛附近

平元線鐵道工事が平壤から漸次元山方へ向つて伸ぶるに從つてこれが分岐點西浦驛附近が近時驚くべき勢ひを以て地價の高騰を來しつゝある西浦驛東側の小山の如きその頂までは鐵道用地に取入れられるものと見なされ山全體および附近一帶にわたり昨年頃から現今にいたる間に三倍乃至五倍又はそれ以上の高價を許されしかも買ひ人はあつても賣人がないといふ素晴らしい景氣のよい話で本年はむつかしいとしても明年は間違ひなく大西浦驛が新設されると共にこの邊りは操車場になる上屋はどこ、倉庫は何の邊に建つらしいと噂についての噂とり〴〵でその噂は益々地價を煽つてゐる果して新西浦驛が何の程度に擴張され何の程度に活用されるかは臆斷を許さぬが多くの人々に着目されその將來は非常に期待されてゐる（平壤）

青木さんが火田民調査

百姓振り發揮

平安南道知事閣下と申上げるよりお百姓知事、閣下知事と申上げる方がピッタリと來る感じのする知事さんだ……と誰かが評したといふ青木平南知事、この間は寧邊郡の熙谷、晋新、大代三ヶ面における火田民調査に出掛けたが近く又た成川郡へ火田民の状況視察に出掛ける相だ、

◇お伴は岡田農務課長、高橋その他一兩名、處が名にし負ふ成川、自動車はおろか乘馬でも通れぬ山間もあらうといふもの、先般の岡田課長は平壤警察人事課長で鍛へられた猛者だから馬の背ならと大威張りだがその他の面々は左樣はゆかぬ

◇處がわがお百姓知事、馬にのれぬやうなことで……と大いに百姓振りを發揮し長靴に地下足袋で郡廳の裏の背を借り馬の行けぬ處は二本の足で踏破することに決した、弱つたのは隨行の面々で、難は歩かねばならぬので……もいへず戰々兢々で御伴するらしい

◇曾て某知事の百姓振は有名なもので議員について内田百花議員をして舌をまかせたのみでなくこの間もどこかの郡で牛小屋に飛び込みステッキの先きで觀座をつゝき藁の風潮についてまで意見を述べ隨行の面々を感ぜしめた相である（平壤）

平安水利補助金交附

果樹からの貸出しが一時行惱みとなり工事に支障を來しはしないかと憂ぜられてゐた平安南道平安水利組合工事は道當局から本府に二年度の國庫補助金二十萬圓を申請交附さるゝやう交渉中であつたが十四日附同補助金交附の旨通牒あり同組合は一時危惧された如く工事休止等のことなく進まれることゝなつた（平壤）

南浦天津航路就航

鎮南浦天津間航路は西鮮の對支貿易上最も必要とされ先年頃鎮南浦より天津直航を試みたが種々な關係で定期航路の開始を見ず頗る遺憾とされてをつたが大連の商號共同汽船會社は多大の犠牲を覺悟の上でいよ〳〵大連起點鎮南浦天津間の定期航路を開始する事に決し長山丸（二七〇〇トン）を就航せしむることゝなりその初航海は來る二十五日頃大連發二十六日鎮南浦入港の豫定で鎮南浦取扱所は河村商店であるが本航路の開始により西鮮の對支貿易は非常な便利となるであらう（鎮南浦）

合財袋

◇……四月中の平壤管内屠獸數は府内牛百六十頭十六萬五百四十一斤價格五萬三千七百二十圓、豚千三百四十一頭六萬三千二百二十三斤價格二萬五百四圓、二百三百七十小五斤價格三十四圓、郡部牛四十五頭六千六百五十五斤價格三千三百八十三圓、豚三百六十頭二萬五百二十四斤價格六千三百五十二圓五十錢

◇……鎮南浦朝鮮人側市民大運動會は來る十九日公設グラウンドで擧行する

◇……十五日の平壤地方は正午頃から烈風に見舞はれ午後二時頃には風速廿米突全市をして砂塵の雲め府内電車は一時的ながら運轉不能に陷つた

◇……鎮南浦醫師會主催事業庭球大會は十三日十四日擧行A組は洪組B組は朴組が優勝した

◇……近時積木用に要する爲め官私有林の貴緑を盜み平壤府其他で賣る者があるので平壤署では取締を嚴にし發見次第處分してる

◇……鎮南浦四月中の貿易額は輸移入二百卅三萬一千餘圓輸移出三百五十四萬四千餘圓で一月以降累計輸移出一千三百十六萬一千餘圓で前年同期に比し六十一萬八千餘圓の減退で輸移入は四百六十二萬八千餘圓で前年同期に比し八十萬八千餘圓の增加であるが輸移出減少の主因は米大豆石炭の出荷減じ輸移入の增加は米小麥、小麥粉、麥酒等の入荷增の爲めである

◇……ボツ〳〵暑くなりかけたので平壤府へは毎日のやうに氷水屋の許可願ひが出てゐる同署では六月一日から一齊に許可する

◇……鎮南浦府教育會では隣邑内務部長を招聘し十九日午後三時半から高等女學校講堂で講演會を開催する筈

黃海道

信川地主農監懇談會

信川郡農會主催、地主並農監懇談會は十二日正午より公普校にて開催し出席の地主、農監、約二百名來賓として池田本道農務課長、相川技師その他の郡内有力者、二十余名に達し會場一杯の盛況でまず農會長李承九氏は農事改良並に關する希望を述べて挨拶となし次いで池田農務課長、農會の技術的經營、農家の組織および生活改善につき汝中羅東拓支店長は地主即ち本道として心配につき各關係を設けたし午後三時散會した（沙里院）

沙里院の道路擴張

載寧町有志によつて提唱されて居た沙里院驛前より鳳山郡廳前から西里立川郡臨時前までの道路擴張問題はいよ〳〵五間道路として近く着手する事に決定したこれによる交通機關も頗る少くして目的が達せらるゝ模様である（沙里院）

慶尚北道

公設市場の値下げ

一般商人の反對には耳を藉さぬ

大邱公設市場は近來大邱府の努力により物價の値下げ運動の潮流が漸く效を奏したがその結果、殊に物價の値下げに對して府内一般商人からあまり好感されてはいず〳〵の非難が立ち行かぬと苦情を訴へて抗議がありましたが大邱府當局では公設市場目下中三商店、中央市場では六商店の値下をして公設

慶北雜俎

◇大邱手形交換所五月中旬までの不渡手形は四枚金額百九十三圓小口のみで何れも入金濟となつた爲め取引停止は皆無であつた。

◇大正大學校々長稻田留芳大僧正は朝鮮に於ける佛教状況視察の爲め近く來邱の筈

◇……金泉茂朱間三等道路災害復舊工事は過日入札の結果釜山、木岡元太郎氏に一萬四千六百圓で落札した

◇……大邱府一般運送状況其他の監査の爲め釜山運輸事務所より監査員來邱十六日全部の終了を見た

◇……大邱中學校上級生は十五日步兵第八十聯隊と聯合野外演習を行つた

◇……大邱署では十五構内俱樂部に於て署員家族の爲めに東京實習學校家事主任高橋光榮氏の講演會を開催した

◇……大邱明治町店主催にて十七日午後八時より東雲町公設運動場に於て衛生事件の活寫を公開する

◇……大邱券番所屬藝妓の師匠梓良六等員は十七日大邱劇場に於て名披露をなす筈

咸鏡南道

四月中の元山商況

四月中における元山商況および金融商況は依然として不景氣の域を脫せず僅に海產物においてニシンの豊漁により幾分か活躍振りを見せたるも概して不振に終り今その商況の狀況左の通り（元山）

米　市況引續き不振相場は不變保合の小往來相に何んとなく閑散氣味の狀勢にて輸移出高は步々しからず加ふるに農家筋は安値に賣埋りとなり、府米筋は概して手持週の爲め却つて昂騰り氣味ながら抂薄れ相場の持直しも難觀され市況狀態に經月した相場は二等米上旬二八圓一〇錢より中旬二八圓四〇錢に昇り下旬二七圓に下落せり

大豆　實行不良現米安に氣勢を殺がれ商況も殺引賣へ市況閑散なり相場は二等もので上旬一八圓六〇錢下旬一七圓八〇錢、

粟　相當入荷を見たるも實需閑はさる爲め荷動き閑消に不振にて頭重氣味を示し需要季なるに不拘市況存外冴へず相場は下旬に於いて

北滿貨八圓六〇錢南滿貨九圓八〇錢南滿白一〇圓八〇錢

綿糸布　米綿の好調に基き相場強調を持し堅硬き商狀を示せるも季節物の需要正しく地方注文は不相變振はず買行步々しからず相場は金山型布にて上旬一八二圓、下旬一八八圓を唱へた

海產　明太は引續き北海道物の入荷を見たるも地場物は在庫減少にて商況頗ると振はず只鯡のみ前月、近海豐漁續きにて荷動活發市況賑ひつゝあるが相場は漸次落潮を辿つた

北海道明太　上旬六二圓　下旬六〇圓

金融　商況以上の如く輸移出入各品とも鈍狀氣迷裡を彷徨し目欲しき資金の需要はなく極めて閑散裡に推移した

江原道

納税の奬勵券

春川面の新しい試み

春川面は納税奬勵の一方法として今回納税奬勵券を發行することゝなつた、これに對して春川面長は語る

府と指定面とか人口の多い地方は概して納税成績が不良である、就中面費と地方税とに於て甚しきものがある一方に於て國税の成績が良好なるに對し此の現象を示すのは實に大に考慮を要すべき事と思ふ當春川面も矢張此の例に洩れず地方費面費は何れも多額の未納を有するのである從來面の財政が現状を維持するの頗る困難を來すのは納税の事は單に理論のみでなく實際の納税上の成績を擧げる事を求めても到底充分なる效果を收めらるゝ見込みがないので本計畫を自論一方自身面民の納税心を喚起したいとするのである尙本計畫は本面最初の試みであるだけその實行方法に於て未だ十分研究の餘地があることと思ふから今後實施に鑑みて相當改善して行きたいと思ふ

因に面納税奬勵券發行規定の要點はつぎの如くである

一、納税奬勵券は本面に納付すべき國税、地方税並に面費を所定期限内に完納した者（官署、公共團體、學校組合、會社、組合等を除く）に對して交付するものにして……りては指定期間内に面の出張員に交付せられたるもの）に對し納入告知書一通毎に一葉宛を發行す

一、本券は一年度に二回發行し上半季自四月至八月納期に屬する諸税公課に付下半季自九月至翌年三月納期に屬する諸税公課に付該當者に對し交付す

一、上半期に屬する納税奬勵券は九月、下半期に屬する納税奬勵券は翌年四月に於て各抽籤方法に依り當籤者を定め奬勵券と引換に奬勵品を交付（春川）

忠淸南道

忠南雜俎

◇論山郡江景邑の某住宅の煙突から火を發し折悪しく強風と邑内人家屋の密集の場所とて最初は非常に憂慮されたが迅速なる消防組の活動とガソリンポンプの威力で同家半燒及隣家の屋根を燒きしのみで同拾二時三十五分鎭火した損害五百圓内外

◇江景邑俗謠演會は地上邑議會社長三浦實思氏の來江を迎として十四日夜中町金融組合の樓上で開催の豫定が同時に同組合長として支部を設ける事となり支部長として高橋茂兵衞氏が承諾を得る事となつた

◇大田では今回小野自動車部に同タクの許可があつた區間は大田驛より市内各所とも一臺一回で五人乘或は七人乘りを運轉する

◇江景から扶餘、論山、連山間に十五日から一日一回の貨物自動車運轉開始賃は百斤つき八錢

◇帝國在鄉軍人會大田聯合分會長中村治三氏は功勞顯著なるものありとて有功章を授與する事となつた

◇唐津郡府南面長金陽洙氏は今回道郡主催內地視察團に加はり東京、大阪、京都其他を視察の爲め十三日出發

◇大田小學校の保護會は十八日午後四時から講堂で開催の筈

全羅北道

裡里署の移轉頓挫

榮町三丁目が申合せて寄附を拒絶

裡里警察署改築移轉問題は本府にもその必要を認め一萬七千圓の豫算を本年度豫算に計上する事となり昨年末以來これが移轉地につき折衝を重ねた結果榮町三丁目前丁字路角に決定し所有者加賀美氏の承諾を得たので同町にあつた建物を取はらひ地ならし工事に着手したが一方地價賣買その他三萬圓の寄附金を地主側から要求する云々、四間以上の裏手しすでに五六千圓に達したが、こゝにはしなくも地主の物産問題如何にして知られた榮町三丁目があり全く内鮮外國者多いたるの有様である（裡里）

全羅南道

自動車關係者大會

全南自動車大會は十二日午前十時から光州商業會議所樓上で開催出席者は木浦、羅州、光州、濟州、谷城、光陽、寶城、麗水、順天、高興、長城、咸平、求禮、海南、靈巖、長興、和順、光山の有力者二十七名參列、坂本彦十郎氏を座長に推し十一時開會、坂本氏の式辭、會務報告、相當役員より會計報告あり、保安課長より當局の注意事項の說明あり後午後一時松下警察部長の訓示の後左の件に就き審議した

一、自動車運轉手の表彰件、光州坂本自動車運轉手朴用太、寶城自動車運轉手李炳宇、海南木浦自動車運轉手尹日三

二、全南自動車業組合出席者選定過程に關する件（相馬氏）

三、全南自動車會解散の件（竹田氏）

四、自動車線路開放の件（同人）

五、破損道路速成修繕を當局に要望の件（竹田氏）

六、牛馬車に尾燈をつくる事（竹田氏）

七、同一路線に於ける賃金は一年一回とし又は六月頃に改めること（相馬氏）

八、營業者は賃金の競爭を絶對に節約すべく統一を期せられ度き事

九、自動車營業者の取締り事務所を主要都市に出張所を設けらるゝ事（竹田氏）

一〇、運轉手免許の受驗者より其都度願ひ出たるものゝ免許試驗を今少しゆるくせられたきこと

一一、道路費金徵收は適當なる時期を改良の件（松汀里……）

一二、（求禮）（河東）（求禮谷城）（谷城南平間）（村上氏）海南線の橋梁破損の箇所復舊並互大の砂利を整理し自動車の通行を圓滑ならしむること

一三、旅川國架設要へを其筋に要望の件

一四、郵便運送の自動車に郵便國營の際證をド附方申請の件

一五、郵便物運送賃金は概して安價に付現在の料金より三圓以上の增額を其筋に要望の件

一六、評鶴寺途中乘車賃館服務員の場の運轉手は當局に於て嚴重處分方要望の件

右終つて午後七時より終事官の家に關係方面を招き懇親會を開催した（光州）

光州雜俎

◇十四日開催の光州面協議會では光州神社へ寄附二百圓と消防組合へ補助金百圓を可決した又面が下附する各種の證明手數料十五錢を二十錢に引上げた市場使用料問題は一先づ土地使用料とその使用規定を決定した土地の使用料は大體三等級に分ち使用料金に等差を附することゝした

◇光州小學校保護者會評議員會は十二日開催昭和二年度決算の承認、昭和三年度豫算の決議をなしたが會則變更の件は幼稚園兒童の父兄も保護者會員に入れやうといふ案で又三年度豫算中の主なる物は講堂の設備改築であつた何れも來る一十日總會を開催し總會の決議を待つて決定する

◇光州面は河川整理に伴ひ新市場を經營すべく市場位置内面積變更の認可申請中の處十四日附認可があつたが光州面では市場問題並に土地買收について其交涉の局に當事者の坂口喜助谷雄氏を委員に任命した

◇光州體育會主催の第四回個人庭球大會の優勝者は一等　高曾朴　兩選手

◇金融組合聯合會は定時總會開催を擧とし十四日夜各關係方面を東豐食堂に招き懇親會を催した

◇榮山浦の篤農家黑住猪太郎氏は今回大日本農會から功勞を表彰されたので十三日夜其自宅の家に關係の市內春の家に開き知事其他多數を招待した

京畿道

仁川商議評議員會

仁川商業會議所では十七日午後四時から同所會議室に於て臨時評議員會をひらき左記事項を附議する（仁川）

一、昭和二年度歲入歲出決算及事務報告の件

一、朝鮮商業會議所聯合會提出議案に對する贊否決定の件

一、朝鮮商業會議所聯合會出席員決定の件

海港青年團總會

仁川海港青年團の第一回總會は十三日午前十時から海港青年團樓上において開會、出席團員四十二余名、諸會長の開會の挨拶、團長の二年度收支決算報告があり、一同異議なく承認し續いて三年度事業計畫報告、役員の改選を行つたが正副團長は重任、幹事は正副團長が選擇決定し午後二時閉會した（仁川）

仁川雜俎

◇仁川府勞振興會は十六日會議所で役員會を開き改選及十四日の總會で滿場一致決議した遊廓振興並に港灣內に於ける設備改善の陳情について打合の件

◇本府林業試驗場は竹林の試驗栽培を行ふことになり十四日月尾島南面の稻荷所附近地に十五株を植栽

◇仁川觀測所は氣象の信號を雨光山の頂上に掲げる事とした

◇今秋の御大禮に天盃下賜の光榮に浴する府內の高齡者は男子側內地人四名朝鮮人二十九名女子內地人七名朝鮮人四十名

◇仁川郵便局は十五日自動押印器を設置した

◇愛國婦人會仁川支部では十五日公會堂で例會を開催した

◇寺島仁川府尹は十八日午後七時仁川公會堂に官民百五十名を招き新任披露宴を張る

◇仁川官民を網羅する仁川俱樂部は來る二十一日午後七時から公會堂で寺島府尹、森浦檢事、安田銀支店長、鳳井、京日支局長小林、戌見、京日西村、生駒諸氏の歡送迎會を開催する

◇十五日午後仁川外里弄浦灘方前道路に五十才位の朝鮮人男の行き倒れあり懷中に二百四十圓五錢の現金を所持して居た、住所姓名不明死因は腦溢血

慶尚南道

釜山電氣府營問題

注目さるゝ府尹の出府

釜山瓦斯電氣府營問題のその後に關しては桑原新任府尹が今日までの經過について極秘裡に研究中であるが同問題の成立如何に關聯して府政上多大の影響あり殊に府において立案計畫せる都市計畫の一端である道路鋪裝、下水改良の大事業と府營グラウンドの活用には瓦電の府營問題あり、該問題も市内に數個を容すると否とに關して瓦電買收と密接不可分の關係を有し今日殆ど行き詰りの狀態と化しつゝある府政を打開して有利に導くには當然瓦電買收の交渉を解決させねばならぬ大勢となつて居るので桑原府尹も相當これが圓滿解決に對して自信を有するもの、如くで目下東京瓦電本社と折衝して上城中であるが果して那邊まで所期の成果をかち得るかは疑問とするも京城においては府協議會の從來の行きかゝりの如くであるが府協議員の有力者中には府當局の買收促進を唱ふる向きもあるがその反面には府民の負擔力を過度に負はしめてまで多額の起債を行ひ瓦電の買收を決行することは反省する要ありとする意見を抱く者も少からず、買收交渉もじんぜん時日を經過することは甚だ不利なる情勢にありかたく桑原府尹歸來後の態度は頗る注目に値すると見られて居る。（釜山）

馬山消防春季演習

馬山消防組の春季演習は十五日午前八時から中央運動場に集合し同九時點式し入員および服裝の點檢、器具の點檢、操法および放水その他の演習あり終つて山縣警察署長の訓示、坂田府尹、矢木消防組長大藏事務長の說辭、佐藤馬山支店長役人技術者の世話と火災に關する訓示、三宅組合長は旅行中不在につき本田副組頭の答辭あり後に宴に移り午後〇時半目出度終了した（馬山）

鮮滿商校協議會開催

廿四日から三日間

釜山第一商業學校では二十四日から三日間鮮滿商業學校協議會を開催し英語および商業經濟の研究と各教課その他の打合せを行ふはずであるが日程は△二十四日研究會、協議會、△二十五日協議會、釜山府內見學、府内視察、招待會、△二十六日校長會議の順序である（釜山）

馬山上水道起工式

馬山上水道の起工式を來る二十四日正午より府内花山洞の淨水池において擧行本府およびその他馬山有志約二百名に對しそれ〴〵案内狀を發送した（馬山）

福壽寺山門落成式

馬山本町福壽寺においては山門建築工事落成につき十五日午後二時から本山から特派せられたる宮崎宗喆老師を迎へ盛大なる山門落成式を擧行し併せて同三時から觀音大祭を執行し同夜は八時より宮崎宗喆老師の佛教講演があつた（馬山）

南鮮片々

◇釜山寶水町二丁目渡邊方開出正春（二二）は大邱町一丁目三和出版社の贋損代金六十二圓餘を牧の島水道試驗場から小切手で受取り前後二回に亘つて印鑑を竊取して群銀から受取り同く釜山府廳から釜山商銀渡しの小切手百圓も橫領して費消した事が判明し去る十四日釜山署に拘引され取調中

◇自稱慶北生宋國斌（四一）要徐其南（三七）の兩名は住所不定の乞食であるが十四日午後六時頃釜山府内九一町金定槿方で飯を强請して喧嘩を吹きかけ突きとばされたのを口實に妊娠四ヶ月だが流產したらどうすると脅して金定槿から三十圓の內金拾圓を捲き上げたことが判り恐喝罪として釜山署で取調中

◇釜山寶泉町金九松雄（二五）は十四日夜幸町寶萊館で活動寫眞に見とれて居る寶水町一丁目古賀ツヨの懷中から五圓餘入りの蟇口を失敬した處を押へられ釜山署へ突き出さる

滿洲

列車乘務員の枕探し

滿鐵安奉線列車の乘務員ボーイ等に從來屢々旅客の所持品の盜難が頻々たが去る九日午前八時大連驛發の第十四列車が大石橋附近進行中午前四時二十分頃乘客藤本茂雄のポケツトから現金六十圓を抜き取つたものあり屆出により大連驛前派出所員が同列車乘込員を調査した處同車付ボーイ加藤政臣（二二）の所爲と判明身柄は拘束されたこれにつき大連列車區長太田氏は何共申譯ないが恰も旅行シーズンと成り懸命に警戒してゐるが今回の様な旅行者に不安を與ふる事件が內部から發生した事はひたすら恐縮して居る次第である（大連）

地方人事

◆服部源次郎氏（慶南道醫藥家）内地旅行中の處十五日釜山通過歸任

◆宇都宮荘治氏（釜山第一商校長）上城中の處十六日歸城

◆閔水留南內務部長　十五日夜京城より歸釜

◆香椎源太郎氏（釜山商議會頭）十五日朝內地より歸任

◆越智哲三氏（大邱醫院醫員）道立安東醫院より榮轉十四日着任

◆古谷修輔氏（大田電氣社長）十八日歸任

◆孫村群山府尹　十五日夜上城

◆渡邊群山署長　十五日晝內鮮視察の爲め青島へ

◆金沢南郡守　同上

◆西崎鶴太郎氏（平南道評議員）內地旅行中の處十四日歸南

◆鈴木莊一氏（朝鮮醫藥會社監査役）上城中の處十四日歸南

痛み、疲れ、凝り、痒みを愉快に消失せしむ

ロイマチス　外用リイマチス劑として、各地の著名病院に於て廣く使用さるゝところ、痛みある局所に直接塗擦するを以てその効果も迅速、內服劑が胃を損ずる時に特に貴重なり。

神經痛　劇痛にあらず、注射劑にあらず、たゞ塗擦するのみにて皮下の組織に殆んど無例なしとの評あり。

肩凝・腰痛　脾臓を去り筋肉を鎭静する作用極めて顯著なるを以て、本劑を擦り込みながら按摩することは何れの方法よりも簡便且つ效果的なり。

搔痒・凍傷　蚊・のみ・南京虫の螫したる後、又は皮膚搔痒症に用ふれば殆んど即時に痒みを止め、腫れを去り、凍傷を恢復し、炎症の擴大を防ぐ。

運動競技による打撲・筋痛　疲勞の恢復に卓効あり運動の前後に實用せらるゝ時に入浴後に用ふれば一夜にして筋肉の痛み疲勞の疲れを一掃し翌日の運動能力を昂進す。

サロメチール

用法は至つて簡易　たゞ皮膚に擦り込めばよい

田邊商店

本店　京城
支店出張所　内地　東京、大阪、大阪西區、神戸
朝鮮　釜山、大邱、仁川、平壤、鎭南浦、元山、群山、木浦、新義州、會寧
滿洲　大連、旅順、營口、奉天、奉天新市街、鐵嶺、開原、四平街、長春、安東縣、哈爾賓、傅家甸
支那　上海、青島、天津
露領　浦潮斯德
米國　紐育
右ノ外倫敦、巴里其他内外國要ノ地ニ取引先有之候
朝鮮銀行
總裁　加藤敬三郎

五番印　英國ウヰスキー　大中小

本社　和歌山縣那賀郡下神野村
紀伊棕櫚綯株式會社製品
京城　大田
棕櫚製品各種
鮮滿一手發賣元　畑孝三郎商店
（特約店一道一ヶ所設置　御希望の方は照會乞ふ）
電話長　京城　[illegible]

痔疾專門　京城肛門病院
入院隨意
明治町二丁目通り入交市場下
電話本局三、七二二

肺病全快應募實驗談發表 その八

都會に憧れて肺病

青年處女の注意

キリスト教信者となり 精神の安定で全快

和歌山縣 F K 生 投稿

大阪 伊藤彦造 挿畫

本州は最南端 オレンヂ實る

紀伊の國、太平洋から打寄せる黒潮は、絶えず私達の海岸を洗つて新鮮な魚介を豊富に與へて呉れる。その上南洋の椰子の葉末を、やさしく撫でた暖かい風は、けさ私達のさゝやかな住宅を訪れて、貧しい私達の生活に、暖かい溫感を惠んで呉れます。

此の穩やかな平和な村こそ、私の永久に懷しき故鄕であります。此の溫かな美しい村を離れずにゐたならば、私の過去にも、あゝした不幸事は或は無かつたかも知れません。

だが、都會の華やかさに憧れる私は、どうして此の草深い田舍に、平凡な生活を續けることが出來ませう。舞臺中に飛び立つ空想を實現すべく、強烈な刺戟と淫樂をも省みず、

あの華やかな 幻影の世界へ

と進みました。しかし、これまで社會の表面のみを眺めてゐた私は裏面の如何に生存競爭の激しいかに、冷酷の淚を幾度か感じました。「男子志を立てゝ郷關を出づ」の古語通り、開發の野心を抱いた自分が、どうしておめ／＼と歸へ歸ることが出來よう。其の後の私の生活は、實に想ひ出してさへ身の毛もよ立つ過激な奮鬪を續けなくてはならなかつた。生活戰線を戰つた私も、生活戰線の一敗と、空氣の濁惡な田舍に育まれた私が、大都會の

不純な空氣の 中で不自然な

生活を續けた報いとして、私の胸を病毒が犯し始めていたしました。

其頃の私は、相當の貯蓄もありましたので ツベルクリン注射、カルシウム、ワクチン等と注射及び醫療の最善を盡しましたが、重症より重症へと進みゆく私の病患には、寸効も見えず、一日々々と近づくのは、死の豫告と財產の缺乏とでありました。そして僅かに二年內外の療養で、十箇年間の血と淚の結晶たる貯金を唯一物として

見る影もない 瘦せ衰へた姿

となつて、再び故鄕へと歸つた我が家の敷居を跨がねばならぬことゝなりました。

家にはこの病身な青年を、唯一の頼りとする年老いた母が待つてをりました。瘦せ衰へたわが子の姿を見て、落膽のあまり、患ひ苦しむ母は、その本人よりも、それを自覺しつゝどうすることも出來ない私の方が、どんなに苦しみ悶いたことでありませう。

病は日一日と重くなり、醫師に縋るには金はない。「もうこれまでだ」と幾度か死を決しました。が何時もその決心を鈍らすものは只一人取殘される老母の行末の事でありました。どうしても是非も一度良くなつて、

年老いた母を 今一度喜ばせ

たいと祈りながら、醫藥の施術はそれさへ敵はないのであります。此の上は神佛に縋るより外に途はないと、多くの人達の反對する、キリスト敎の信者となりました。敎會のやさしき先生と聖書の敎へに依つて「萬事を神意に任する」ことを悟りました。そして貧しいながら朗かな信仰生活を續けました。幸か一服の藥にも、年頃の樂飯にも、良醫が名稱の全快で求めた醫藥物より以上の有難さを感じました。今まで不平でならなかつた自分の生活が、朗かな精神の持ちやうで、初めて感謝の生活を送ることが出來るのかと思ふと、神の惠みの御手の偉大なのに感泣いたしました。

死の間際から 宗敎によりて

救はれた私は、地上の一木一草にも深く感謝の念を懷いて暮れることが出來ません。肉體的の絶對安靜よりも、信仰に依つて得た精神の安慰は、病者にとつて絶對的必要なもので、あらゆる注射や藥品よりも偉大な效能があります。

イエス、キリストの言葉に「それ神は其の獨り子を賜ふほどに世を愛したまへり。凡て彼を信ずる者の滅びずして、永遠の生命を得んが爲なり」とありますが、肉體が死に打ち勝ちて勝利に對する靈は深山ある。故に病苦なりとて死を恐れぬ理由は少しもないと共に、病弱なりとて死に

怖るゝ理由は 亦少しも無い

然らば肉體の健康と死との兩者はを恐怖し、戰慄しながら醫藥を受くるより、信仰によつて精神の安靜を得て、希望に生きる事が最も必要なことです。

本邦內科の權威として名高い大阪の原博士も、敎則にて、「今日の醫學の程度では、病氣を或る程度まで豫防することが出來る。又病氣の苦痛を或る程度まで去ることも出來る。病氣を或る程度まで輕快の狀態に導くことも出來る。然しながら死を豫じめ正確に豫知し、又必死の狀態を救ふことは出來ない。何等死に對して危險の無いと思はるゝ人が突然數日の病氣で死すことがある。又如何にも死を免れまいと思はるゝ人が、終に肺問題である。否一步進めて之を言へば今日の醫學と死とは甚だしく關聯したる問題であるといつてもよい。それで自分(原博士)のやうに臨牀醫學だからといつて、徒らに手を拱いて日夕死を待つといふは愚の至りである。寧ろ生死の學を超越して、死なる問題を全く念頭より去れ、病氣は適當な治療であしらつて置き、日々の業務に勵むこそ、寧ろ生を救ふの道ではあるまいか」といつてをられます。故に私達のやうに終生療養を要する者は、一通りの

恢復とともに 適當の職業を

求めて希望に生きることが、病魔を全治するの唯一の捷徑であります。

數年か又數度か貧困と病苦に惱み疲れた私も、信仰によつて一通りの恢復をして後、僅しい故鄕へ歸つて、僅かばかりの田畑の中で菜園を始めて見ました。永らく安靜のみ續けた私には、少しの仕事にも疲勞を感じましたが、親戚や兄弟の同情で生活するよりも、かよわい自分の努力で生活して行く方が、どれだけ自分の精神に慰安を與へたかも知れません。幸ひにも其の後大した病魔も起らず、

喜悅と感謝に 滿ちた生活を

續けてをります。

養兎は醫術に惠まれない病弱な私達にも、最も相應しい仕事でございます。未だ病後の十分でない方々でも始められます。如何な狹い土地や故障を厭せず、誰にでも出來て僅少の努力で經濟以上の價値な收入があります。そして日々必要な當番品として經濟以上の美味な果物を戴かれながら、大自然を友として不安のない生活が出來、一日の大半は好きな讀書や散步の時間に惠まれます。最初數年間と諦めた私の壽命も今では[illegible]に入りました。お許し下さい。

可愛い仔兎の 成長と同時に

かよわい私の肉體にも強さを增す力が充ち溢ちて行くのを感じます。暖かい小春日和の散步きで、[illegible]

肺尖カタルが

有田音松樣鑑製藥で全快

今は奥丹後震災の 復興事業に努む

自分は過ぐる年の夏の頃より、咳が出て微熱を覺え、風邪かと思つていましたが、いつもの感冒と異つていつまで經つてもよくなる樣子がないのみか、咳は益々烈しく、痰は多くなり、熱も高く氣分も勝れなくなり、日増に衰弱して行くので不安に堪へ兼ね、二人の醫師立會の上で診斷を受けました處、肺尖が少し冒されて居るが大した事はないから暫らく安靜に靜養すればすぐ快方に向ふと申されましたので、醫藥をのんで養生してをりましたが、經過は思はしくないので今度は峰山の病院長の診斷を受けました處、矢張り肺尖加答兒との事でありました。

肺尖加答兒と いへば肺病の事であると私は聞いてゐたので、自分が今更かうした病に罹つてゐやうとは夢にも思つてゐなかつたのです。それに宅の附近に肺病で亡くなられた方があつたので、やつぱり自分も同じ運命をたどらねばならぬのかと、自分はもとより家族一同大變心配してをりました。若しもこのまゝ不幸の運命に立つ樣な事があつたなら、妻は五人の子供を連れて私の無き後を如何にして生活するだらうかと思へば、何としても死ねる譯ではありません。

肺病菌に打ち敗けてあの哀れな姿をして死れると云ふことは如何にも殘念でならぬ。[illegible]

あらうに、無理に體養してこんな病氣のため死ぬやうな事があつたら妻子にまで苦勞させねばならぬ。何としても良い藥を見付けて生きねばならぬ。

秦の始皇帝は 長命せんが爲に、日出づる國(日本)に不老不死の藥があると聞いて、徐福といふ臣に命じた。徐福は紀州熊野に來たといふ傳說がある。自分はそんな欲ばつた考へはないが、せめて子供の成長する迄は生きねばならぬと考へ、新聞雜誌に出てゐる肺病藥は申すに及ばず、人のよいと云ふ事はありとあらゆる藥を求めて見ましたが、どうも思はしい効果のある藥とてなく困つて居りました。折柄ふと新聞紙上で有田ドラッグ有田音松樣鑑製のお藥が肺病に大層よく効いて澤山の全快者のある事を知りましたので、なんでもこの藥を飲んで全快し、一日も早くこの苦痛を逃れたいものと、早速宮津町にある、有田ドラッグ專賣所に參り、容態を話して相談しました處、同所の主任はいとも親切に養生法や注意すべき點數を話して

久岡嘉藏樣

有益な話を聞 かして貰ひました。

空氣と食物とは共に人間が生活するに必要なものであるが、食物の方は何人も注意に注意を拂ふが、空氣の方は一向に考へない國であるけれ共、實際は食物よりも空氣の方が大切であつて、食物は五日や十日位食べないで居ても死する樣な事はないけれ共空氣の方は、一分間も休む事が出來ないので、若しこれを五分間も中止しようものならすぐ死んでしまふのである、そこで一體大人の一日に呼吸する空氣の分量はどの位であるかと云ふに、五十七石六斗餘であつて如何に空氣が食物より大切であるかゞ判るのである。然も血は空氣を呼吸して全身を巡つて歸つて來た所の汚れた血液をこの空氣に依つて

一分間に二十回 から淨化し、再び新しい血液となすので云はゞ命の源泉所とでも云ふべきであつて、心臟はこの血液を全身に送り活動の根源をなして居るのであるから、肺の弱い人は新鮮の空氣を呼吸する事に、一番氣をつけ、次で食物食餌療法等の合理的療法を行はなければならぬ。昔白隱禪師の如きも肺病に罹つた時浮世の喧騷を避け山こもりをなし新鮮な空氣を呼吸し安靜にして、然も精神的修養療法で遂に全快せられて長命せられた等は、所謂今日歐米等で行つて居る、サナトリアームの療法で、今更物珍らしく歐米のサナトリアームの療法を模倣しなくとも昔既に我が國で行はれて居たのである。とて

養生の要諦を 諭して戴きました、そこで有田音松樣鑑製藥と有田血液素とを買求め、指示された養生法を嚴守して服藥しました處、藥効顯はれ氣分はよくなり、食慾は進み出し熱も次第に下りかけ、咳も減じ、痰も樂になつて來ましたので、これに力を得て引續き四週間服藥を續けましたら、さしもの難病もすつかりよくなり、身體に何の異狀も感じなくなりましたので、念の爲め峰山の病院で診察を受けました處、立派に全快して居ると言はれ喜びました。その後益々壯健で再發は勿論

風邪一つ惹かず 現在警察の職務に從事して、昨年三月の奥丹後大震災にも大活動をなし引續き今日も巡査として復興の諸務に携はつて居ります。

尚全快後女兒が一人出來まして、至極健全に發育して居ります。これも皆有田音松樣鑑製藥の御蔭で全快したものと深く感謝して居りますので、其の御恩を報ずる爲めと、世の多くの同病に惱む人々にこの有田樣の鑑製藥を知らしめ、一日も早く全快して幸福な生活を送つて頂きたいものと、私の全快實驗談を發表する次第であります。

京都府竹野郡□□村 全快者 久岡嘉藏

風邪が因で ろくまく炎

有田音松樣鑑製藥で全快

何は無くとも 一家內が揃つて健康で働かれる程の幸福はありません。それに引替へて諸事お金があつても家內に病人がある時は誠に不幸の極みであります。私の家でもこれまで病人らしい病人もなく家族一同無事息災に平和の日を送つて參りました處、娘きくをは、ふと風邪を引いて床に就きましたが、五日經つても十日經つても良くなりません。のみならず次第に病氣の度を加へ、熱は去らず、食慾は進まず、心配に堪へませんので、醫者に診て貰ひますと

肋膜炎だと のこと これは大變と一同驚いて早速手當をして醫藥をのんで專心養生いたしましたが、多少良いかと思へば又惡くなると云ふ風で、胸痛をさへ訴へるやうになり、その苦しさは傍の見る目も苦しさうでありました。私の心配は申すも愚かであります。ある人から何がよいと聞いては、あちらこちらと探し廻つて買へ、スッポンの生血が一番だと勸める人があれば、急いで取り求めて娘に呑ませ、醫藥の傍ら、あらゆる好いといふ種々の手當を盡しましたが、病氣は一向快方に向ひません。

かくて夏も 過ぎ、秋も逝き、冬を送り、また春を迎へましたが、娘の病氣は、もう所謂業病になりまして今は唯だ天命に任すより途はあるまいと覺悟する外はありませんでしたが、生れてから大きくなるのを樂しみにこれまでに育て上げ、漸く年頃になつた娘を今亡くするのかと思へば諦めようとしても諦め切れぬので

偶々新聞紙 上で、有田藥で段々全治して居られるとの廣告を見て、飛び立つ思ひで早速長濱町有田ドラッグ專賣所を訪ね、今日までの經過を詳しく述べ、主任樣から養生法を聞いて懇切に敎へて頂き、有田音松樣鑑製藥と有田血液素とを買求めて服藥を始めました。

すると四日目頃から盜汗が止んで氣分は輕快を覺え、追々と食が進むやうになつて、どうやら快復の色が見え出したので、有難い藥が見當つたものだと喜び勇んで尚も服藥を續け、養生法を硬く守つて行くうちに、八週間にして全く快癒いたしました。

病魔の爲め に將に奪はれんとした娘きくが完全に私達の手に戻つた喜びは迚も筆紙に表はすことは出來ないのでありますが、私は嬉しさのあまり、娘の全快した經路を世間にお知らせして、幾分でも同病者の參考にもならばと先頃新聞に發表いたして置きました。

娘はそれ以來再發もせず、無事に働いて居りました處、[illegible]から「何と云ふ病氣で何時頃から惡くなつて、何處の有田ドラッグ

奥村きく樣

その後醫師 にも「何處の藥を買つて服んだか」と詳細なお尋ねがありましたので「肋膜炎で八週間分服藥して全快しました」と話したら、からず、この通り壯健で仕事をして居ります」と答へました。今日に至るも誠に壯健で樂しく仕事の出來るのも、これ皆有田ドラッグ藥の靈効の賜と深く感謝して居るのであります。世の同病者の方々に、速かに有田藥を服用して全快せられる樣お勸めいたします。

滋賀縣坂田郡□□村 全快者 奥村きく 保護者 奥村參市

肺病 ろくまく 請合藥

治肺劑 特製 十六日分 十九圓 / 八日分 十圓 並製 八日分 八圓・五圓

消化新劑 有田ドラッグス 定價 八日分 三圓 本劑は服用により消化を助け食慾を進め熱を去り、寢汗を防ぎ病を癒めて安眠せしむ。

有田血液素 定價 三週間分 四圓 本劑は病弱者の理想的強壯劑なり。

警告 おはしき 二セ藥を賣る者あり

御買求の際左の如く藥箱に 本舗 大阪內本町二 發賣元 東京日本橋通四 「有田ドラッグ」「有田音松鑑製」の文字あるを御確め御買求めあれ

有田ドラッグ商會主 有田音松

有田ドラッグ本店

●自宅養生の注意●

一、病室は日當りのよい空氣の流通のよいところを撰ぶこと
一、家庭上の心配事は病人に聞かさぬこと
一、食事は病人の好むもので消化し易いものを與へること
一、[illegible]

有田ドラッグ專賣所

左記所在地(西部)の 有田ドラッグ專賣所 にて御買取あれ

◎朝鮮 京城 南大門三・黃金町・鍊兵町 仁川宮町二 釜山辨天町 大田春日町一 群山東榮町 全州高砂町 木浦榮町 麗水港 大邱京町 浦項本町三 馬山京町 晉州二浦本町 光州東京町 鎭南浦三和町 平壤局前 新義州榮町 元山本町二 咸興本町二 羅南生駒町

◎滿洲 大連浪速町 旅順敷島町 鞍山赤城町 遼陽東洋街 奉天紅梅町 撫順西市街 鐵嶺敷島町 開原新市街 四平街 長春永世街

◎福岡 博多呉服町 福岡天神町一 門司大里町一 小倉大阪町 八幡枝光新町 戶畑堺町一 折尾日吉町 若松中川通 直方殿町 飯塚大正町 田川伊田驛前 伊田新町 金田新町 幸袋 二日市 志免 甘木 久留米 羽犬塚 吉井 瀬高 柳河 大牟田有明町

◎佐賀 佐賀驛通 唐津 相知 伊萬里 武雄 鹿島

◎長崎 長崎浜町 佐世保 本村 大村 早岐 島原 平戶 五島 對馬

◎宮崎 宮崎 都城 小林 妻 高鍋 延岡

◎大分 大分 別府 中津 日田 佐伯 三重 竹田

◎熊本 熊本 八代 人吉 天草 水俣 高瀬

◎鹿兒島 鹿兒島 加治木 伊作 川内 大口 鹿屋 志布志 名瀬

◎臺灣 臺北本町 新竹 臺中 臺南 嘉義 高雄 基隆

有田音松鑑製 有効責任藥

慢性胃腸病 請合藥 五圓 四圓
心臟病 請合藥 五圓 四圓
腦病 請合藥 五圓 四圓
ぜんそく 請合藥 五圓 四圓

百匁服めば 四百匁の血が出來る

有田血液素 一名ヘモゾール 定價四圓

赤血球の製造者、補給者が唯一の滋養物として第一に攝取するものは牛肉、鷄卵、玉子、ソップ等である。是等の品は無論滋養物には違ひないが何れも胃腸の消化作用に依らざれば滋養とはならないのである。所で病弱者や虛弱者の胃腸は消化作用が弱くなつて居るから是等の滋養物を攝取すれば、反對に胃腸を害する結果となるのである。故に大學病院に於ても、入院患者の消化不良の者に對して流動性の滋養物を攝取せしめ、若くは食後消化劑を服用せしむるのである。然しこれとても滋養療法としては、まだ完全とはいひ難いので當商會は之を憂へ有田血液素を創製したのである。本品の特色は如何なる胃腸の弱い人でも、胃腸の消化作用を受けずに服めば直に腸中に於て吸收されて血となり全身の營養となるのである。

本品有田血液素は百匁より四百匁の血となるのである。服めば左の如き効力がある。
(一)病弱蒼白の人は直に顏色を增す事
(二)體重增加する事
(三)血液增加するを以て體力增す事
(四)虛弱性の人は身體に滋味を增す事
その他病後の一般衰弱者、天性の虛弱者、貧血、心臟病、肺病、腺病の衰弱者には缺く可からざる滋養劑なり。

本品有田血液素に就ては主成分ヘモグロビンが如何に多量に含んで居るかは內務省衞生試驗所の分析表に依りて知らるべし。

御注意 二セ物を賣るものがありますから有田音松鑑製の文字に御注意下さい。

報告 依賴者 有田音松 一オーソール 壹種 內務省大阪衞生試驗所 平山松治

京日川柳（花見―入）井上劍花坊選

雨だけ困花せぬように咲いて困り　京城　入太郎
假退所木た一人散る花見時　同
風ひ出のベンチへ二人花に座し　同
句漫の中にうこんの櫻なり　同
裏國の花で濟ませばよいものを　鐘原　久米仙
免職に歸つて自由に花を見る　同
假裝の江戸の花見の武士になり　同
きめかづき花下につめたい酒をのみ　南川　醉園
若夫婦うつ向き勝ちに花へ來る　同
警査軍事和服で花の山へ來る　近江　流花坊
花よしとあの方へ行く下ごゝろ　同
つれなくも一個本で花の留守　仁川　一眠

朱線【3】

リポルノ・ジャナ　一九二八年

……妊娠の聖壇である可憐さはあるとしても選だ獅子の聯いものである

麟川先生と中田君とはいつものやうに本町通りを散歩してゐた
「四月一日から自働車は通路に通さなくしたのださうですが官廳も時にはいゝ事をやるやうですね」
「殊に君達にはのん氣に女の顔でも見ながら散歩が出來ていゝのだらう」
「馬鹿をさされちや一言もありませんね」
「無論しなく共好いさ、僕達も若い時は仲々剛敵だつたからね」
「では今の奧さんもその剛敵時代の獲物なんですね」
丁度二人が安田銀行支店の前まで來ると泥を買ふある貴婦人の連れた犬が突然ひどくほえかゝつて來た中田君はうるさうに叱つてみるが犬は仲々ほえやまうとはしない
「中田君は心中の元祖を知つてゐるかね」
麟川先生はムシャ〱な髭の毛を初夏の風のなぶるにまかせながら話しかける
「ワン〱〱」
「こん畜生行儀の悪い犬だよい加減にしないとステッキで殴るぞ」
「ワン〱〱」
「先生どうもうるさいですな」
「散歩するのが危險になつたのかね」
「いえこの犬の奴ですステッキでなぐつてもいゝですか」
「犬がどうかしたかね」
「さつきからうるさくほえるんです」
「あゝ犬がほえてゐるのか、犬はほえるもんだよ」
「ワン〱〱」
「叱つうるさい〱」先生静こはほえないやうでもな」
「静ころかいなアに静ころは犬でなしさ」
「畜生とう〱行きやがつた、今まであんなにほえてゐた癖に飼主には尻尾をふつてゐる、時に先生しるこでもたべませんか」
「君はどうも散歩するたびに腕殻しないと氣のすまない男らしいね」
「どうもすみません」
「いやその腕殻もいゝのだが僕は例によつて金は一文もないがね」
「僕が二十錢もつてゐるから一杯……ゴゝなら大丈夫ですよ」
「そいぢや這入るかな」
二人はのれんをくゞると手近な椅子に腰をドした先生は少女のなんだお茶を一杯ガブリと飲んで静かに瞑目した
「中山君は汁粉の元祖を知つてゐるかね」
「元祖といへばさつきも何か元祖の話が出たやうでしたね」
先生は目をぎよろりと見開いた
「さうだ何か出たやうだつたな、あゝ女だ〱女と男の情死だ、君情死の元祖をしつてゐるかね」
「しりませんね矢張り神代の昔からあつたもんですか」
「君はアリストフアネスといふ男をしつてゐるだらう」
「ギリシャの諷刺作家ですか」
「ウンさうだ、あの男がちやうど二十の時だエウボイヤ半島に戦があつたその時一人の青年が勝れかゝつた際に打たれて死んでしまつたのだ、併し素晴らしい事にアテネに住む一人の美少女はこの青年に戀してゐたのだ彼女はこの青年の死を聞いて悲嘆の餘り自ら毒を仰いで男の後を追つてしまつたといふ事件がある、これがつまりあの世の幸福のために死んで行く心中の元祖さ、」
「この事件にアリストフアネスは何にも關係はないのですか」
「ありさ、大いにあるんだよ、アリストフアネスはこの事件の衝動を受けて喜劇作家になつてしまつたのだ、彼は若いその女に熱烈な戀を感じてゐたんだ、所がその女が命をかけてまでも他の男を愛してゐた事を知つてギャフンと参つたわけだね、それから彼のものは書くものも書くものもみんな人を笑はせるものが出來あがるやうになつたのださうだ」
「ハアー——」
「感心したかね」
「さうですな」
「そいぢやぼつ〱出かけることにするかな」

パピラーヂヨ

▲近頃日比谷鐵仙の句品いよ〱あがり▲あるひは師匠洞に追るものさへあらどか▲句がうまくなるとともに鐵仙また風采をととのへることにもう身をやつし▲さきに相當新らしいカバンを買入れて天晴れ天下の俳人を氣取る▲といへどもおしむらくはすこし足りないものがある▲「足弱の山鳥の尾にかも似たる垂り立て立てあゆむ君かも」

鮮展の所感……E
日本畫壇の畫題はめ込み
多田毅三

金股鶴氏の『北京所見』は題材とかけんらんといふやうなものは避けないが作者の素直な態度に好感が持てるのであらう。氣品も相當なものゝやうに思はれる。然しその氣品なり態度なりといふものがどうも私共に第一義的なものに思へないのは私が油繪により多く親むといふ趣味をなしてゐるとも思ふのであつて私自身の主張をもつてしては無理かもしれないが、態度や氣品のよさだけで藝術品の價値は決定出來ないのであるが、それを是認する作品に好感が持てるといふことは出來るであらう。」

色彩も日本畫現代流に即しないで紙の上の細工のやうにサラリとした特異性も持つてゐる。とにかく筆が少い作だらう、それと色彩も支那の國を現し得てゐるだらう。で題材を扱いでゐる。この作も人物は人物の自由に點じて一つ畫面に纏まつてゐるとはいふものゝ作者の氣質といふやうなものゝ漂ふてゐる處合が甚だ遜色ではあるまいか。」

李象範氏の『山の麓』は構圖に聯繫がなく、べたりと山が紙面を埋めて苦しい空が畫面の上に切れ〱になつてゐるのを見ると例年の氏の作にない窮苦しい感じを禁じないで居られない。塗り込みが出來なかつたとでもいふか畫面も右半部の構圖が不確なやうに思ふ。畫面がたてにいくつもに切れて感ずるやうで、この人物の畫面から湧き起こるやうな韻調な感じが甚だ稀薄になつてゐると思ふ

李英一氏の『還道雑圖』は東洋畫部での力。大作であるそこに氏の纖細と技巧が示されてゐる。通のけんらんは觀者の目を惑はしてその追ふたかの威風る感ずるに至らないのであるたかの感服を感じてはならぬ題材であり、題材である技法といひ色調といひ東洋畫部での連絡家に屬する部の人である。あとは內容のことである

法帖
佐々木有風

法帖に覗く日の暖一ト花き
惜春の情の微醺や銀汁
行く春や旗斜に霞みて耶蘇信者
猶甲子がおろがむ巫や四月盡
凝風のなぶりてやまず根當の旗
登留の山霞が東し紋根かな
路花月さし渡らへし倍虚かな

李漢福氏『暮れゆく山』はまづ陰一に錯色の溢漲が私を不快にする色彩に精緻がない、調を迎して墨色を盛ずる過廊な動的を認めかねるのである。濁りから來る踏懸な氣味を何か中味でもあるやうに思ふことは余り漠棚に過ぎるであらう。狭山タケノ女史の『たそがれ』も決して上作ではない、色彩で和せて感ずる、形にも狂ひがあり調た弱い

白田亞浪先生作品頒布

畫讃半切　十二圓　俳句色紙　三圓
作品半切　八圓　畫讃短冊　三圓五十錢
畫讃色紙　五圓　俳句短冊　二圓五十錢
（渡鮮記念として特別割引）

過般來先生來鮮につき頒布を續けて居りましたがなほ若干餘分がありますから此際至急御申込を願ひます

俳句頒布申込所　京城府太平通一丁目三十一　京城日報社事業部
電話光化門四〇〇　振替口座京城三〇〇

俳句管見（一）
（大野未知夫氏に與ふ）
安達綠童

三月の末頃だつた。大野未知夫氏は『蜘蛛句話』といふ題目で、ホトトギス派の俳句と、高濱虚子先生への誹謗を一派撒も縱けてをられた。高踏俳人の未徒である私は可なり不愉快だつたが、色々な忙しい用事があつたので反駁文も書けずに居たが、今日は小暇を得んで一戰見えたく思ふ。

東山靜かに羽子の舞ひ落ちぬ
宙一つ夢も古き萱の繩
時々宮のほとりの枯木何ぞぞ
孫近の多不の影の鐵子かな

この前の坂になり行く多木かな
多木根に片づけ居るや山仕事
無住寺も人住む寺も多木中
樓の木も大根引も暮の色
出て居るは大根引や見る限り
一番の籠隱れ人や大根引

未知夫氏はこれ等の虚子先生の句に對して、次ぎの如くいつてをる。
「この十句を見ては、大していはゆる俳壇選子氏の作品なるや否やに、疑問を抱き度くなると共に、空虚な物足りなさを感ぜずにはをられない。」

未知夫氏のこの言を、私は寫生の語語として一瞥し去りたいのであるが、一歩を讓つて假に劣作が二句や三句混つて居るからとて一概に先生を貶し去つて好いものだらうか。苟も、自分自身で俳壇の權威まで率ゐてをる虚子先生を、稚な駄作を發表したからとて、なんとあきれた様な論をするのは、先輩ながら無謀に無理的だといふより外ない。

年や人に觸れていつも若菜
あら東風の人さはがば闇夜　同
今日彼岸者掃の種ゝ田　同
秋風は尾續くなるや大根　同
梅咲て遊ぶ鳥のけしき哉　同
牛日の雨より長し糸櫻　同
物好や句ゝ草にとまる螺　同

芭蕉の涙の句を一瞥しただけで、私は右の様な愚句を擧げる事が出來る。月並俳句の典型として、一概の價値だにない劣作だと私は斷言しうる。又蕪村の俳句において も然りである。

春の夜や盥を捨て鉢抵すず身談　蕪村
頭巾はあ身を便利や暮の春　同
行春や重き頭を擡げぬる　同
春雨の中を流るゝ大河かな　同
春雨や蛙の腹は濡れず　同
君避けや蝶を月夜の　同
鶏も鳥さへ鳴き山かげに　同

私は蕪村の右の七句にも擧げたいを、蕪村の右の七句に挿げた様な拙句どう若へても取るに足らない下手な俳句である。」

が、問題はそこである。芭蕉や蕪村に、さうした劣作があるに拘らず世人は俳聖として、あらゆる敬慕と愛賞を擲げて居るではないか。」

虚子先生の作品に、假に下らない句があつたとしても、俳壇の第一人者として少しも變更はない。俳人には、一句でも譯らない句かあつてはならないと思つて居るのだらうか。俳壇ともいはれる人の作品は、全部金無魅像で、藝品が部分でなくても、と思つて居るのだらうか。若、さうならば未知夫氏は余りに御目出たい人で矣認ながら不倫だと思ふ。殊に一概といはれる入居や西行や、さては寶朝の作品にしても、名歌は甚だ少くは凡作である。歌は凡作でゝ數が多くは凡作である。歌は凡作でぐ、名歌べすぎたから價をひくか、其歌べき

トーベンの作品だつて、名曲としてしば〱演奏に上せられる曲目は十指位なものだらう。又、ロメンやミレーが如何に大藝術家であつても、全部が傑作を描き出る譯な代物でなく、おそらく凡作が大部分であらう。
芭蕉は凡兆にかういつてゐる。
「一世のうち、秀逸の三五あらん人は作者なり、十句におよぶ人は名人なり」
しかし、未知夫氏は此く句が全部傑品でなければ、名人でないといふのだ。それなら虚子先生へ罪言を送る前に、多數の劣作をのこして居る芭蕉や蕪村をも、なぜ聯想し去らないのだらうか。
罵れていふ。大藝術家にも凡作があつていゝのだ。」

亞浪選

二題

夜の薔薇の喉にむせびけり　公鳳
声の水さら〱と鳳凰る　同
蘚さらび水打つて蝶あり　同
文ょ紅もそらび頭をやまて　正靜
薔薇散るや地にほやかに　同
ちらほらと鳳凰や乾や風露る　苔胃
雨の香やがてをちつばら明り　鳩鳴
玄武門拔けて從や乾炎咲く　未力
風凝る池草にはめく水の設　翠丘
石韭の高く築きある炎かな　杏林
頭の枕れたる風凝りけり　枕流子
理堂にばらの香の落ちに鳥　撰人
乾きたる汗かつぎて野炎咲く　甲東
鶏水や静かに藍れ風露る　夢外
騒服のはての丘なる炎哉　田村
　　　　　　　　　　　　　　枕流子

三題

嵐風やすくかくれた山の翳　虹城
雨図れて蛙の近さや風凝る　杏林
化そうび片を闇うつむきて　白天
ばら一香浴ね月の扇哉　悠々子
夕づゝやばらの白きに雨る　虹城
押しばらの香りし旅一夜　亞浪
滿開にしびむ洲草や風凝る　同
雨露の夕風そよとばら落つ　木長
那炎の咲きしだれたる水明り　白天

五題

靜風やす頭頂埋めて雨足む　翔鳴
神苑の昼静かや風凝る　同
花炎かぶさり咲ける静寂哉　秋郊
嵐風や夜みの中の石露佛　同
林間の翠苔や風凝る　鴎仙
臨時そ大地亂あるそび哉　佳意
卓上や白薔薇香る大茴山　虹城
　　　　　　　　　　悠々子

七題

下略

西浪先生選

亞浪師週句

風凝る松の山路の暮永く　公鳳
この門やあの櫻や風かほる　同

亞浪師作句
佳作

ばら一もとの香あまね月の扇哉　悠々子
一もとのそうびの花蜘蛛の糸　虹城
戻りて暗き戸ほそのばら句ひ　木長
風凝る洲草にほめく水の碧　翠丘
嵐風や月出で草青くなり洲　公鳳
雨のばら雨露ひつ照りに鳥　同
夜のそうび雨の埃にむせび鳥　同

會報欄

亞浪師歡迎
平壌に開催

平壌における亞浪師歡迎句會を開く、出席者三十餘名、木長氏によつて席題「凝風、薔薇」が出題され、而して五句を作るとなつた、九時三十分締切り互選をなす、披講役は例によつて藤野翠雨之を承る、亞浪師より寄贈の賞品は高點者たる白天、虹城、木長の三氏の手に落ちた、成績左の如し

◇十六點（白天）十四點（虹城）十一點（木長）八點（公鳳、秋郊悠々子、鳩鳴）七點（亞浪）六點（杏林、翠丘）五點（未力、甲東、翔仙、二點）四點（翠丘夢外）三點（北星、枕流子、臨村、沸江）以下略

亞浪師歡迎句會

五月八日午後三時仁川山手町軍人倶樂部にて來鮮中の白田亞浪氏を迎へ曲水社主催となり歡迎句會を開催した、來會者京城鶴仙、公鳳氏等五名仁川富士堂、石韭氏等二十名に及んだ席會と共に吉岡富士堂氏挨拶を述べ、亞浪氏之に應へ課題『行春』席題『罌』の互選をなし亞浪氏の選評あり和氣藹々裡に會を閉ぢたのは午後八時であつたがそれより中華樓に於て歡迎宴を催した（富士堂記）

五句高點句

三日月と只安くも罌の花　石弦
風なれて霊子罌に夜明けたり　合水
行春の夜草がぢつと息吐す　巨明
月の離つめた手を洗ふ　合水
春行く夜の土に崩れたり　晩成
行く春や塔に枯花吹きつゝ　同
斷崖の洞靜もりて騰たる　富士堂
孝化飛び行く春の野に日和　石弦
桐の影のふくらみ夜深し　以緩
閉朝の芽が行く春の影つゝ　舟車
灯はこぶ心らたれ鳥　森水
散る夜の土ち窓明り　君竹
亞浪師選句
樓そよく微風に眠る雛見　同
亞浪師選句
雨の朦朧白くなる罌の空　公鳳
三日月とのみ安き罌の花　うしほ
行く春の據軍山や少年な　同
那花飛び行く春の野に日和　富士堂
砂丘歩けば春の土ふ崩れ　曽洋
春ゆく夜の土がほぐれ　森水
月しろ〱花の春も行く　野火
雨重くなる行春の草生かな　巨明
亞浪師作句
狙く春や土手の杉菜の砂　亞浪
落潮の音さら〱と蚕暮る　同

辰の句會（京城　是仙報）

鉢にとる夕顔苗や夏渇し　日想子
夏淺し鳴く山の宿　不老
池の面愛花白く夏淺し　放山
淺き夏蕗音にひく水砧　三弦
夏淺しウド掘る指の冷たさ　背軒
病む母の鍋入笑ふ夏淺き　宇光
淺る池の蹈ひすむや夏淺し　是仙
夏淺し夜店のふゆる大通　巨泉

新幕明補會（白瑞報）

出で入る月晴れる桐の花　巨星
桐の花裂摘む朝の雲たれて　兜以
蚊帳吊る蚊の音は深さ深か　流翠
冷えきつた汗ふく月を桐の花　茶雨
鏡の光つめた宵の蚊帳入る　白水
枕かや子は疑かえりの足出し　一山
髪覧の子蚊帳もつれて泣て居る　碌夢
桐の花ほろりと一つ散り鳥　綠陽
花活ける道の水際明かな
蚊帳の月見居る下駄の音過ぎし　白露　同

學藝界

◇秋田雨雀氏（文學者）ロシアより歸來、十六日朝京城市過北上
◇來山高子女史（畫家）安東縣より入城作品陳列の爲十六日に安東縣に於て開催
◇白田亞浪氏　作品陳列の爲十八日正午より木浦第一食堂に於て開催
◇佐野方外氏（俳人）今息師炎に罹り入院加療中
◇光成句會　王子製紙新義州分工場內に神戸氏の斡旋を得濯子を中心として生れた
◇木村立顏氏（畫家）十五日入城巴城館に滯在一般揮毫の求めに應ずる、

結核治療界の中心勢力
今春結核病學總會の異彩
市療養所も實驗成績發表

昭和二年度における醫者臨床家の苦心研究の結果を總括して決算報告すべき醫學總會が本年も例により去る四月一日から三日間東京に開かれた。全國から斯界の權威ある大家が一堂に參集してその研究の結晶ともいふべき論議を戰はす狀況は誠に壯觀を極むるものであつた。その中でも同總會の結核病學總會は醫學科大學の大講堂で開かれたが、その席上研究の佐藤博士は患者の臨床にける

結核菌を殺滅し然も身體をそこなふことなき金又は銅その他の化合物の存在せざることを斷言した。試驗管內では數十萬倍に稀釋した液でも容易に殺菌しうるが體內に注射してはその效果がない。われ〱臨床醫家には當分內服又は注射により菌を殺して結核を全治せしめ得るとの望みを棄てなければならなくなつた。

同じ總會の席上で全國の結核療養所長その他專門家の前に發表された東京市療養所の『藤本博士のカルシュム吸入療法による肺結核治療成績について』と題する研究報告は實に興味あるものであつた。四ヶ年間に亘る二ヶ年間カルシウム吸入を行はしめた結果であつて、病狀を詳細に記載し又檢査されてある。しかしてその結果は驚くべき成績であつたにも拘らずなほ發表には愼重であつた。しかしてその成績は良好で何等の副作用もなく一般に初期および慢性期の患者においては特に

良好な經過を示せり」と

カルシウム吸入療法といふのは藤本博士が今から五六年前創案されたもので、學會に發表されてから未だ二ヶ年を出でないが、醫界においては既に

其の眞價と應用範圍が考究せられ斯界の大家近藤留郎博士の療養院における報告を初めとし開業病院の醫者小酒井博士、龍谷市民病院長鶴田博士等の研究報告相ついで公表されてゐる。それによれば

今まであまり注意されなかつた氣管內へ直接藥物を送つて呼吸器疾患を治療しやうといふ方法であつて、治療法の一新機軸を出したものである。カルシウムの粉末を微細にして粉塵の狀態で吸入せしめ、然もそのカルシウムの粉末が氣道および肺臟內で容易に吸收されるといふ生理的、化學的の變化を應用してカルシウムの藥理作用即ち炎症をおさへ、分泌を減少し白血球の喰菌作用を促し病竈の石灰化を速める等の作用を局部に發揮せしむるものであるから從來の胃腸を經由した藥劑のみを以て滿足せしめるよりも遙かに確實であり迅速であることは容易に首肯される。

光線とカルシユウム
密接なる關係判明す

近頃更に驚くべきことは光線とカルシウムとは密接な關係を持つてゐることが明かにされたことであつて、ビタミンD或は日光と血液との研究により、血液中のカルシウムとの沈着量は日光にさらした時初めて高まる事が解つて來た。

今まで結核に對して日光浴が推奬されたがそれと同時にカルシウムを充分に與へて初めて效果が顯著となるものである。カルシウム吸入は局部的に驚いて上記の様な作用により炎や咳嗽が減ずるだけでなく、同時に日光浴を行ふ時に患部の石灰化がよく行はれ恢復は益々促進される。今や鮮明な來察の中で爾かな時

光に浴しながらカルシウム吸入を行ふ事は結核に、咳止め、恢復期の結核患者の理想とされつゝある。また夫だカルシウムの缺乏せる腺病質の如き結核にをかされ易い者にもこれが豫防として近時盛んに行はれるやうになつたのも當然の事と肯かれる。吸入するカルシウムの一日消費量は五六錢にて足りるといふ極めて安價なものでその使用法も極めて簡便で誰でも自宅で療養が出來る事だから肺結核患者にとりては一大福音といふべきである日光療法の如き空氣療法のみで無益に日を送るを事としてゐた今までの療養法はカルシウム吸入法を行はなければ完全といふを得なくなつた。

カルシウム吸入療法に關する詳細なる理論、藤本博士の原著論文および使用法説明書は該吸入器發賣元たる東京市神田區和泉町三田村商店へ申込めば誰にでも進呈してゐる。これ等の文獻によれば藤本博士がカルシウム吸入療法を創案するまでの動機および之れを證明する日本および各國の幾多權威者の興味ある事實が記述されてあるのみならずなほ吸入されたカルシウムが生理的化學的に病竈に對し如何なるか又他の方法のカルシウム注射、內服との比較等を學理的にして一般素人にも解し易く詳かに説明してあるから一讀するだけでも結核治療上有益な參考となるものである。……（廣告）

見易い　狂はぬ　凸形体温計　フエハー
製造　三田村商店
全國醫療器店にあり

淋病の神
永年淋病で苦しみ居る人は一時的効力の藥に迷はず淋病根治の神㊍快淋丸を一度服用あれ其の大効に驚く
製薬所　マルヨシ　平壤電話一二三四
發賣元　マルヨシ　平壤
支店　マルヨシ　京城本町一丁目
販賣店　マルヨシ　京城黄金町二丁目
販賣店　マルヨシ　鐘路二丁目

金銀地金買入
京城明治町
德力出張所

小兒科一色病院
入院普通及傳染病室
京城本町一丁目　電本一一八四番

藥
仁丹　勸業部一手販賣　朝鮮本位
在庫豐富　出荷迅速
釜山辨天町一丁目　合資會社　大黑屋商會
電話長四〇五　一三〇七番　振替釜山三〇番

寫眞は ワタナベー
本町一・電本三九二

仁丹型體温計
◎各病院醫院にて絶對の信頼を受く
商工省の檢定率に於て
仁丹の体温計は九割八分八厘の合格
舶來の体温計は八割八分六厘の合格

小粒仁丹
●高貴藥サフランを倍加して特製す
大粒仁丹は益々改良し益々愛用せらる
口中香劑　消化劑　仁丹　ポケット用

戰の商 夏へ

國際資本戰の末梢神經の活動

春から夏へめざましい販賣戰

激しくなつた自動車戰 （1）

今は昔、大江戸の繁榮を謳つたものに『錢一つ毀れぬ日もなき江戸の春』といふ句があるが今の京城に『自動車一つうれぬ日もなき大京城』の花やかさが現出した、それは彼の一年の生産能力二百萬臺のフオードをうみほゞこれと匹敵するゼネラルモーターズを出現させた米國のそれと比較すればまことに物の數ならぬかそけき存在ではあるが、そのかそけき存在の京城をさえ、さゝやかなる繁榮として自覺、視せずに押しよするところに自動車の販賣戰のものすごさがあり、世界的經濟の飛沫を浴びて目まぐるしくも描き出さるゝ巴狀戰鬪の眼ぐるしさこそ半島にとつては新しい商戰の一つなのである

◇

今年に這入つてから鮮內で賣れた自動車はザツトつもつて百五十臺を下らぬ、京畿方面からの船が仁川に入港すればその都度多い時には七、八臺少い時でも一、二臺は必ず積まれてゐないことはない、三月、四月といはゆる官廳の會計年度の切換やら、花見より若葉の行樂にかけての自動車シーズンともなればまさしく一日に一臺平均は內輸に見積つて賣れていつた。そこで『自動車一つ賣れぬ日もなき大京城』となるのである。

◇

然らばその百五十臺の自動車は一體どんな方面に賣られたか、半島ではまだ何といつても自家用が御得意様の部類である。たまには銀行會社もあるが、それは余程大きな會社のところ、その他はタキシーやハイヤーを使つてすましてゐる所が多い、そこで猛烈に頭を擡して來たのが府內の營業自動車である式も例外として朝鮮ホテルをはじめ和洋旅館飲食業者や一、二の料理屋にそなへられてゐる」

◇

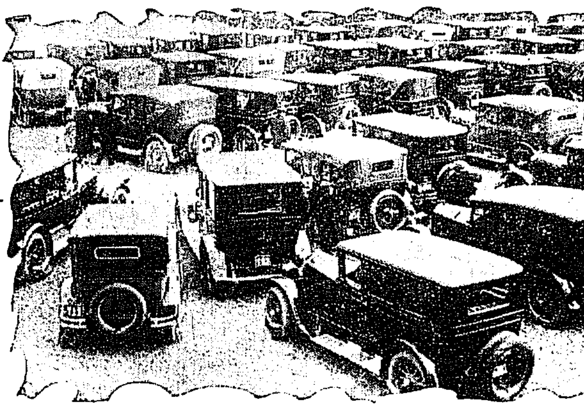
その工場の合理的管理において資本の蓄積において有史以來の驚異とされてゐるヘンリーフオードは米大陸の一角より叫ぶ。いはく『生産第一』『商品標準化』……との色彩のこだまするところ米國を基點として投げらるゝ自動車販賣戰の大觀戰。このフオード式經營のスローガンを向ふに廻して打つて出たゼネラルモーターズの『販賣第一主義』はシボレー經營となつて全米を月賦販賣化した。まこと米國景氣の中心は月賦販賣にありとさえ聯想せらるゝに至つたが、このフオード、シボレーの他用車はいはずもがな、ナッシュ、ハドソン、ビユイック、クライスラー、ページ、ピアスアロー、ドツヂ、エセックス、ホウイツペツト、ハップ、ムーン、ウイリス、オーバーランド等々……の高級車を取り交へて血みどろとなつた販賣戰は販路の擴張を飛び越えてゐたひろがりその末梢神經たる鮮內各代理店は實際を巖立てゝ丁々發矢ときり結ぶ。

◇

自動車は營業用と自家用の二つに大別さるゝ自家用は官廳、會社、銀行、旅館若くは個人の使用を目的としたものであり營業用は一般公衆相手に料金を目標とするものである、そこで營業用には價格の低廉な實用車が向けられることは當然である。從つてこの方面の競爭相手はフオードとシボレーの販賣戰で見られる如う多いが作らるゝこともペラ棒に多いフオードの生産第一販賣主義シボレーの販賣第一主義……いづれも內地にアッセンブル工場を設けてガッチャと四つにくんだ花々しい肉彈戰、その余波どころか飛沫が半島まで滔々と流れ込む『殺人罪なり』と見たフオードは五千萬ドルの巨資を投げ出して工場施設を鮮へ新設のりに出したが半島にはまだ來た顔を開かれ、こゝもとシボレーの販賣策そのうれ行きはすばらしいもので代理店では注文に應じきれずついた品は現金を前渡して奪ひ合の狀態だからものすごい

◇

高級車となるとずば抜けたものにリンカーン、パッカード、それに今度、城大と殖銀に納まつたラスペール等何れも一萬圓以上の車があるが、手頃の車はナッシュ、ハドソン、ビユイック、エセックス等のところ、官廳、會社、銀行等でつてゐる。官廳、會社、銀行等ではもう自用車では滿足が出來ずいづれも中どころの高級車を使ひはじめた。四、五千圓から三千五百圓位のところがよく賣る。なかにはスター自動車の如きナッシュの



スペシアル號をタキシーに使用してゐるところもある、そこに一般的ではないが、山本自動車商會が陸軍保護の國產ウーズレー號を掲げて乘合自動車界に活躍を初めまづ手初めに京城府に十臺を入れた。これは鮮內バスの發達と共に國產自動車として國防的見地からその將來に興味を以つて迎へられてゐる

◇

そこでこれ等の自動車代理店は買込みに猛烈な運動を試みる、勝へ係は更なり『まづ將を射んとするものは……』の諺通りから少からぬ費用をかけて運轉手の買收を試みる。なかには運轉手が自動車店と結託してピンをはねるといふ噂も少くないしかし自動車のわかる人が頑張つてゐる所となるとなかなかその手にのらないそれでも一臺自動車が官廳に納まれば運轉手に百、二百の金はばらまかれるゝらしい。こうした熾烈な競爭は勢ひ營業自動車方面では月賦販賣等にも行くのである

◇

今年に這入つてから盛んに賣き出した車で目につくのは一九二八年型と稱する車である一般に車體の後部のボデーの低い後の方が圓みを帶びた輕快な感で色からして瀟洒な外觀を持つてゐるが、內部もコ慶火器やら防風窗の設備やらで乘心地をよくすることに努めてあり一時間六十マイル以上の走行力を備へた上にエンジンの音をなるべく減殺するやうに出來てゐる、同じ車型でも一見したら見分けらるゝスマートな感じがある、こうして目先をかへて管能生活に生きようとする文化人の氣持をとらへて行く處に販賣者の、敏さと販賣上の苦心がある。こうして鮮內の販賣戰は春先にはじまつて五、六月の若葉の頃に至るまで一段猛烈に現出ざるゝのである

（寫眞は京城驛頭の自動車）

山東出動部隊の恩賞方法決定

十五日の閣議に於て

【東京電話】山東出動部隊に對する恩賞方法については陸軍省において種々研究中であつたが十五日閣議で左の如く決定師團司令部を抑いたその內容は左の如くである

一、死亡者の功勞は左の三種に依る

(一)殊勳　金鵄勳章並に旭日章下賜

(二)勳功　旭日章下賜

(三)功勞　瑞寶章下賜

一、死亡者　一時賜金並議の上下賜するもので關係當局間に研究中

世界をめぐる

三十萬年前の生カヘル

【ワシントン發聯合】米國オクラホマ州アレデリックの郊外で最近三十萬年前の氷河時代の遺跡である粘板岩地層の中から一匹のカヘルが發見された、化石とか骨格とかいふならばただ學者の發掘といふに止まるであらうが生きてゐるのだから忽ち大評判となり遂にこれをワシントンに送つて學者の鑑定を乞ふ事になつた、化石學者や生物學者が集まつて研究に鑑定したら米國の西部地方に棲息するパッフオと名づくる生れで二歳許りのカヘルに過ぎない事がわかつた、この種のカヘルは十ケ月間は水も食物もなくても生きて居る事が可能である特徴を有して居るこれが何かの機會でその地層に埋もれて居たものであらうと推測されるがどうしてそこに居たかその經路は不明である何しろ人騷がせのカヘル騷である

虐殺屍體の寫眞で逆宣傳

日本を誣ゆる支那側

【上海十六日發電】濟南で南軍の爲め惨殺された邦人居留民の死體寫眞が當方面に入つてゐるが支那側は右寫眞は日本軍が惨殺した支那人を利用して自國居留民が惨殺されたものであるといつてゐると逆宣傳を行つてゐる

金屬性の潛水衣を發明

【ニューヨーク發聯合】潛航技師エッテ、エル、ボート、イン氏は二百フィートの海底に四十五分間あつて作業に堪ふる金屬製の潛水衣を發明した今までのゴム製潛水衣と違つて高度の水壓に對し充分の抵抗力を有すると自ら誇つて居る。材料はアルミニュームを單位として鋼鐵の金屬を合せたものである。氏はこの潛水衣を戰時の沈沒艦救助作業に使用する事を希望して居るが先に米國の潛水艦が沈沒した時に鋼鐵製救助の爲以前は千四百ポンドの潛水衣一着を寄附した

鐵を使はぬ船無人島へ

【ワシントン發聯合】有名なワシントンのカーネギー科學研究所では四月上旬ワシントン、ドックで竣成した新造船『カーネギー號』を以つて海洋氣象の研究、無人島の探險隊を組織し種々準備中であつたが五月一日を期してポトマック河より出發してこの大規模の探險に上つた。

◇

一行は各部門の著名な專門科學者七名の外に船員は十七名都合二十四名の人員から組織されてゐる。一行の目的は世界の各地における海洋の觀況、氣象天體の觀察等をつぶさに研究せんとするものである。この航行は十一萬有余マイルにわたり三ケ年以上の長い日子を要する豫定だといふのである。又航海中には百フィート以上の深海に潛水して魚類の生活狀態を研究したり、或は網羅を用ひて微生物を蒐集するはずである。これ等の各地で捕獲した深海の珍魚、生物等はワシントンの研究所に送りつけることになつてゐる。又航程五百マイル每に海底の水溫を計りその海水分析比較を試みたり世界各地の氣象の觀測、光線の研究等を綿密に調査したり、その他無人島に上陸などの場合には實地探險を行つたりして種々興味ある新發見がもたらされるだらうと期待されてゐる。又海洋上の天體觀測に必要な各種類の羅針盤も備へつげられてゐる。因にカーネギー號の船體には鐵鋼の偏角を防ぐために鐵材は少しも用ひてなく木材、眞鍮、青銅等より成り補助エンヂンは青銅であるが航行中は主として帆の力によるものでその總帆の面積は一萬三千四百平方呎といふ巨大なものである、この探險隊の活動は目下米國各地の學界では非常なる注意を惹いた

名物の櫻が枯れる 松が茶褐色となる

樹幹の龜裂は嚴寒のため

昌慶苑の惱み二つ

昌慶苑の櫻といへば京城はもとより朝鮮における名所の一つであるがどうしたことか數百本のその名木が殆ど八九分まで樹幹が龜れて來た、樹幹に龜裂を生じたことはまつたくの致命傷であり、昌慶苑當事者側でも種々頭を惱めて樹木の專醫に腐心してゐるがこの龜裂の原因が嚴寒にあるといふので朝鮮における櫻樹栽培上に暗影を投じてゐる、これに關して下郡山昌慶苑主任は語る

『昌慶苑の櫻は栽培してから廿年にしかならぬがあまり寒氣が強しいために殆んど國除が割れて來た、寒氣と云つても零下廿度位までは大丈夫と思ふが今年は廿五度にも下つてをり、私が廿四年に殘つてゐるだけでも四、五回廿度を越したことがあるが今年のやうに酷しかつたことは初めてである、龜裂の結果は腐蝕や病虫害に冒されて自然枯死するに至るがその爲に當苑では每年四、五本づゝかはりを植え替へてゐる

櫻を嘆かしてゐる一方同苑には又大きな心配が一つあるそれは木喰虫であるこの虫は松の樹皮をおかす蟲狀の甲虫で緊原面る樹木で宗廟の松大樹は每年この虫のために四五本は枯死しさらに昌慶苑、秘苑の一部にも被害を受けるに至つたので、同苑では今春よりその幼虫を捕食する小鳥を樹間に放ち飼ひしてゐるが他に適當な豫防策もなく全く困り切つてゐる京城府內でこの虫の被害の最も甚だしいのは總督府醫院裏山で遠くからこの松林を眺めば全山茶褐色を呈してをり松毛虫よりも恐れられてゐる

出征の同僚へ 若い大工の情

路頭に迷ふ妻子へ 貯金を引出して與ふ

【東京】府下中野柏徳向墓三九四大工職飛田末吉(二)は、去月濟南から家族四人づれで上京し、親族も知人もないので生活に窮してゐたが、十日朝六聯隊から歸郷兵として召集されたが家族をどうしてなずに路頭に迷はねばならず途方にくれてゐるのを知つた同僚の府下中野本宿二三大工職田勝利(二)は、府令のつき合ひにも拘らず自分の貯金二十五圓を擲出し濟吉方に至り『さあ君この金でもつて一家も早く出征せよ家族は俺とかして働かせぬ』と大いにはげましたので十日夜勇躍京を出發した、この話を聞いた中野署員でもがわづかづゝの金を集めて濟吉の實家愛知縣知多郡上野加倉三四飛田はる方へ家族をおくりかへしてやつた、濟吉はもはや後顧の憂ひもなく十三日午前五時京釜に乘はつて勇ましく出發したのである

飢に泣く

・大阪の悲劇

【大阪】名古屋市南區入船町現在大阪市東成區猪生町タイル職工小林松◯郎(◯◯)は……

明治町の新公設市場落成

煉瓦の際に木造を加味した二百五十坪の立派な公設市場が明治町に出來た、以前の所屬した府營の發通り、新市街に面してその形勢が見違いた、工費は三萬余圓で京城一の立派なもの、地下室もある十七軒の店舗が廿二日から一般に盛んな賣行きをして府民の便利のため安賣をする事となつた

死を以て勵ます

貧しき出征兵の悲劇

國家のために盡くしてくれ

【濱松】靜岡縣磐田郡フタマタ町山東派遣ガソ屋出口大作(三)は今度山東出兵のため歸休工兵第三大隊に召集されたが同人には日下妊娠六ケ月の妻小糸(三)との間に長女みよ(二)二女たみ(?)の子供あり、父磯太郎(?)は永らく中風で足腰も立たないので同町役場で救濟方法を協議中のところ、磯太郎は十二日午後一時突然自宅で縊死し『おれは死ぬからお前は心殘りなく國家のために盡くしてくれ』との遺書をつけつた遺書があつた、大作は知人に暇ごひして歸つてこの有樣を發見し、冷たくなつた父の死がいの枕元で悲壯にも萬歳を叫んで出發の途についた人々が非常に同情し救助方について協議してゐる、なほ同人の實兄政助君も今回召集された

色彩に就て興味深き講演

けふ午後四時半から本社の來青閣で

『現代人は色彩を理解しその統一を計らねばならぬ』この信念の下にたつて雄々しくその完成へと努めてゐる池田科學工藝株式會社社務『色彩常識』の著者池田元太郎氏は本社の請ひに應じて今十七日午後四時半より、本社來青閣で『色彩について』との演題の下に文化講演會を開催する氏はかつてドイツのベルリン大學にあり『色彩學』を專門に研究歸朝後は自ら第一線にたち色彩觀念の比較的とぼしい我國民に向つて普及宣傳を努め今日では斯界において自他ともに許す權威者となつてゐる、先日より三越で開かれてゐる展覽會の革命的な繪具ガリバーテンペラ繪具は實に氏を專務とする科學研究所で製造される、新しいそして豐富な知識を傾けて一般的にわかり易く色彩に對する講演を試みるはずで一般の來聽を希望する。

文化講演會

日時　五月十七日午後四時半

場所　京城日報社來青閣

講師　池田元太郎氏

演題　「色彩に就て」

色彩の理解は人生の幸福を増進す

主催　京城日報社

入場無料　來聽歡迎

イマヅ 蠅取粉 殺虫劑
蠅・蚊・蚤・其他虫類の全滅藥
果樹・蔬菜・農作物の害虫驅除劑

實業リーグ戰

8—6 遞信勝つ 京電惜敗

實業聯盟野球遞信對京電戰は十六日午後四時京城運動場で擧行遞信先攻球審阜通氏壘審坂井、市村兩氏

回	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
京	0	0	0	0	2	4	0	0	0	6
遞	1	0	0	0	2	1	1	3	0	8

一回　遞信後藤二飛佐武三振して二死、前原二一三の後中堅越本壘打に一點を先取▲京電二死後長曾我部四球に出で熊谷右翼前に強ゴロを畢して三壘に送つたが次打者久體二壘飛球に止む（遞一、京〇）

二回　遞信淸水中堅前に好打し横山の飛揮トンネルに無死二走者あるとき金田の投前に淸水三壘に封殺され宮本二刪して金田と併殺を喫す▲京電三者凡退（兩軍〇）

三回　遞信二木三壘左を強襲して佐武のバンドヒットに又無死一、二壘に走者あり、續く佐武バンドすれば小飛球となり投手これを手にして落して三、二、一壘と轉送してトリプルプレーを演ず、京電無得（兩軍〇）

四回　遞信前原又右中間に安打すれば右翼横走して球手に捕み一壘に喰ひとめられ二盜後次打者の三　匍球に三壘に至り淸水の遊匍に惜しくも本壘に死す横山三壘頭上を抜いて出たが金田投匍▲京電凡退（兩軍〇）

五回　遞信一死後二木四球に出で二盜野手失に三壘に入り淺野の二越安打に生還、淺野又佐武の右翼安打に還れば（京電久禮退して竹內をプレートに送り）前原を四球に敬遠し平島投前に止む▲京電一死後神の川左前安打に出で二盜後西岡に代つた香川ストレートの四球竹內打者の時神の川三盜し香川二壘に至りて機を待つ、竹內二―二の後二壘强襲してそのハンブルに二者を入れる加藤吉野凡打（遞信二、京電二）

六回　遞信一死後横山三壘を抜いて金田の四球に送られ宮本の遊ゴロ打に還り更に一點を加へる二死後淺野の四球に滿壘となつたが佐武再びプレートに立ちた久體三振、▲京電長曾我部先づ左翼に二壘打すれば遞信岡崎をプレートに送り熊谷四球に敬遠されたが將租左翼三壘打、神ノ川遊撃誠テキサスして三點を入れ西岡投匍、及打に神の川を二壘に送り竹內三振後加藤四球に滿壘となり捕逸に一點を加へて二點を勝ち越す、（遞信一京電四）

七回　遞信一死後岡崎三失に出で淸水横山の連續安打に還り▲京電三者凡打（遞信一、京電零）

八回　遞信宮本、二木共に遊壘に遊飛球を皐するを野手好投して二死となる淺野亦遊匍して一壘ハンブルに生きたのに端を發し佐武左中間三壘打前原、平岡の單打に三點を入れ遞信又一點を勝ち越す▲京電無得（遞三京零）

九回　遞信二死後岡本珍らしく大きく中堅越をカッ飛ばせば野手の足遲く本壘打を思はせたが走者亦足が遲く本壘に刺され▲京電最後の攻擊に入る加藤先づ四球に出でたが二盜に死し吉野投手に飛球を畢し長曾我部遊匍に止みて八對六で遞信勝つ

京電

（打撃成績表：勝野、部谷、禮積、川岡、川內、我、曾、加吉、長、前、久、將、神、西、香、竹 ほか）

遞信

（打撃成績表：野、武、原、島、崎、水、山、本、木、淺、佐、前、平、遊二、右、左 ほか）

▲備考　試合時間二時間三十分、遞球二木、併殺京電、三殺京電、二壘打長曾我部、三壘打佐武、宮本、將租、本壘打前原

商銀勝つ

對漢銀戰

第三日目京城銀行團庭球リーグ戰は十六日午後四時半より本社コートに於て朝鮮商業銀行對漢城銀行にて開始商銀健鬪したが及はずストレートを以て二十對七で商銀の勝となつた。

（商銀）　（漢銀）

鄭、金　四―一　趙、永井

菊地、朴　四―一　高倉、鄭東

金鶴、孫　四―〇　斐、金炳

李、柳　四―三　川久保、鄭允

源平、茂　四―二　朴、金禧

▲第四日目京城銀行團聯盟庭球戰は十七日午後四時より本社コートに於て朝鮮銀行對朝鮮殖銀

京城銀行團庭球聯盟リーグ戰勝負得點表

▲朝鮮銀行　卅四點、勝二、負〇

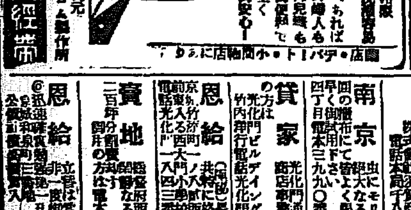
▲朝鮮商業銀行　點、勝一、負一

▲朝鮮殖產銀行　〇點、勝〇負〇

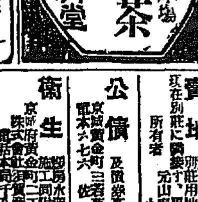
▲漢城銀行　點、勝〇負二

イタリー號

【キングスベイ十六日發聯合】ノビレ少將の北極探險飛行船イタリヤ號は十五日根據地を飛び立ちグリーンランド北極地帶の探險に向つた



品質優秀 價格廉 運動自在 洗濯容易
これさへあれば御婦人も御見舞も御便利で全く御安心！
發賣元 大和ゴム製作所
全國デパート・小間物店にあり



最新式
自轉車用看板
各地特約店募集
全鮮一手販賣元
壽商會
京城府黃金町三丁目
電話本局七二〇番

購賣廣告
一、『ポートランド、セメント』（數千樽）
右入札ニ附ス詳細ハ庶務係ニ承合ノコト
昭和三年五月十五日
馬山府

京城府
差押不動產公賣公告
昭和二年度滯納ノ爲メ差押ヘタル不動產ヲ昭和三年五月二十三日午前十時京城府稅務課ニ於テ公賣ス
就テハ買受希望者ハ同課徵收係ニ付キ承合スベシ
昭和三年五月十日
京城府

地圖と軍需品
龍山練兵町 電話五二〇〇
小林又七朝鮮出張店

京日案內

婦人 ……
女中 至急入用 ……
黑燒 ……
賣地 ……
公債 及債券高價買入 ……
衛生 ……
南京虫 ……
貸家 ……
恩給 ……
賣地 ……
恩給 ……

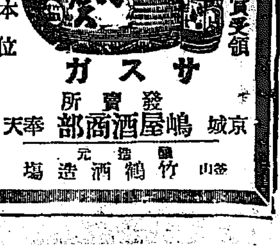
恩給金融
御利用の御方は是非一度當店へ御照會下さい御有利に相談致します
各公社債 勸業債券 問屋
京城府古市町三十五番地
江州屋本店
電話本局六九一番

ノーシン！ノーシン！ 頭痛に「ノーシン」

京城電機學校
小學校卒業無試驗入學
京城府古市町
電話本局二三三番

短期 簿記生募集
豫科、本科、生徒乳即募集
就職紹介、寄宿舍完備、學則郵券二錢
下關市田中町 關西簿記學校

月經
特殊流經劑
レスノリン
月經閉止四五ケ月以內に確實の流經作用を以て容易く安全に應用の目的を達する特殊の効力を有す
發賣元 常盤藥院
大阪市北區曾根崎二丁目



發賣所 京城 嶋屋酒商部 奉天
醸造元 釜山 竹鶴酒造場

小説 明石將軍 (45)

白石實三作　多田穀三畫

眠り藥

寢臺車の各室のドアの前には、廊下があつて、隣室とも通じ、廊下の窓とも接してゐた。八號室は大きな室で、四つの寢臺の仕切を除くと、一つの室ともなるのであつた。尤も、仕切りといつても、ドアに鍵がはまつてゐるので、それを外さなければ、隣室との出入はできない。

闇を走る列車の中で、セルゲイは廊下に出て、煙草をすつたり、新來の客をつかまへて雜談にふけつたりしてゐたが、その中、相手の客たちは、ぞろ／＼と室へ引取つて行つた。彼等はトランプでもはじめるのであらう。夜はだん／＼ふかく、あたりはひつそりとして、廊下に殘つてゐるのは、セルゲイ一人だ。

彼は、じろつとあたりを見廻した。誰もゐないと見てとると、つた。薄ぐらい電燈の光りで、女の顏はやはりよく見えないが、そのすんだ聲は、どこやらで聞いたおぼえがあるやうに、セルゲイは感じた。『はてな……』と、彼は記憶を喚び起こすまもなく、露探長の聲で、

『うむ、おオイちやらう？』

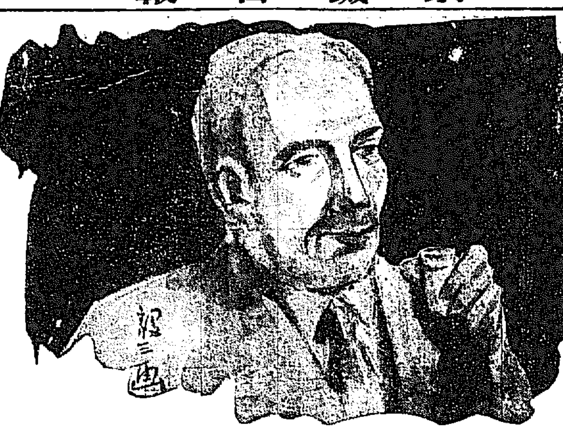
『はつ、おオイです。コーヒーを持つてまゐりました』

室を隔てた向うの廊下で、低い聲が言つた。露探長は、上機嫌で

『ちやう、窓のところへおいていつてくれ』

『はつ』

コーヒーを入れた細長いコップは、ドアの外の窓框のところにおかれた。セルゲイの注意ぶかい眼は、さういふ些事をも見逃さなかつた。



と八號室のドアに寄つて、鍵穴から中をのぞき込んだ。

露探長と踊り子の二人だけが、錯覺されてある八號室、その中にセルゲイは何を見たか、彼はたちまち顏をそむけて、首を振つた。

『大胆、あれやまつたくダラシないな、だが女はえら者だぞ、やつぱり俺の睨んだとほり、俳優ぢやない、女探偵だ、なびくを見せて、しきりに酒をすゝめて、露探長を盛りつぶさうとかゝつてゐる手際なんぞ、たしかに、したゝかものだ。おや露探長、しきりに火酒をあふつてゐる、あぶない、飛び込んで忠告してやらうか』

呟きながらも、彼は危險な不安感の襲ひ、何時どうして露探長に危險を加へまいものでもない、セルゲイは、はら／＼してドアに手をかけた。

『露探長、あぶない！』さう叫んで、ドアをあけやうとした刹那、入口の向うに叩戸の音が聞こえた。

『どなたう』

入口の女は、すんだ聲をかけ

尤も、小さな鍵穴からは、向うのおオイの顏は見えなかつたが、たゞコップを差出す手が、少年の細い腕ではなく、毛むくじやらの男の腕だつたので、彼は、はつと胸をつかれたやうに感じたのであつた。

『そのコーヒーは危險です、閣下』

聲をかけようとして、彼は、また躊躇した。列車のごう／＼たる音響に、聲のきつかけを失つたのでもあるが、室内の露探長の調子が、あまりにダラシなかつたので、彼は、ちよつと躊躇したのであつた。

老いた露探長のマロニロフが、どんなに肩を押つけようとしても、女は離しなかつた。因に顏をそむけて、露探長の肩を避けた。熱くさいぶきみな肩、それを避ける彼女の顏が、ほのぐらい電燈の下に、青白くうかみ出した。

『はてみたやうな顏だが……』セルゲイが身を乘り出した拍子に、露探長が、クッションの上へうつぶしになつた。

『おや！』セルゲイは聲をあげるところだつた。

『大胆、たうとう眠り藥を飮まされたな』

とたんに、隣りのドアがあいて、ぬつと室へはいつて來たのは、背の高い逞しい男。

寫眞は ワタナベ 電本三九二

新らしい出版物

◇戀愛占易 支那珍書全集第四卷。『今から五百餘年前、明の永樂帝の時代、有名な易學者である柳莊宴の選述した相法から、その他、神相鐵關刀、麻衣相法、白鶴仙數、神骨水鏡、太淸神鑑、水鏡集、柳莊相法外百數十卷の支那に於ける秘本を參照し、中から主として戀愛情事に關聯する所を選集し、譯出したもの』であつて『入口が實際的に行はれる易占であり、情緒纏綿たる艶情小說とは異るので最初から終りまで讀過のこと許りは出來で居らない』（米田祐太郞譯編修、東京市赤坂區青山南町六の一〇一、支那文献刊行會、豫約版、每卷二圓）

▼軍人精神論 海軍大佐舊照喜著『軍人精神即ち勅諭と云ふ者が各個軍人の道徳心を統一する規範である』『今日の如く軍紀思想が統一しない、從つて軍人精神との關係も不明瞭にある事は兵學者の不見識とする許りでなく、軍隊の敎育敎練上極めて憂慮すべき事だ』と云ふ考へから氏が海軍大學及海軍砲術學校に於て將校學生の爲めに講義したものを整理して本書を成した。（東京市小石川區目白臺武士道研究會二圓五十錢）

▲近代美容法 メイ、ウシヤマ著 美容とか美粧とかいふ、それは近時の要求に迫られ遂に起された職業である。本書は著者が桑港ドンラタクス、美容院、オレゴンのサニタリー美容大學、バンクーバーのモーラー美容大學で學んだもので日本銀座ハリウッド美容室でやつた生徒に敎へたりしてゐるものを纏めたものだと云ふ。（東京市日本橋區元大工町一二萬里閣書房一圓八十錢）

▲肺病全治の自宅療養實驗 主婦之友社編輯局編昨年中『主婦之友』誌上に發表された實驗記事を輯めたもの（東京市神田區駿河臺主婦之友社發賣一圓）

▲母子讀本 家庭敎材研究會著『母子共に相讀み相語り』ながら國敎智育兩方面の家庭敎育に資せんことを期した。裝幀も奇麗だ（東京市日本橋區本石町博文館發行一圓二十錢）

◇洋服新裁縫 元東京女子高等師範學校助敎授高橋イネ著『日本人の體格に適應し、しかも和服の長處たる上品さを具備し、一般に必然希望される經濟上の輕少と簡易とそして形式の統一とを考慮』して得た實際と理論とに基いて成された敎育家と一般家庭とに勵め得る好著（東京市神田區駿河臺主婦之友社、參圓五十錢）

▲田澤式吃音矯正法 大日本吃音矯正會長田澤嘉雄著、甚しい吃音であつた著者自身の經驗から考案した矯正法の解說（東京市神田區駿河臺主婦之友社一圓七十錢）

▼ツーリスト（五號）米國觀光局發行（東京市麴町區永樂町一ノ一ジヤパン、ツーリストビユーロー五十錢）

▼朝鮮鐵道協會々誌（五月號）『朝鮮の在來陸運』（今村鞆）其他（京城府古市町四三、朝鮮鐵道協會五十錢）

▼自啓（五號）大和田羅之助氏『往年の內地に於ける社會運動』其川口盛治郎『西藏の風土民俗』其他（京畿道警察部內朝鮮警察協會京城支部二十錢）

出版物納本（十五日）

邦文の部▲金融と經濟（第一〇六號）朝鮮金融協會▲朝鮮社會事業（第五號）朝鮮社會事業研究會▲朝鮮內報（八七六號）帝國興信所京城支所▲朝鮮要報（第一一七七號）商業興信所京城支所▲仁取商報（第三五號）仁友會▲京城通信又相場表（第一〇號）福田又商店京城支店▲開城商報（第一五〇號）開城商社▲群山商報（第一五三號）群山商報發行會▲校友會誌（第一號）光州中學校校友會▲湖南吟社句集（第七一號）湖南吟社▲聖德法輪（第五六號）修養團島敎院支部▲佛如（第一四號）總泉寺▲釜山內報（第八一號）大日本興信所釜山支所▲警務要覽 京畿道警察部▲朝鮮通信外規提要追錄（第四三號）週刊社▲朝鮮遊覽案內 朝鮮遊覽案內社

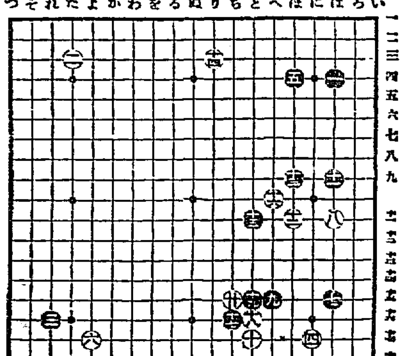
鮮文の部▲家庭衞生（第四二號）家庭衞生社▲子報（第九號）金陵金融組合▲朝鮮語（第三二號）朝鮮語研究會▲人生 滙東書館▲譯經 文昌書館

讀者らん

▲十三日夜の十七の醉人です住所と氏名は……阿峴里三〇〇ノ六……何卒御住所御知らせ下さい▲……讀者欄まで（無天狗生）▲前夜（十五日）の鐘路に於て警官の……混雜中において醉者の卒倒に遭遇し親切に御介抱下さいました紳士の御方に紙上ながら厚く御禮申上ます（井上）▲京城と大邱の三流醫人會事務所を敎示に預かりたし（一忠生）▲どなたか府內の邦文タイピスト養成所の番地と入學期は何時か至急お知らせ頂けませんでせうか（永原K、T）▲市內美髮識者に熟心養成します現に新橋洞濟生院前の街路に新たに特志をもつて綱た米國袖袍の皮を無料にはぎ取つた者ありその感心に値敬してゐます（愛樹生）▲府內にて測量學を敎へて下さる方はをられませんか、晝でも夜でもかまいません（尋ね生）▲本町を正服正帽で放歌高吟酒氣を吐いて闊歩し、好子をみれば寄ついて去る不良學生の態を交番のお巡りさん御存知なきか（味之助）

圍碁新局（一）

先相先　小杉丁（四段）　木谷實（三段）



（着手 一～四十：は四、ほ四、へ十五、ち十六、ほ九、た三、よ十七、り三、と十六、れ十六、は十五、は九、と十一、と十五、は十七、は十一、ち十五 ほか）

美人　お化粧の順序　カテイ石鹸　クラブ洗粉　クラブ白粉　クラブ頬紅　クラブクリーム

眞の化粧美に目醒た歡……此の徹底した化粧美を與ふる

クラブ白粉

クラブ白粉の新粧な化粧美こそ現代の華であり光であります

クラブみぼつ　本店謹製

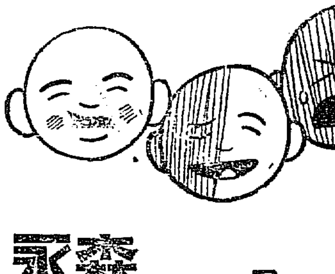
泪花館　五月十五日より　東洋軒雷右衛門 一行　快傑傳（泪傳）……

京龍館　大活劇 人形の家 全　槍供養 全　日活社……

大正館　新作特別大興行　快劍侠刃 八卷　……道呂久博士 十卷……

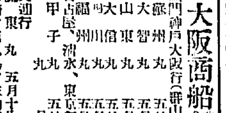
中央館　マキノ・キネマ　ひよどり草紙　大岡政談……

喜樂館　十六日封切 特別興行　喧嘩友達 入卷　俵星玄蕃 十卷　東亞倶樂部　青春血記 六卷　人生サーカス 八卷……



オヤ？ キヤラメル一つ　アラ！ 曇つた坊やも 五月晴れ

森永ミルクキヤラメル　一個五錢・十錢



K—26

値下斷行　文化　夜具入　……京城本町一丁目二六 高木鞄店

眼科専門　金井眼科醫院　京城若草町

土木建築材料　釜山府幸町二丁目 角野商店

忠　超高級醬油　實績　全鮮品評會に於て二回續いて最高優等賞を受領しました　京城府內販賣品審査會に於て內地本場醬油を凌いで最高點を獲得いたしました　東京市販賣品審査會に於ては九拾六點八分の高點を得て居ります

東萊溫泉場　蓬萊館　別館落成　溫泉御旅館　清楚閑靜　●內湯設備完備　電話長五番

定期航路

仁川汽船出帆　海州線（隔日出帆）　仙掌線（隔日出帆）　延安線（隔日出帆）　舊島線（毎月十回）　唐津線（毎月九回）　發津線（臨時出帆）

各沿岸行帆船荷物取扱　朝鮮總督府遞信局貨物取扱　仁川本町四丁目　仁川汽船株式會社

仁川出帆　群山、木浦、阪神 秀吉丸 五月十六日　伏見丸 五月二十日　赤城丸 五月廿八日　神代丸 五月廿五日　尼ヶ崎汽船部　高杉回漕部

大阪商船株式會社仁川支店　內地各港出帆主要航路　歐洲行毎月一回　南米行毎月一回　北米行毎月一回……

嶋谷汽船仁川出帆　大連天津直行　仁川發……

森信汽船出帆　大阪商船會社……

朝鮮郵船　金剛山探勝航路開始　咸北丸……

日本郵船出帆　歐洲行 白山丸　桑港行 サイベリヤ丸　濠洲行 丹後丸……

釜山出帆（代理店……）　木浦出帆（代理店……）　元山出帆（代理店……）

朝鮮郵船株式會社　仁川出帆

協同運送株式會社